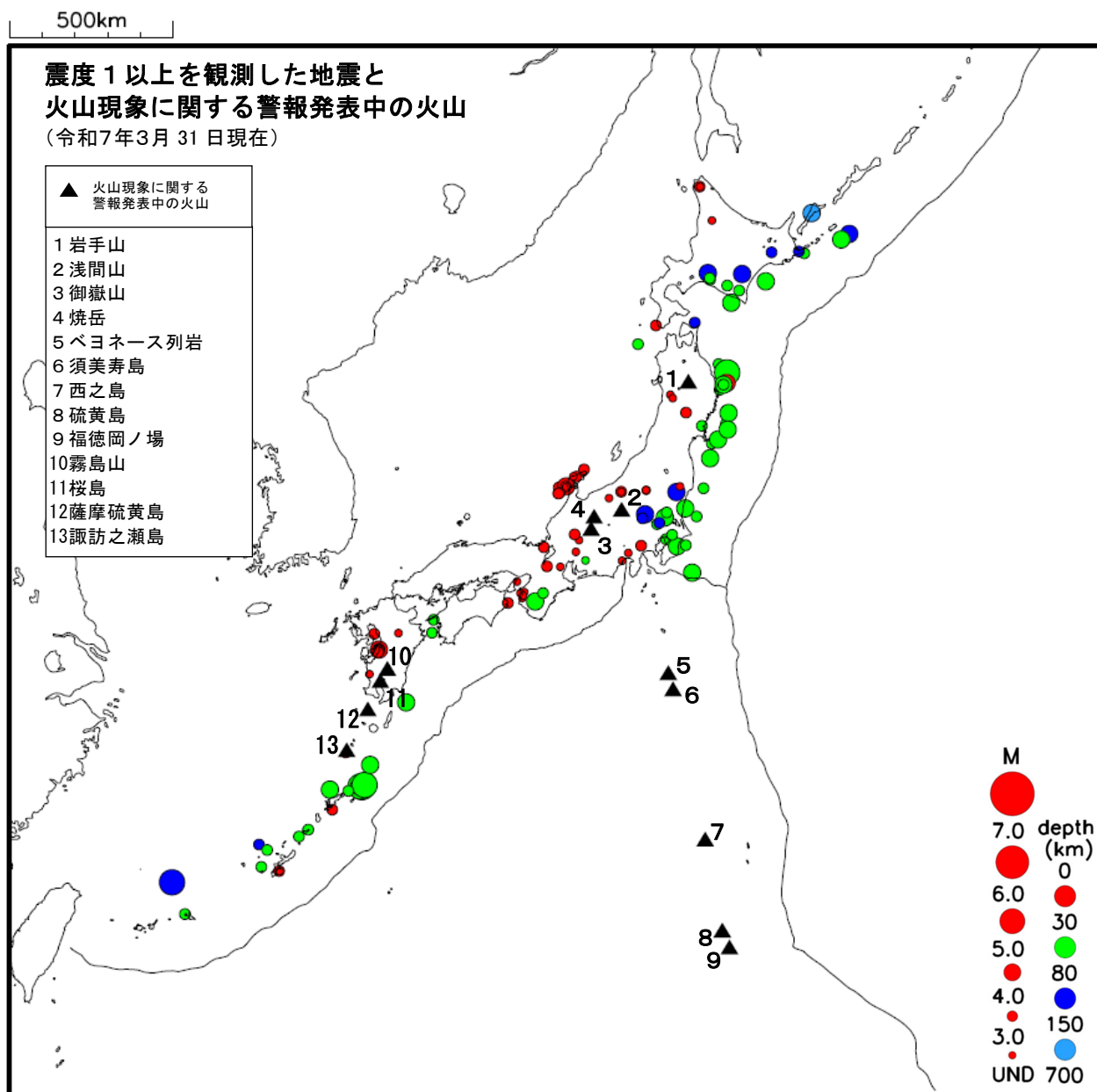


# 令和7年3月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

March 2025



気象庁

Japan Meteorological Agency

# 令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

## ※ 本資料中のデータについて

気象庁では、平成9年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体\*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年10月1日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け\*\*、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

注\* 令和7年4月8日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、7政令指定都市。

注\*\* 令和7年4月8日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

## ※ 本資料中の図について

本資料中の地図は、『数値地図25000（行政界・海岸線）』（国土地理院）を加工して作成した。

また、一部の図版作成にはGMT(Generic Mapping Tool[Wessel, P., and W.H.F.Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol.79 (47), pp.579, 1998])を使用した。

## ※ 本資料利用上の注意

### ・資料中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁CMT解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁CMT解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N＝xx, yy/ZZ：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右上に示してある）。ZZは回数の総数を表し、xx, yyは期間別に表示色を変更している場合に、期間毎の回数を表す。

### ・発震機構解について

発震機構解の図は下半球投影である。また、特にことわりがない限り、P波初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えてCMT解を掲載する場合がある。なお、CMT解はベストダブルカップル解を示す。

### ・発震機構解の図中の語句について

P：P軸（圧力軸）      T：T軸（張力軸）      N：N軸（中立軸）

### ・Global CMT解について

Global CMT解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震のCMT解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

### ・M-T図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図で、地震活動の経過を見るために用いる。

### ・震央地名について

本資料での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報(防災編)」1月号の付録「地震・火山月報(防災編)で用いる震央地名」を参照のこと。

### ・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

### ・地震の震源要素等について

2016年4月1日以降の震源では、Mの小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

2020年9月以降に発生した地震を含む図については、2020年8月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、日本海溝海底地震津波観測網（S-net）や紀伊水道沖の地震・津波観測監視システム（DONET2）による海域観測網の観測データの活用、震源計算処理における海域速度構造の導入及び標高を考慮した震源決定等それまでのデータ処理方法との違いにより、震源の位置や決定数に見かけ上の変化がみられることがある。

震源の深さを「CMT解による」とした場合は、気象庁CMT解のセントロイドの深さをを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

なお、本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

### ・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/filing/bulletin/index\\_vcatalog.html](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/filing/bulletin/index_vcatalog.html)]に掲載する。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	5
東北地方の地震活動	6
最近の日本海溝・千島海溝周辺の地震活動	7
関東・中部地方の地震活動	8
近畿・中国・四国地方の地震活動	17
九州地方の地震活動	18
沖縄地方の地震活動	22
その他の地域の地震活動	23
● 南海トラフ周辺の地殻活動	24
● 日本の主な火山活動	27
北海道地方の火山活動	39
東北地方の火山活動	41
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動	43
近畿・中国・四国地方の火山活動	47
九州地方の火山活動	48
沖縄地方の火山活動	52
火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴	53
● 世界の主な地震	55
● 世界の主な火山活動	56
● 特集	
2025年3月28日 ミャンマーの地震	57
● 付録	
1. 震度1以上を観測した地震の表	60
2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	75
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	76
4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震	77
5. 緊急地震速報の提供状況	79

● 日本及びその周辺での主な地震活動

2025 03 01 00:00 -- 2025 03 31 24:00

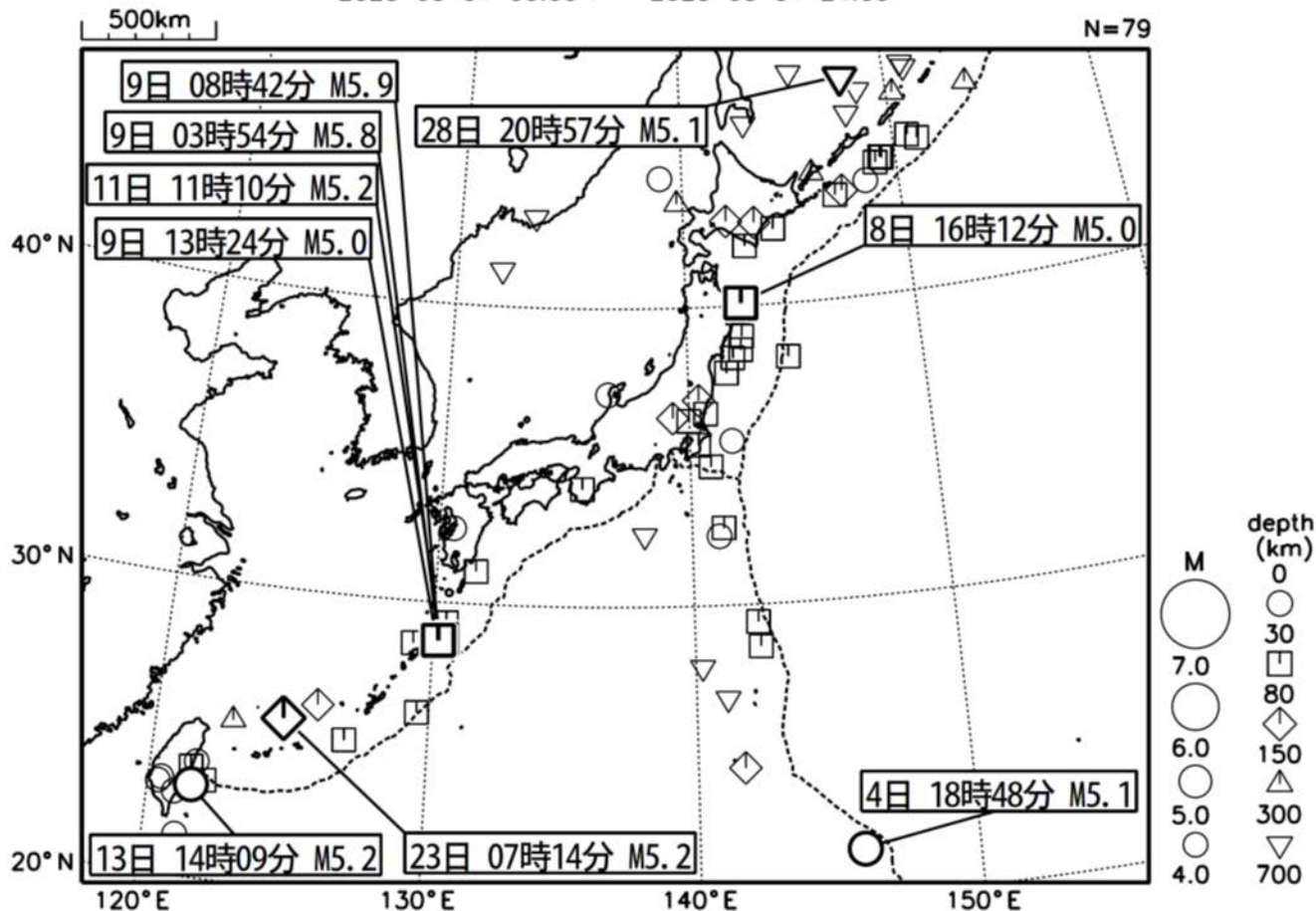


図1 令和7年3月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

(図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。)

令和7年（2025年）3月に日本国内で震度4以上を観測した地震は3回（2月は1回）、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は79回（2月は82回）であった（図1）。

3月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。3月中に震度5弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった（2月もなし）。

令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和7年3月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）（注3）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等（注6）	掲載 ページ
1	3 9 3 54	奄美大島北東沖（注7）	5.8	5.7	・ ・ S ・	4：鹿児島県 喜界町滝川 奄美市笠利町里＊ 長周期地震動階級1を観測 奄美大島北東沖の地震活動 2025年3月9日から31日までに震度1以上を観測した地震が12回（震度4：1回、震度3：1回、震度2：4回、震度1：6回）	4、19、20
	3 9 8 42	奄美大島北東沖	5.9	5.7	・ ・ ・ ・	3：鹿児島県 十島村諏訪之瀬島＊ 十島村悪石島＊ 奄美市笠利町里＊	
2	3 18 5 0	熊本県熊本地方（注8）	4.8	-	・ ・ S ・	4：熊本県 八代市平山新町 など1県5地点 緊急地震速報（警報）を発表	4、21
3	3 19 13 25	能登半島沖	4.7	4.6	・ ・ S ・	4：石川県 志賀町香能＊ 「令和6年能登半島地震」の地震活動 3月中に震度1以上を観測した地震が12回（震度4：1回、震度3：1回、震度2：3回、震度1：7回）	4、9～16

- （注1）主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸 M4.5以上かつ震度3、④海域 M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。
- （注2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
- （注3）空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。
- （注4）Mw欄の「-」はMwが求められていないことを示す。
- （注5）M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
- （注6）最大震度の観測点名にある＊印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。
- （注7）情報発表に用いた震央地名は「奄美大島近海」である。
- （注8）情報発表に用いた震央地名は「熊本県天草・芦北地方」である。

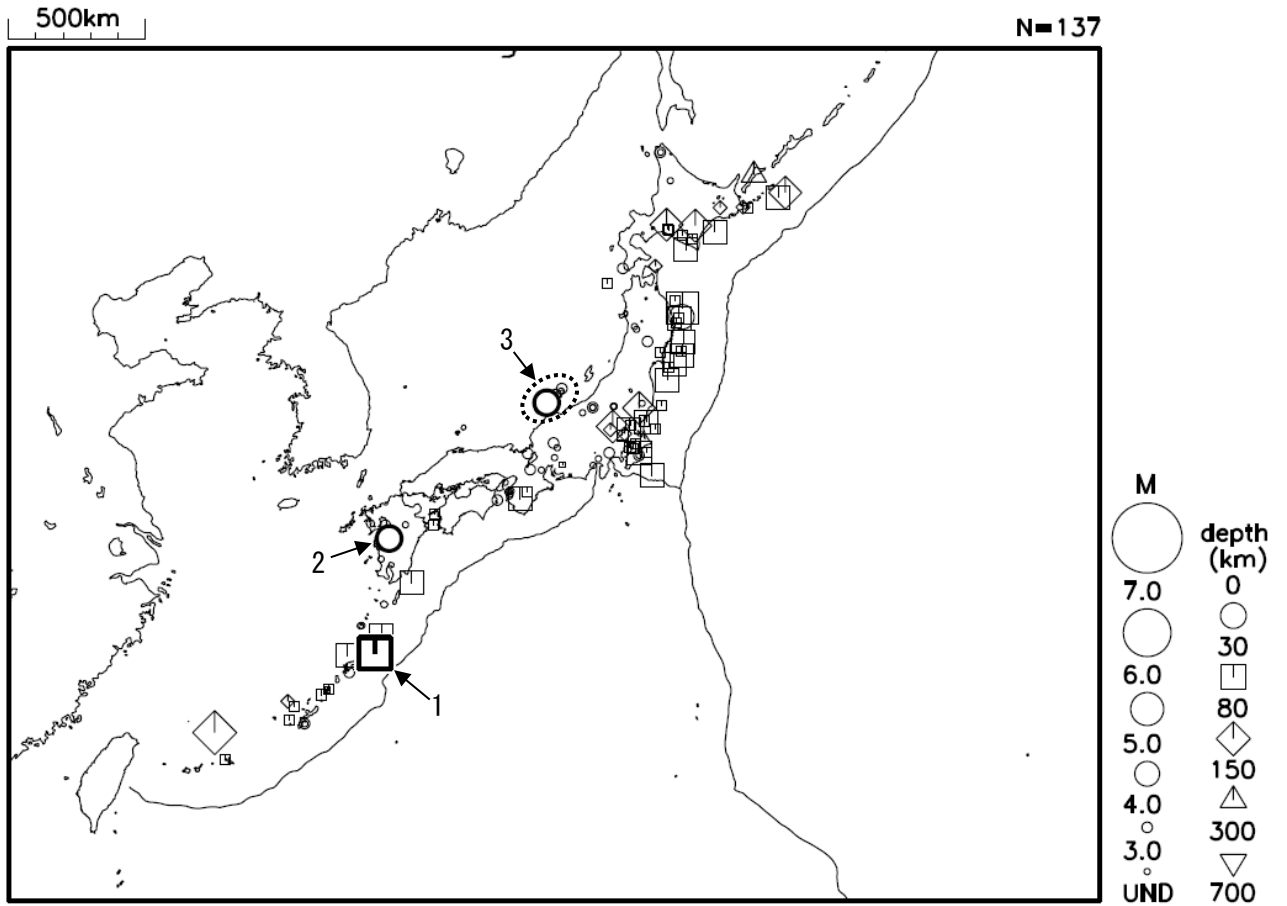


図2 令和7年3月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

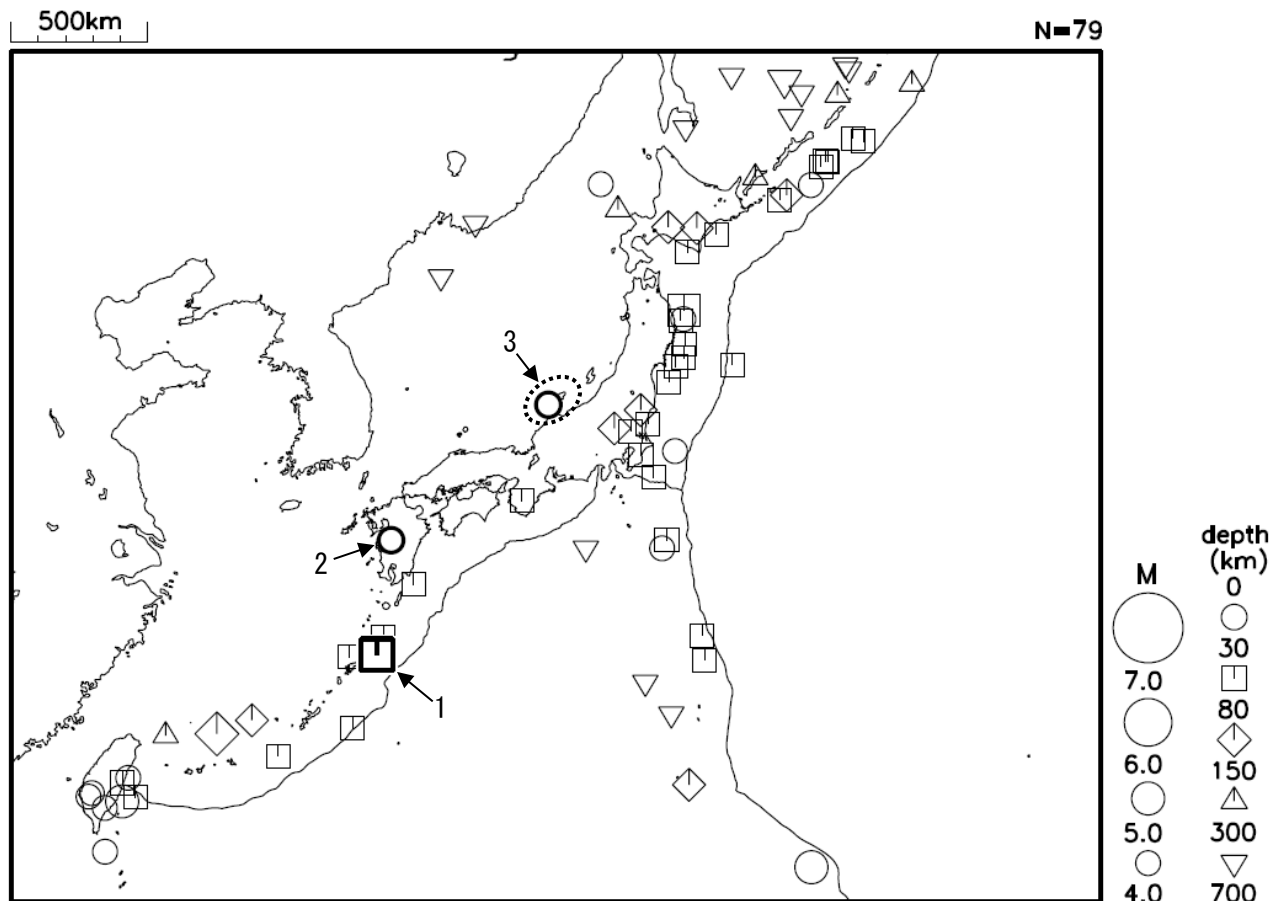
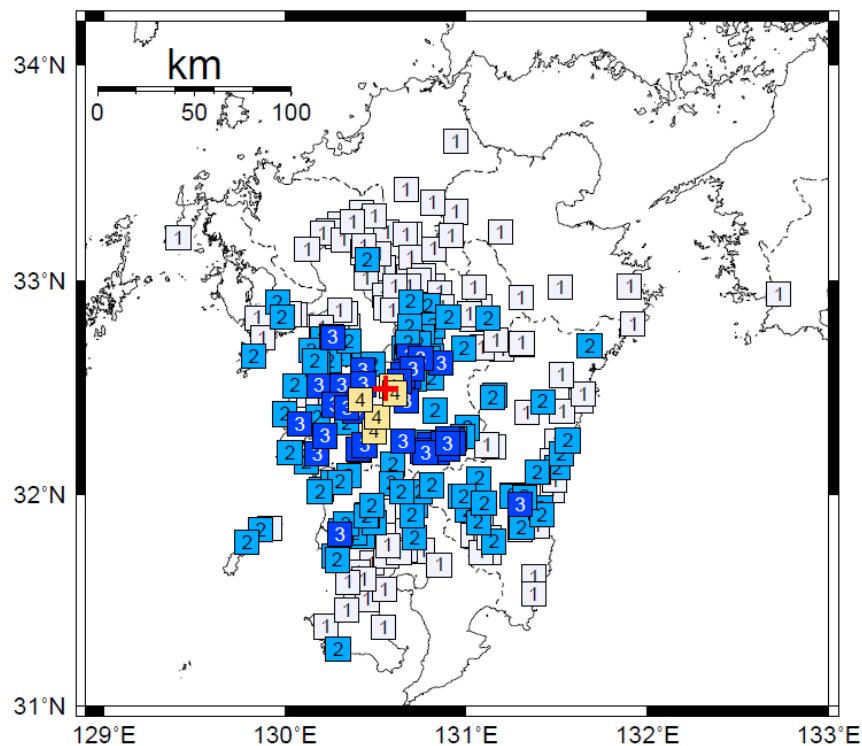
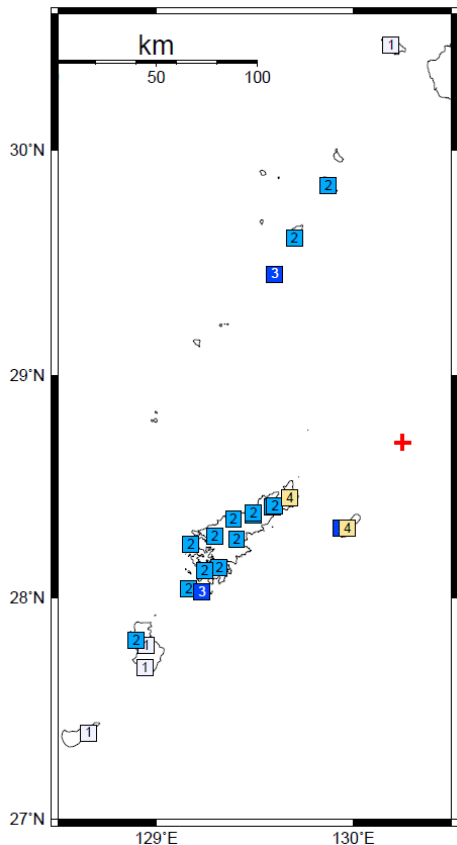


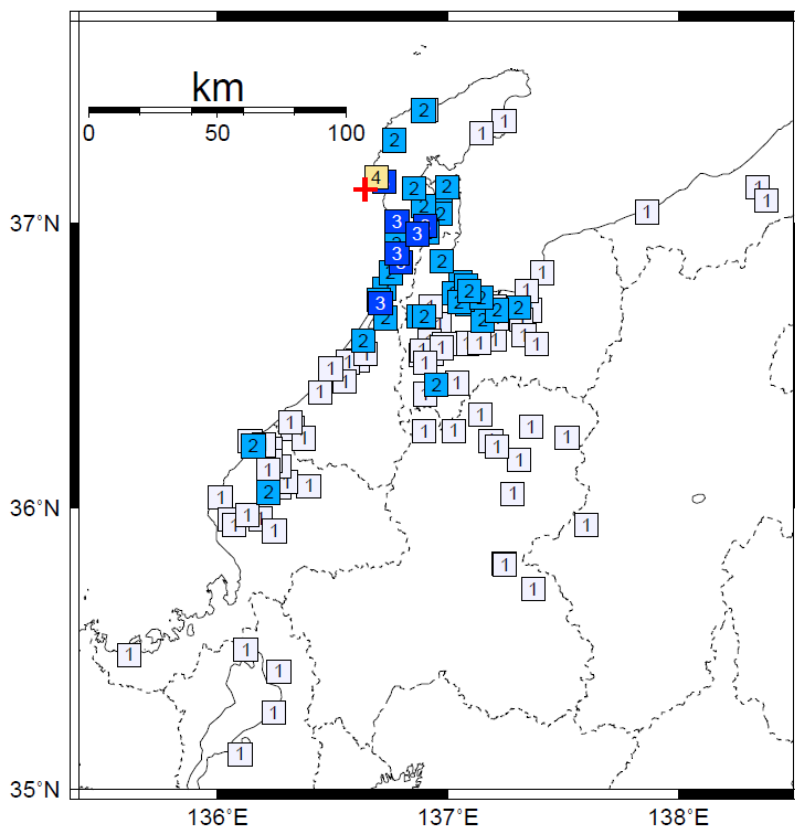
図3 令和7年3月に発生したM4.0以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）

1 3月9日03時54分 奄美大島北東沖<sup>(注1)</sup>  
(M5.8、深さ14km<sup>(注2)</sup>、最大震度4)

2 3月18日05時00分 熊本県熊本地方<sup>(注3)</sup>  
(M4.8、深さ10km、最大震度4)



3 3月19日13時25分 能登半島沖  
(M4.7、深さ6km、最大震度4)



(注1) 情報発表に用いた震央地名は「奄美大島近海」である。

(注2) 気象庁のGMT解による。

(注3) 情報発表に用いた震央地名は「熊本県天草・芦北地方」である。

震度分布図 凡例	
4	震度4
3	震度3
2	震度2
1	震度1

図4 震度分布図

(各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印は震央を示す)

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース  
(<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

## ○北海道地方の地震活動

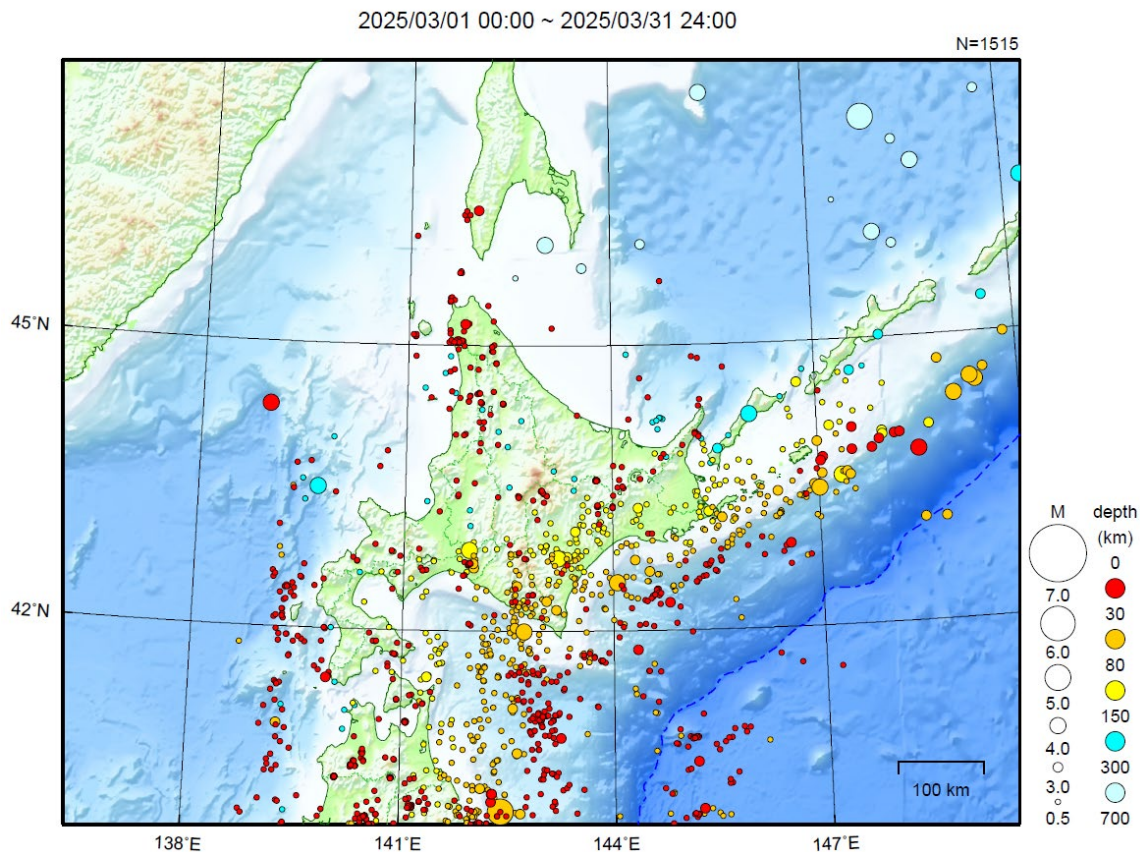


図5 北海道地方の震央分布図（2025年3月1日～3月31日、M $\geq$ 0.5）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

### 〔概況〕

3月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は20回（2月は13回）であった。

3月中、特に目立った活動はなかった。

## ○東北地方の地震活動

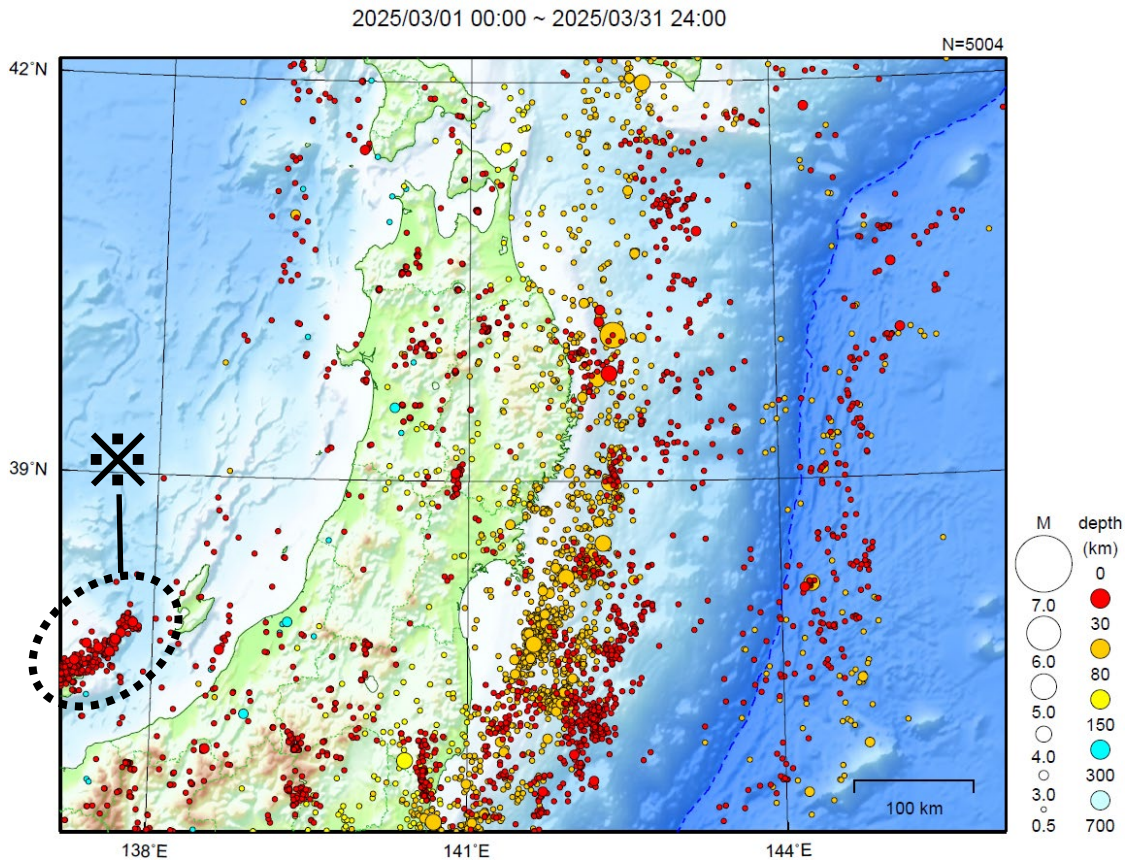


図6 東北地方の震央分布図（2025年3月1日～3月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

### [概況]

3月に東北地方で震度1以上を観測した地震は31回（2月は45回）であった。

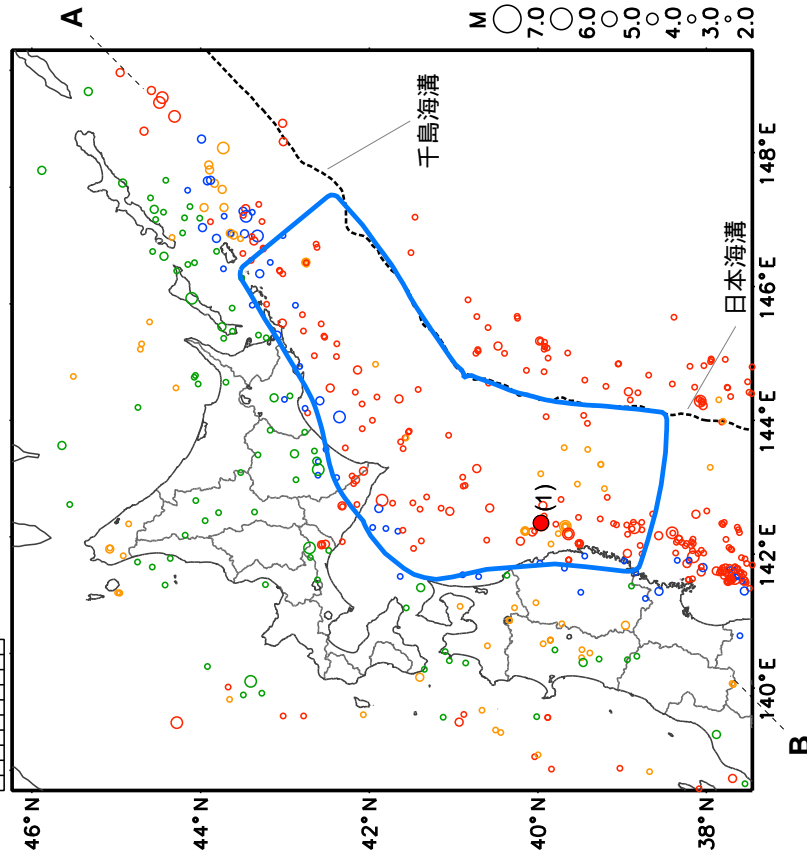
3月中、特に目立った活動はなかった。

※ 関東・中部地方の地震活動を参照（p. 4、8～16参照）。

# 最近の日本海溝・千島海溝周辺の地震活動

2025年3月1日～3月31日

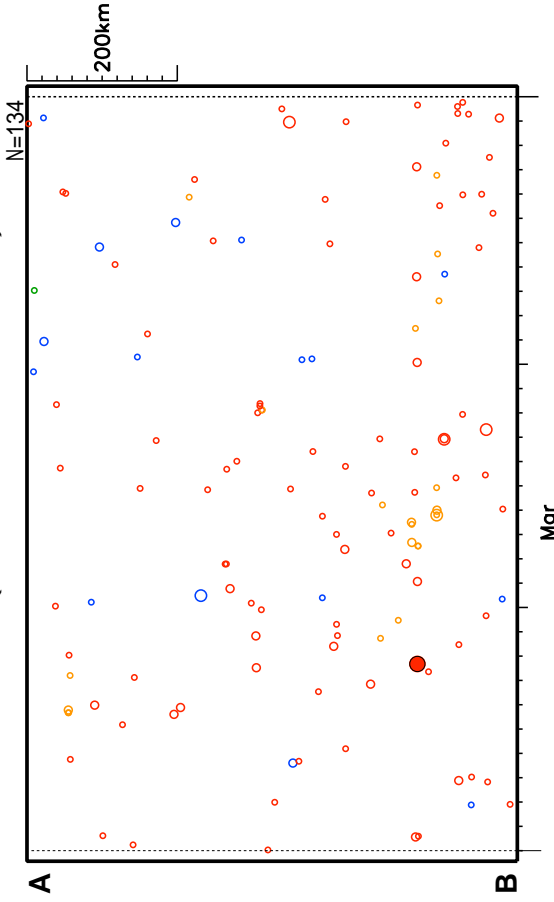
震央分布図（2025年3月1日～3月31日、M 2.0、深さ0～500km）



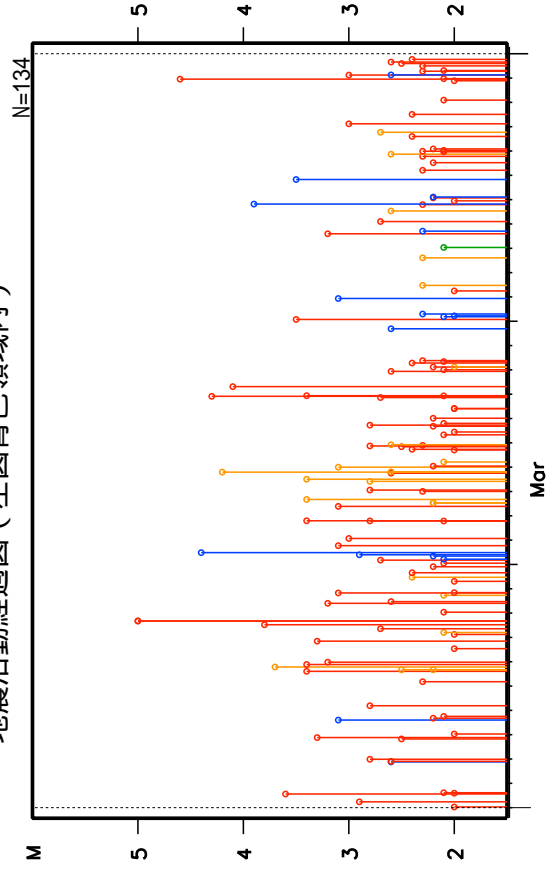
深さ  
 0～15km 黄  
 15～60km 赤  
 60～100km 青  
 100～500km 緑

M ○ 7.0 ○ 6.0 ○ 5.0 ○ 4.0 ○ 3.0 ○ 2.0

時空間分布図（左図青色領域内：A-B投影）



地震活動経過図（左図青色領域内）



青の実線は日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震の想定震源域のうちの「日高・三陸沖」及び「十勝・根室沖」の領域です。震源時、震央地名、マグニチュード等は、再調査により修正することがあります。

## 【主な地震活動】

- ・上図青色領域内で発生したM5.0以上の地震（最大5つ）
- ・近接して発生した地震については、最大規模の地震のみ記載

(1) 03月08日 16時12分 M5.0 最大震度2 岩手県沖

## ○関東・中部地方の地震活動

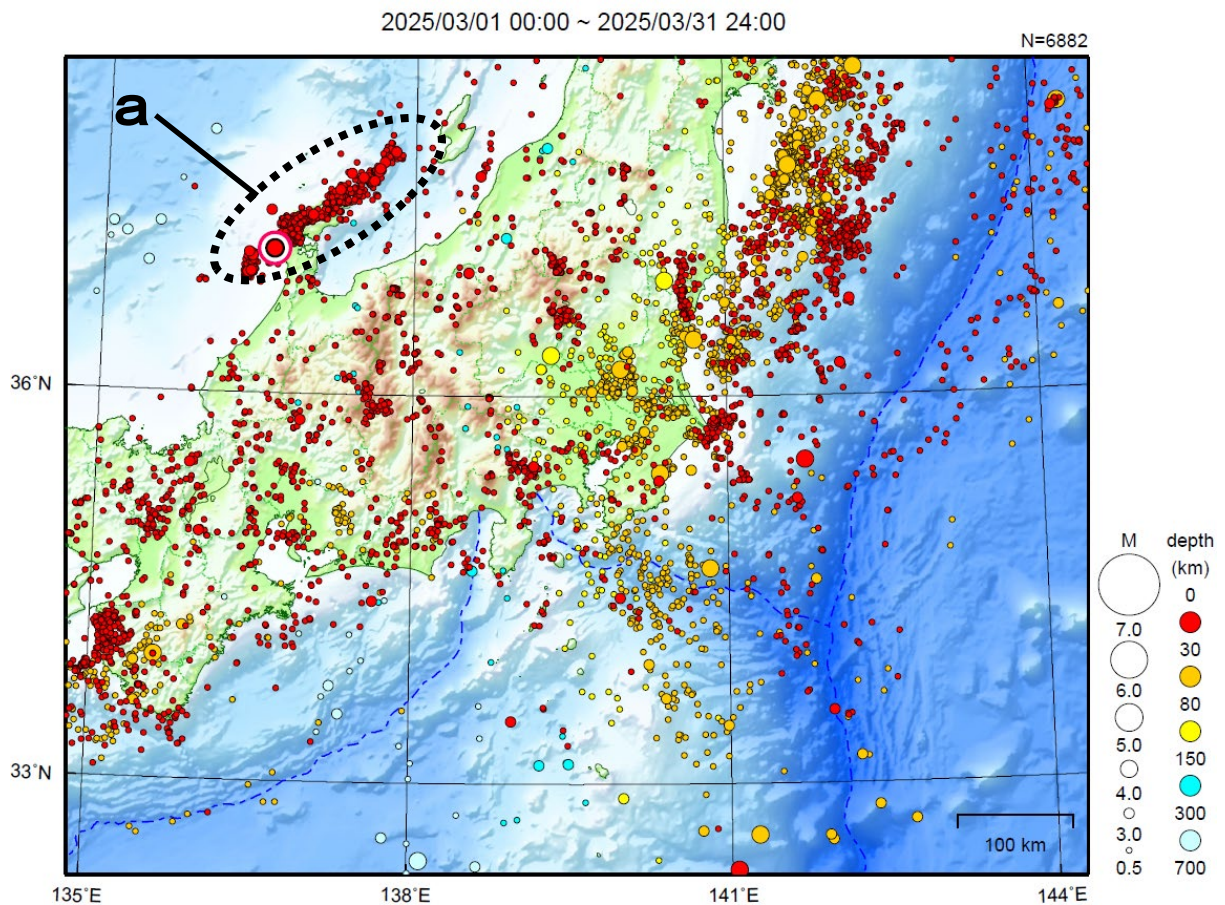


図7 関東・中部地方の震央分布図（2025年3月1日～3月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

### 【概況】

3月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は46回（2月は51回）であった。

3月中の主な活動は次のとおりである。

- a 「令和6年能登半島地震」の地震活動域では、3月中に震度1以上を観測した地震が12回（震度4：1回、震度3：1回、震度2：3回、震度1：7回）発生した。このうち最大規模の地震は、19日13時25分に能登半島沖の深さ6kmで発生したM4.7の地震で、石川県志賀町で震度4を観測したほか、中部地方及び滋賀県で震度2～1を観測した（p. 4、9～16参照）。

## 「令和6年能登半島地震」の地震活動

### 震央分布図

(2020年12月1日～2025年3月31日、  
深さ0～30km、 $M \geq 3.0$ )

### 震源のプロット

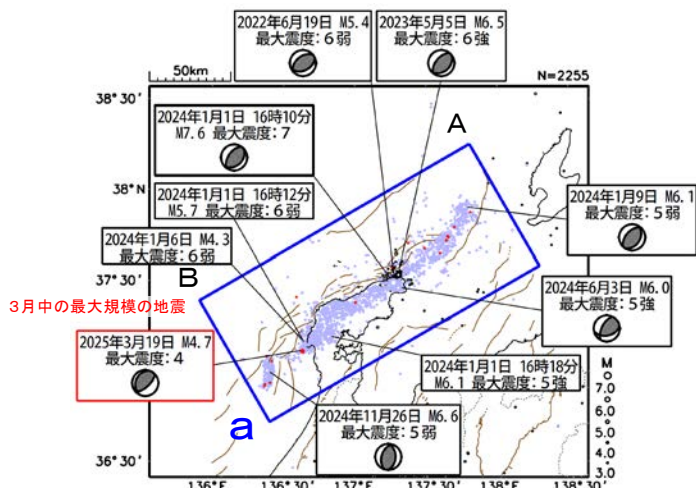
黒色 2020年12月1日～2023年12月31日

水色 2024年1月1日～2025年2月28日

赤色 2025年3月1日～31日

吹き出しは最大震度6弱以上の地震、 $M6.0$ 以上の地震  
及び3月中の最大規模の地震

図中の発震機構はCMT解



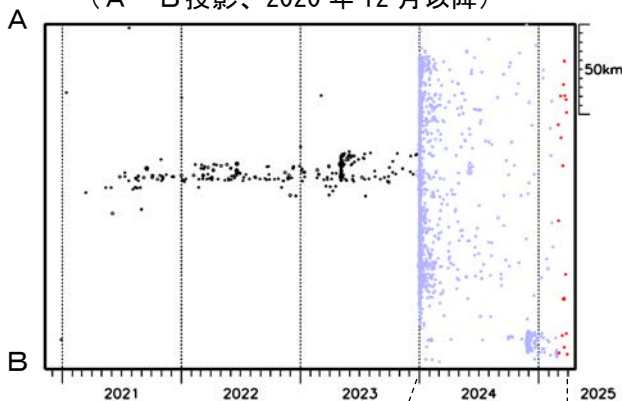
図中の茶色の線は、地震調査研究推進本部の  
長期評価による活断層を示す。

能登半島では2020年12月から地震活動が活発になっており、2023年5月5日には $M6.5$ の地震（最大震度6強）が発生していた。2023年12月までの活動域は、能登半島北東部の概ね30km四方の範囲であった。

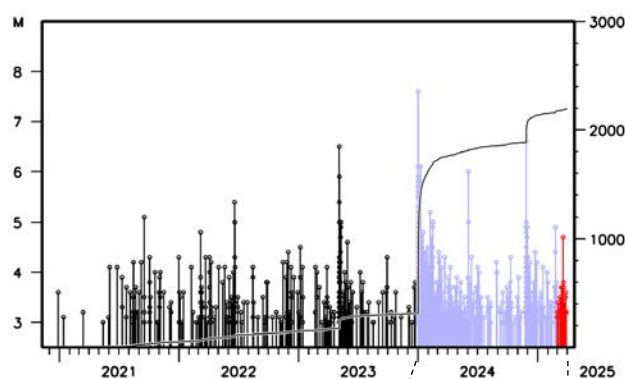
2024年1月1日16時10分に石川県能登地方の深さ16kmで $M7.6$ の地震（最大震度7）が発生した後、地震活動はさらに活発になり、活動域は、能登半島及びその北東側の海域を中心とする北東－南西に延びる150km程度の範囲に広がっている。

地震の発生数は増減を繰り返しながら大局的に緩やかに減少してきているが、 $M7.6$ の地震後の地震活動域の西端の石川県西方沖で、2024年11月26日に $M6.6$ の地震（最大震度5弱）が発生し、3月中に震度1以上を観測した地震が12回（このうち、石川県西方沖の $M6.6$ の地震活動域で4回）発生するなど活発な状態が続いている。なお、3月中の最大規模の地震は、19日13時25分に能登半島沖の深さ6kmで発生した $M4.7$ の地震（最大震度4）である。この地震の発震機構（CMT解）は北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

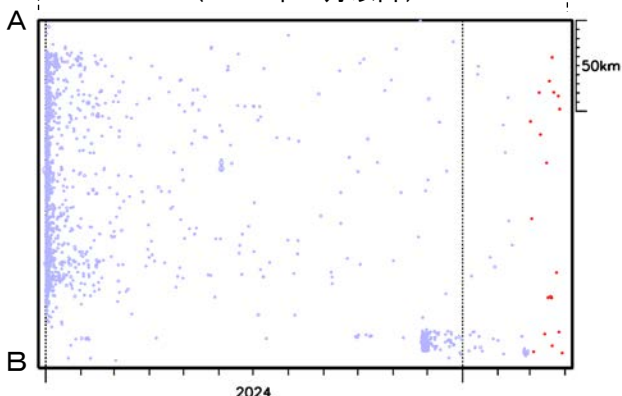
領域 a 内の時空間分布図  
(A-B投影、2020年12月以降)



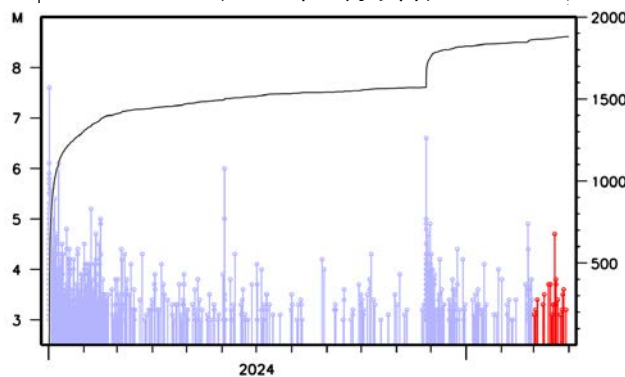
領域 a 内のM-T図及び回数積算図  
(2020年12月以降)



(2024年1月以降)



(2024年1月以降)



# 令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

令和7年3月31日24時現在

## 「令和6年能登半島地震」の最大震度別地震回数表

(注)掲載している値は速報のもので、その後の調査で変更する場合がある。

【令和6年1月1日以降の日別発生回数】

日別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
2024/1/1	131	134	66	19	4	4	1	0	1	360	360		
1/2	266	98	37	8	1	1	0	0	0	411	771		
1/3	116	39	16	4	0	2	0	0	0	177	948		
1/4	60	17	5	3	0	0	0	0	0	85	1033		
1/5	57	19	9	1	0	0	0	0	0	86	1119		
1/6	37	13	3	1	0	1	1	0	0	56	1175		
1/7	19	11	3	3	0	0	0	0	0	36	1211		
1/8	19	11	1	0	0	0	0	0	0	31	1242		
1/9	25	4	2	0	1	0	0	0	0	32	1274		
1/10	30	3	2	0	0	0	0	0	0	35	1309		
1/11	13	5	2	0	0	0	0	0	0	20	1329		
1/12	21	2	2	1	0	0	0	0	0	26	1355		
1/13	14	3	0	1	0	0	0	0	0	18	1373		
1/14	15	4	1	0	0	0	0	0	0	20	1393		
1/15	5	7	0	0	0	0	0	0	0	12	1405		
1/16	13	5	1	1	1	0	0	0	0	21	1426		
1/17	9	1	1	0	0	0	0	0	0	11	1437		
1/18	9	2	0	0	0	0	0	0	0	11	1448		
1/19	12	3	2	2	0	0	0	0	0	19	1467		
1/20	8	1	0	0	0	0	0	0	0	9	1476		
1/21	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	1482		
1/22	8	2	1	0	0	0	0	0	0	11	1493		
1/23	5	1	2	0	0	0	0	0	0	8	1501		
1/24	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4	1505		
1/25	3	3	0	0	0	0	0	0	0	6	1511		
1/26	8	0	1	1	0	0	0	0	0	10	1521		
1/27	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7	1528		
1/28	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1534		
1/29	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	1542		
1/30	7	2	1	0	0	0	0	0	0	10	1552		
1/31	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	1558		
2/1	9	2	2	0	0	0	0	0	0	13	1571		
2/2	3	1	1	0	0	0	0	0	0	5	1576		
2/3	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	1582		
2/4	4	1	1	0	0	0	0	0	0	6	1588		
2/5	2	3	0	0	0	0	0	0	0	5	1593		
2/6	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	1595		
2/7	6	1	0	1	0	0	0	0	0	8	1603		
2/8	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	1609		
2/9	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	1614		
2/10	2	5	0	0	0	0	0	0	0	7	1621		
2/11	1	4	0	1	0	0	0	0	0	6	1627		
2/12	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	1633		
2/13	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1634		
2/14	6	1	0	1	0	0	0	0	0	8	1642		
2/15	3	2	2	0	0	0	0	0	0	7	1649		
2/16	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5	1654		
2/17	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4	1658		
2/18	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	1664		
2/19	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1667		
2/20	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	1671		
2/21	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4	1675		
2/22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1676		
2/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1676		
2/24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1676		
2/25	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1680		
2/26	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1683		
2/27	8	0	2	0	0	0	0	0	0	10	1693		
2/28	5	0	1	0	0	0	0	0	0	6	1699		
2/29	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1702		
3/1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1704		
3/2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1706		
3/3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1711		
3/4	0	4	1	0	0	0	0	0	0	5	1716		
3/5	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	1720		
3/6	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1722		
3/7	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4	1726		
3/8	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1728		
3/9	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1731		
3/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1731		
3/11	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1734		
3/12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1735		
3/13	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	1737		
3/14	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	1743		
3/15	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1745		
3/16	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1748		
3/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1748		
3/18	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1749		
3/19	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1751		
3/20	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1752		
3/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1752		
3/22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1753		
3/23	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1756		
3/24	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3	1759		
3/25	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1762		
3/26	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1764		

令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

日別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
3/27	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1765	
3/28	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1766	
3/29	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1768	
3/30	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1770	
3/31	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1772	
4/1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1772	
4/2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1775	
4/3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1776	
4/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1776	
4/5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1777	
4/6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1778	
4/7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1780	
4/8	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1781	
4/9	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1787	
4/10	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1789	
4/11	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1792	
4/12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1793	
4/13	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1795	
4/14	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1796	
4/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1796	
4/16	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1797	
4/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1797	
4/18	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1798	
4/19	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1800	
4/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1800	
4/21	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1804	
4/22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1805	
4/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1805	
4/24	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1806	
4/25	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1808	
4/26	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1810	
4/27	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1811	
4/28	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1813	
4/29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1813	
4/30	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1817	
5/1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1820	
5/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1820	
5/3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1821	
5/4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1822	
5/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1822	
5/6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1823	
5/7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1823	
5/8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1824	
5/9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1825	
5/10	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1828	
5/11	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1829	
5/12	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1830	
5/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1830	
5/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1830	
5/15	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1832	
5/16	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1834	
5/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1834	
5/18	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1835	
5/19	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1837	
5/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1837	
5/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1837	
5/22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1838	
5/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1838	
5/24	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1839	
5/25	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1840	
5/26	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1841	
5/27	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1842	
5/28	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1843	
5/29	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1845	
5/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1845	
5/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1845	
6/1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1845	
6/2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1846	
6/3	11	3	0	1	0	1	0	0	0	0	16	1862	
6/4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1864	
6/5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1865	
6/6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1865	
6/7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1866	
6/8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1867	
6/9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1868	
6/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1868	
6/11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1869	
6/12	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1870	
6/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1870	
6/14	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1871	
6/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1871	
6/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1871	
6/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1871	
6/18	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1873	
6/19	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1874	
6/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1874	
6/21	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1877	
6/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1877	
6/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1877	

令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

日別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
6/24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1877
6/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1877
6/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1877
6/27	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1879
6/28	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1880
6/29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1880
6/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1880
7/1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1883
7/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1883
7/3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1884
7/4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1886
7/5	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1887
7/6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1887
7/7	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1890
7/8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1890
7/9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1890
7/10	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1893
7/11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1893
7/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1893
7/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1893
7/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1893
7/15	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1895
7/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1895
7/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1895
7/18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1895
7/19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1895
7/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1895
7/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1895
7/22	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1897
7/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/30	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1898
7/31	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1900
8/1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1901
8/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1901
8/3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1902
8/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1902
8/5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1903
8/6	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1906
8/7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1906
8/8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1907
8/9	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1909
8/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1909
8/11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1910
8/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1910
8/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1910
8/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1910
8/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1910
8/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1910
8/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1910
8/18	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1911
8/19	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1912
8/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1912
8/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1912
8/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1912
8/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1912
8/24	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1913
8/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1913
8/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1913
8/27	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1915
8/28	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1916
8/29	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1918
8/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1918
8/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1918
9/1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1918
9/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1918
9/3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1919
9/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1919
9/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1919
9/6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1919
9/7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1919
9/8	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1921
9/9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1922
9/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1922
9/11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1922
9/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1922
9/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1922
9/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1922
9/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1922
9/16	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1924
9/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1924
9/18	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1926
9/19	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1927
9/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1927

令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

日別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
9/21	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1928	
9/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1928	
9/23	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1930	
9/24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1930	
9/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1930	
9/26	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1931	
9/27	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1933	
9/28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1933	
9/29	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1934	
9/30	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1936	
10/1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1938	
10/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1938	
10/3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1939	
10/4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1940	
10/5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1941	
10/6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1942	
10/7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1942	
10/8	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1944	
10/9	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1945	
10/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1945	
10/11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1946	
10/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1946	
10/13	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1947	
10/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1947	
10/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1947	
10/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1947	
10/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1947	
10/18	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1948	
10/19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1948	
10/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1948	
10/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1948	
10/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1948	
10/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1948	
10/24	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1949	
10/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1949	
10/26	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1950	
10/27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1950	
10/28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1950	
10/29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1950	
10/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1950	
10/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1950	
11/1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1951	
11/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1951	
11/3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1953	
11/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1953	
11/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1953	
11/6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1953	
11/7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1954	
11/8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1954	
11/9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1955	
11/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1955	
11/11	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1958	
11/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1958	
11/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1958	
11/14	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1959	
11/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959	
11/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959	
11/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959	
11/18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959	
11/19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959	
11/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959	
11/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959	
11/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959	
11/23	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1960	
11/24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1960	
11/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1960	
11/26	19	12	1	0	1	0	0	0	0	0	33	1993	
11/27	42	15	2	0	0	0	0	0	0	0	59	2052	
11/28	11	3	1	1	0	0	0	0	0	0	16	2068	
11/29	6	2	0	0	0	0	0	0	0	0	8	2076	
11/30	3	6	1	0	0	0	0	0	0	0	10	2086	
12/1	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	7	2093	
12/2	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	7	2100	
12/3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2101	
12/4	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2106	
12/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2106	
12/6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2107	
12/7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2108	
12/8	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2110	
12/9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2111	
12/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2111	
12/11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2111	
12/12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2112	
12/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2112	
12/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2112	
12/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2112	
12/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2112	
12/17	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2113	
12/18	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2114	

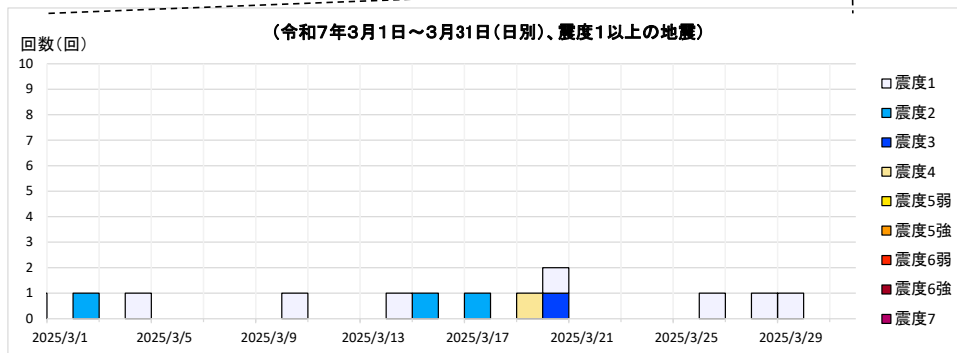
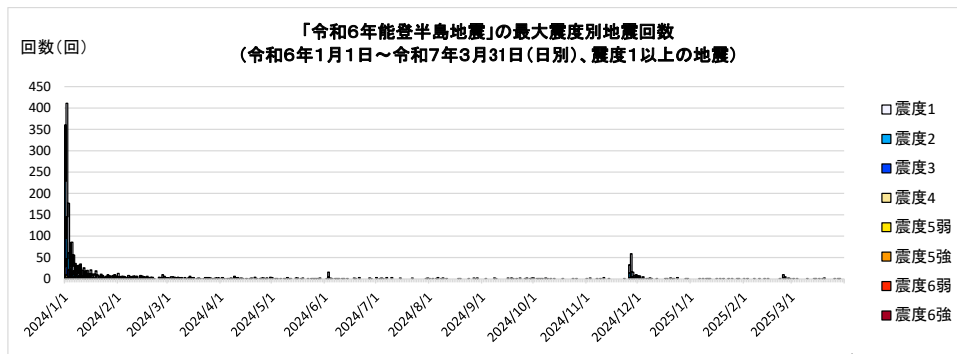
令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

日別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考	
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計			
12/19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2114	
12/20	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2116	
12/21	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2117	
12/22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2118	
12/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2118	
12/24	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3	3	2121	
12/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2121	
12/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2121	
12/27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2121	
12/28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2121	
12/29	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2122	
12/30	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2123	
12/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2123	
2025/1/1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2123	
1/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2123	
1/3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2123	
1/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2123	
1/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2123	
1/6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2124	
1/7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2124	
1/8	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2125	
1/9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2125	
1/10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2126	
1/11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2127	
1/12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2128	
1/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2128	
1/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2128	
1/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2128	
1/16	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2129	
1/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2129	
1/18	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2130	
1/19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2130	
1/20	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2131	
1/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2131	
1/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2131	
1/23	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2132	
1/24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2132	
1/25	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2133	
1/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2133	
1/27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2133	
1/28	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2134	
1/29	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2135	
1/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2135	
1/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2135	
2/1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2136	
2/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2136	
2/3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2137	
2/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2137	
2/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2137	
2/6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2137	
2/7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2138	
2/8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2138	
2/9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2138	
2/10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2139	
2/11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2139	
2/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2139	
2/13	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2140	
2/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2140	
2/15	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2141	
2/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2141	
2/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2141	
2/18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2141	
2/19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2141	
2/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2141	
2/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2141	
2/22	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2142	
2/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2142	
2/24	7	1	2	0	0	0	0	0	0	0	10	10	2152	
2/25	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	2157	
2/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2157	
2/27	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2159	
2/28	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2160	
3/1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2160	
3/2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2161	
3/3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2161	
3/4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2162	
3/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2162	
3/6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2162	
3/7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2162	
3/8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2162	
3/9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2162	
3/10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2163	
3/11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2163	
3/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2163	
3/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2163	
3/14	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2164	
3/15	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2165	
3/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2165	
3/17	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2166	

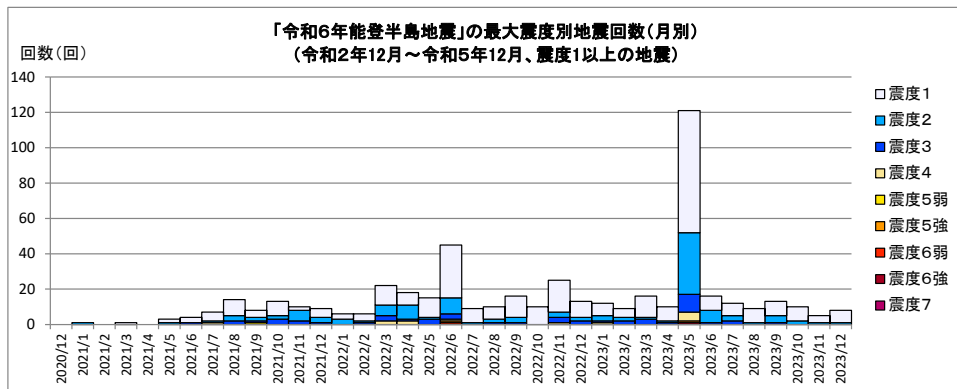
令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

日別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
3/18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2166	
3/19	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2167	
3/20	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	2169	
3/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2169	
3/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2169	
3/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2169	
3/24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2169	
3/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2169	
3/26	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2170	
3/27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2170	
3/28	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2171	
3/29	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2172	
3/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2172	
3/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2172	
総計（2024年1月1日～2025年3月31日）	1360	546	195	51	8	9	2	0	1			2172	

# 令和7年3月 地震・火山月報（防災編）



【令和2(2020)年12月～令和5(2023)年12月の発生回数(月別)】



【令和2(2020)年12月以降の発生回数(年別)】

年別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
2020/12/1 - 12/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2021/1/1 - 12/31	39	19	10	1	1	0	0	0	0	0	70	70	
2022/1/1 - 12/31	130	39	18	6	0	1	1	0	0	0	195	265	
2023/1/1 - 12/31	151	61	21	6	0	1	0	1	0	241	506	2023/6/1～12/31の震度1以上を観測した回数 合計73回 月平均10.4回 月中央値10.0回	
総計(2020～2023)	320	119	49	13	1	2	1	1	0		506		

2020～2023	320	119	49	13	1	2	1	1	0	506	506
2024/1/1 - 31	941	395	159	45	7	8	2	0	1	1558	2064
2024/2/1 - 29	95	34	12	3	0	0	0	0	0	144	2208
2024/3/1 - 31	49	17	4	0	0	0	0	0	0	70	2278
2024/4/1 - 30	32	9	4	0	0	0	0	0	0	45	2323
2024/5/1 - 31	20	6	2	0	0	0	0	0	0	28	2351
2024/6/1 - 30	27	5	1	1	0	1	0	0	0	35	2386
2024/7/1 - 31	16	3	1	0	0	0	0	0	0	20	2406
2024/8/1 - 31	13	4	1	0	0	0	0	0	0	18	2424
2024/9/1 - 30	14	4	0	0	0	0	0	0	0	18	2442
2024/10/1 - 31	8	6	0	0	0	0	0	0	0	14	2456
2024/11/1 - 30	88	41	5	1	1	0	0	0	0	136	2592
2024/12/1 - 31	24	12	1	0	0	0	0	0	0	37	2629
2025/1/1 - 31	8	2	2	0	0	0	0	0	0	12	2641
2025/2/1 - 28	18	5	2	0	0	0	0	0	0	25	2666
2025/3/1 - 31	7	3	1	1	0	0	0	0	0	12	2678
総計(2020/12/1～2025/3/31)	1680	665	244	64	9	11	3	1	1		2678

※2024/1/1以降は地震活動の領域が広がったことから、対象領域を拡大して地震回数をカウントしている。

## ○近畿・中国・四国地方の地震活動

2025/03/01 00:00 ~ 2025/03/31 24:00

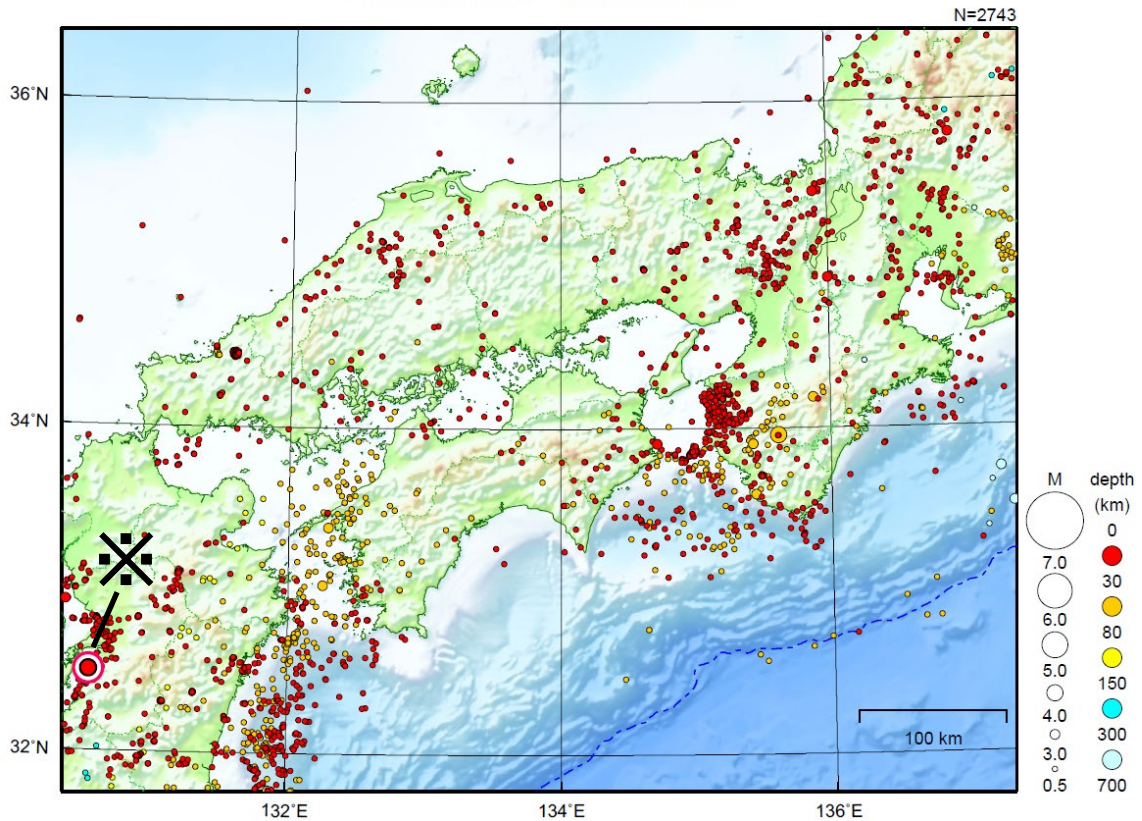


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2025年3月1日～3月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

### 【概況】

3月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は15回（2月は23回）であった。  
3月中、特に目立った活動はなかった。

※ 九州地方の地震活動を参照（p. 4、18、21参照）。

## ○九州地方の地震活動

2025/03/01 00:00 ~ 2025/03/31 24:00

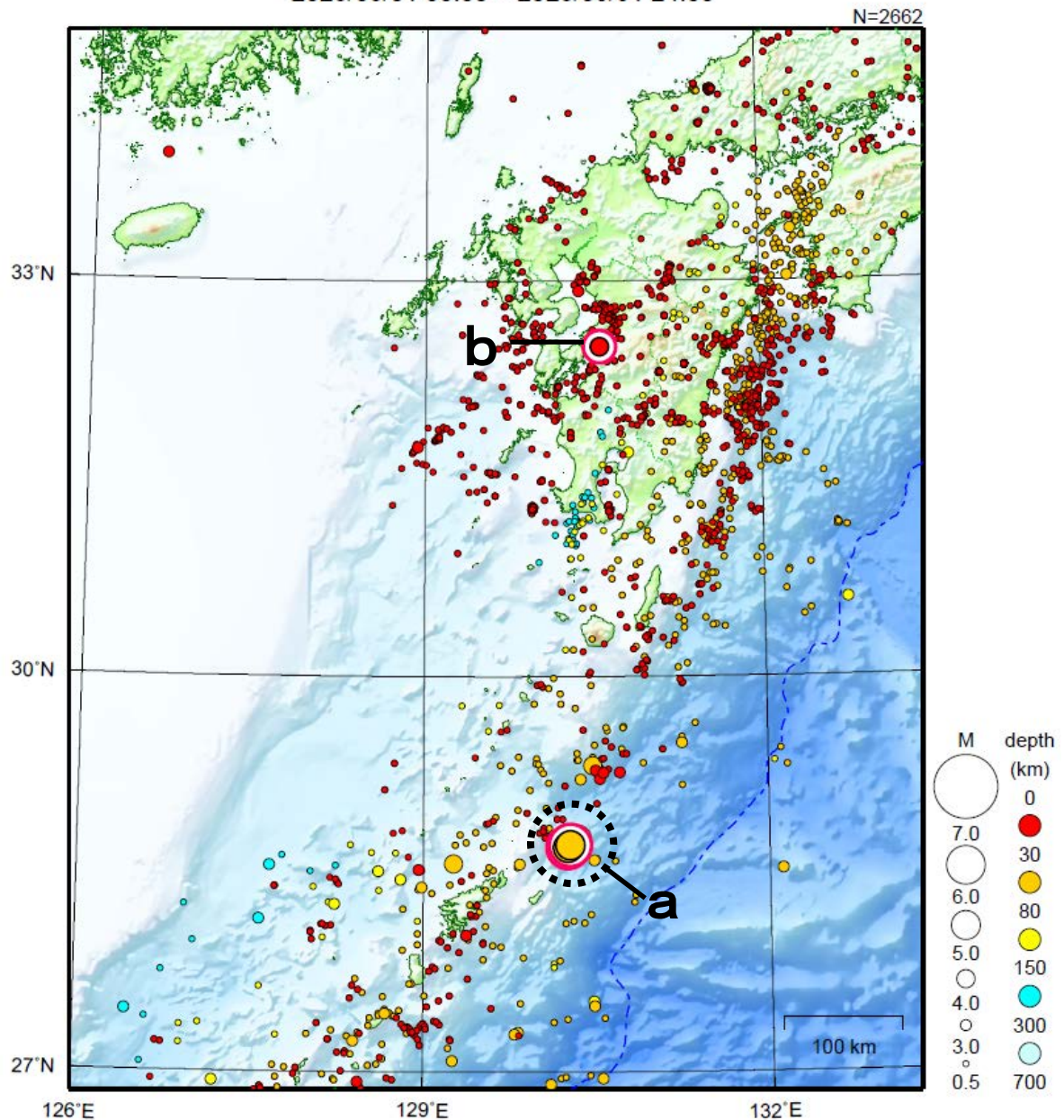


図9 九州地方の震央分布図（2025年3月1日～3月31日、M $\geq$ 0.5）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用  
【概況】

3月に九州地方で震度1以上を観測した地震は34回（2月は19回）であった。

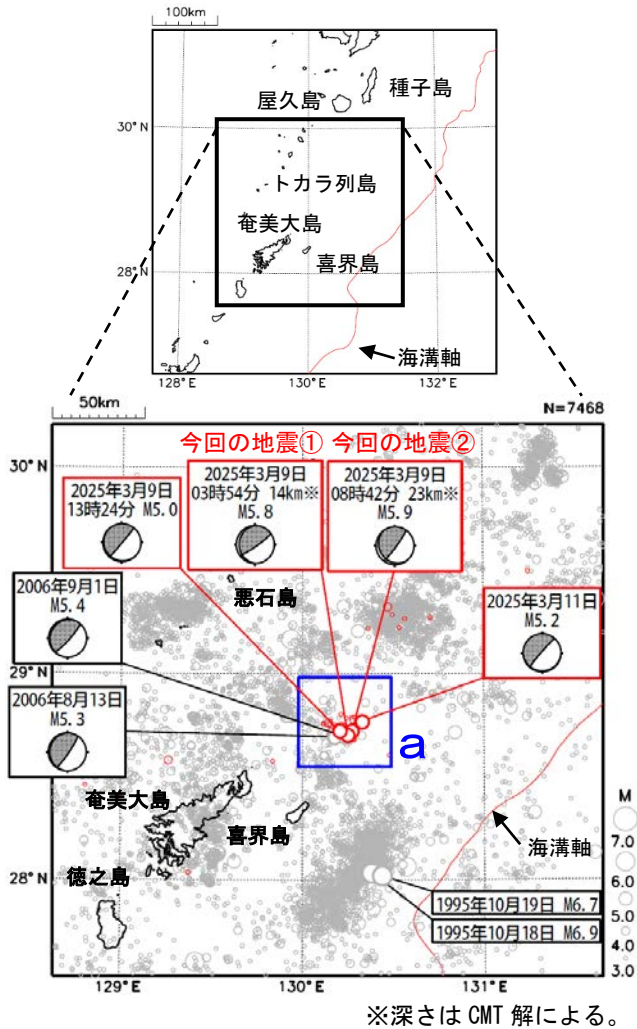
3月中の主な活動は次のとおりである。

- a 9日03時54分に奄美大島北東沖の深さ14km（CMT解による）でM5.8の地震が発生し、鹿児島県奄美市及び喜界町で震度4を観測したほか、鹿児島県で震度3～1を観測した。また、9日08時42分に奄美大島北東沖の深さ23km（CMT解による）でM5.9の地震が発生し、鹿児島県奄美市及び十島村（諏訪之瀬島、悪石島）で震度3を観測したほか、宮崎県及び鹿児島県で震度2～1を観測した（p. 4、19、20参照）。  
3月9日03時54分のM5.8の地震の情報発表に用いた震央地名は〔奄美大島近海〕である。
- b 18日05時00分に熊本県熊本地方の深さ10kmでM4.8の地震が発生し、熊本県八代市、上天草市及び芦北町で震度4を観測したほか、九州地方及び高知県で震度3～1を観測した（p. 4、21参照）。  
情報発表に用いた震央地名は〔熊本県天草・芦北地方〕である。

### 3月9日 奄美大島北東沖の地震

3月9日03時54分のM5.8の地震の情報発表に用いた震央地名は「奄美大島近海」である。

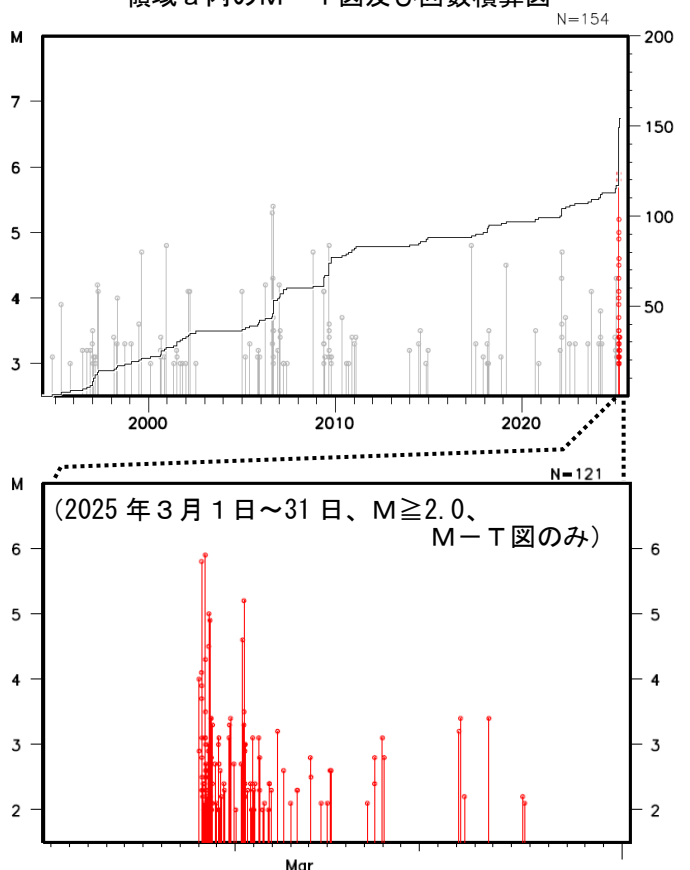
震央分布図  
 (1994年10月1日～2025年3月31日、  
 深さ0～100km、 $M \geq 3.0$ )  
 2025年3月の地震を赤色○で表示  
 図中の発震機構はCMT解



2025年3月9日03時54分に奄美大島北東沖の深さ14km (CMT解による) でM5.8の地震 (最大震度4、今回の地震①) が発生した。この地震の発震機構 (CMT解) は北西-南東方向に圧力軸を持つ型である。また、今回の地震①の発生から約5時間後の同日08時42分に深さ23km (CMT解による) でM5.9の地震 (最大震度3、今回の地震②) が発生した。この地震の発震機構 (CMT解) は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ型である。今回の地震の震央付近 (領域a) では9日から11日にかけて地震活動がやや活発になり、31日までに震度1以上を観測した地震が12回 (震度4: 1回、震度3: 1回、震度2: 4回、震度1: 6回) 発生した。時間の経過とともに地震回数は減少している。

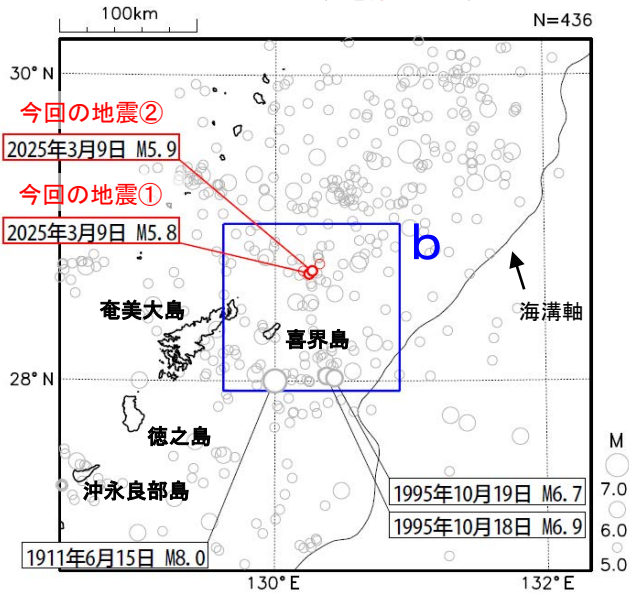
1994年10月以降の活動をみると、領域aでは2006年8月13日にM5.3の地震が、2006年9月1日にM5.4の地震が発生している。また、今回の地震の南南東約80kmでは、1995年10月18日にM6.9の地震 (最大震度5)、翌19日にM6.7の地震 (最大震度5) が発生し、喜界島で負傷者1人、住家一部破損4棟などの被害が生じた。これらの地震により、鹿児島県の中の島で43cm (平常潮位からの最大の高さ) の津波を観測するなど、関東地方から沖縄県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した (被害は「日本被害地震総覧」による)。

領域a内のM-T図及び回数積算図



震央分布図

(1885年1月1日～2025年3月31日、  
深さ0～120km、 $M \geq 5.0$ )  
2025年3月の地震を赤色○で表示



(震源要素は、1885年～1918年は茅野・宇津 (2001)、  
宇津 (1982, 1985) による※)

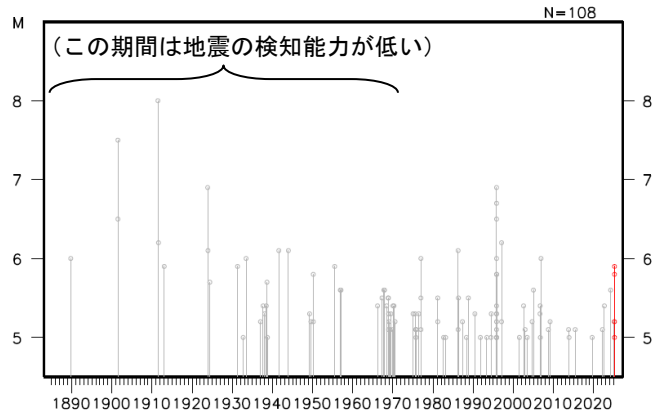
※宇津徳治 (1982) : 日本付近の  $M6.0$  以上の地震および被害地震の表 : 1885年～1980年, 震研彙報, 56, 401-463.

宇津徳治 (1985) : 日本付近の  $M6.0$  以上の地震および被害地震の表 : 1885年～1980年 (訂正と追加), 震研彙報, 60, 639-642.

茅野一郎・宇津徳治 (2001) : 日本の主な地震の表, 「地震の事典」第2版, 朝倉書店, 657pp.

1885年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域b) では、 $M6.0$ 以上の地震が時々発生している。1911年6月15日には $M8.0$ の地震が発生し、死者7人、負傷者26人、住家全壊418棟などの被害が生じた (被害は「日本被害地震総覧」による)。

領域b内のM-T図



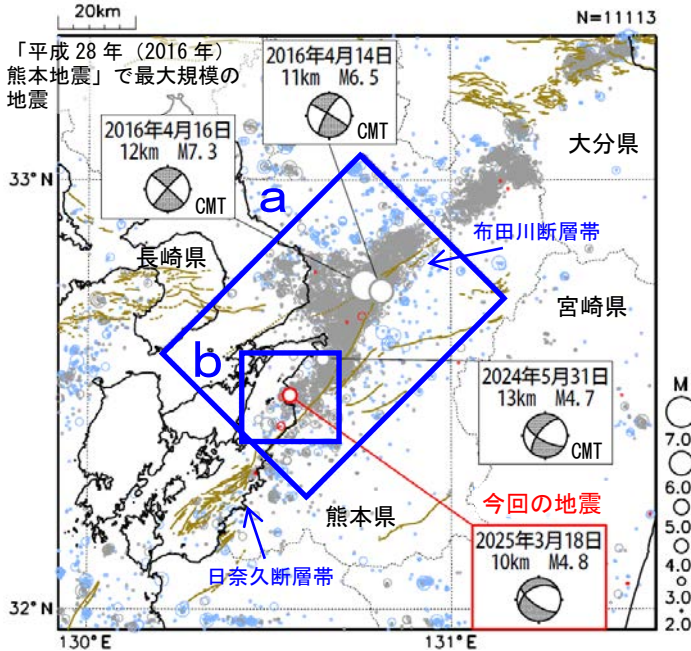
## 3月18日 熊本県熊本地方の地震

情報発表に用いた震央地名は〔熊本県天草・芦北地方〕である。

### 震央分布図

(2000年10月1日～2025年3月31日、  
深さ0～20km、 $M \geq 2.0$ )

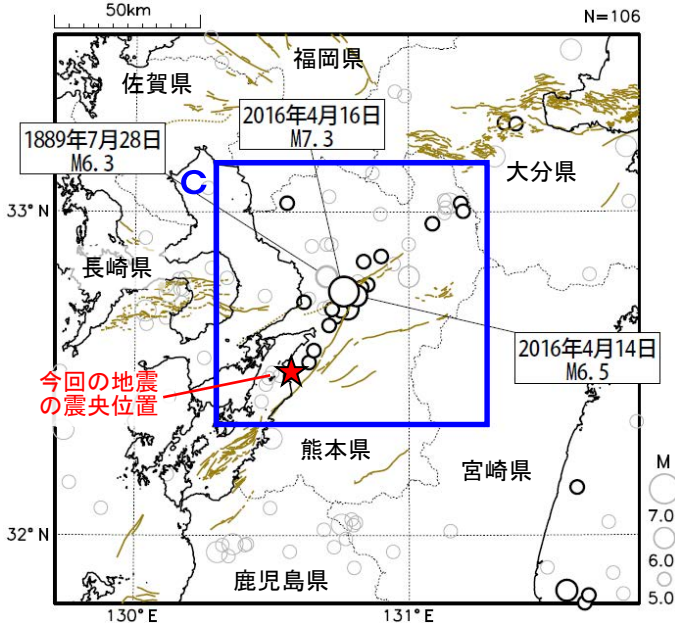
2016年4月14日21時より前に発生した地震を青色○、  
2016年4月14日21時以降に発生した地震を灰色○、  
2025年3月に発生した地震を赤色○で表示



### 震央分布図

(1885年1月1日～2025年3月31日、  
深さ0～50km、 $M \geq 5.0$ )

2016年4月14日21時より前に発生した地震を灰色○、  
2016年4月14日21時以降に発生した地震を黒色○で表示



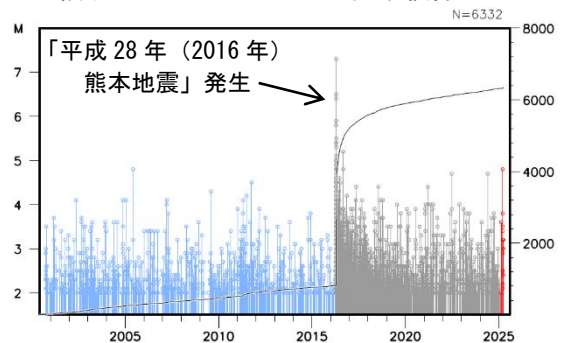
図中の茶色の線は地震調査研究推進本部の  
長期評価による活断層を示す  
(震源要素は、1885年～1918年は茅野・宇津  
(2001)、宇津(1982,1985)による※)

2025年3月18日05時00分に熊本県熊本地方の深さ10kmでM4.8の地震（最大震度4）が発生した。この地震は地殻内で発生した。この地震の発震機構は、南北方向に張力軸を持つ型である。

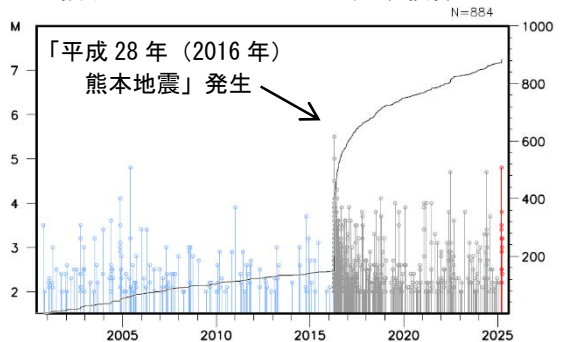
2000年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）では「平成28年（2016年）熊本地震」が発生している。この地震により、熊本県で死者273人、大分県で死者3人などの被害が生じた（熊本県は2024年12月13日現在、熊本県による、その他は2019年4月12日現在、総務省消防庁による）。また、最近の領域b内の活動では、2024年5月31日にM4.7の地震（深さ13km、最大震度4）が発生している。

1885年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M5.0以上の地震が時々発生している。このうち、1889年7月28日にはM6.3の地震が発生し、熊本県で死者19人、家屋全倒234棟などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

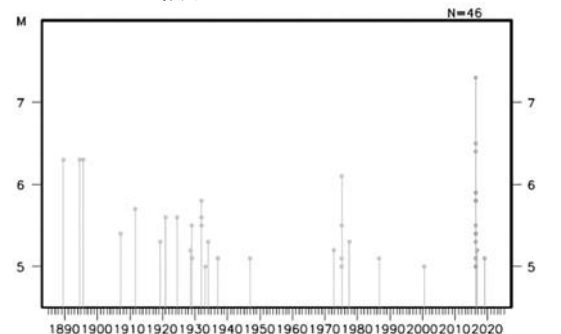
### 領域a内のM-T図及び回数積算図



### 領域b内のM-T図及び回数積算図



### 領域c内のM-T図



※宇津徳治（1982）：日本付近のM6.0以上の地震および被害地震の表：1885年～1980年、震研彙報、56、401-463。  
宇津徳治（1985）：日本付近のM6.0以上の地震および被害地震の表：1885年～1980年（訂正と追加）、震研彙報、60、639-642。  
茅野一郎・宇津徳治（2001）：日本の主な地震の表、「地震の事典」第2版、朝倉書店、657pp。

## ○沖縄地方の地震活動

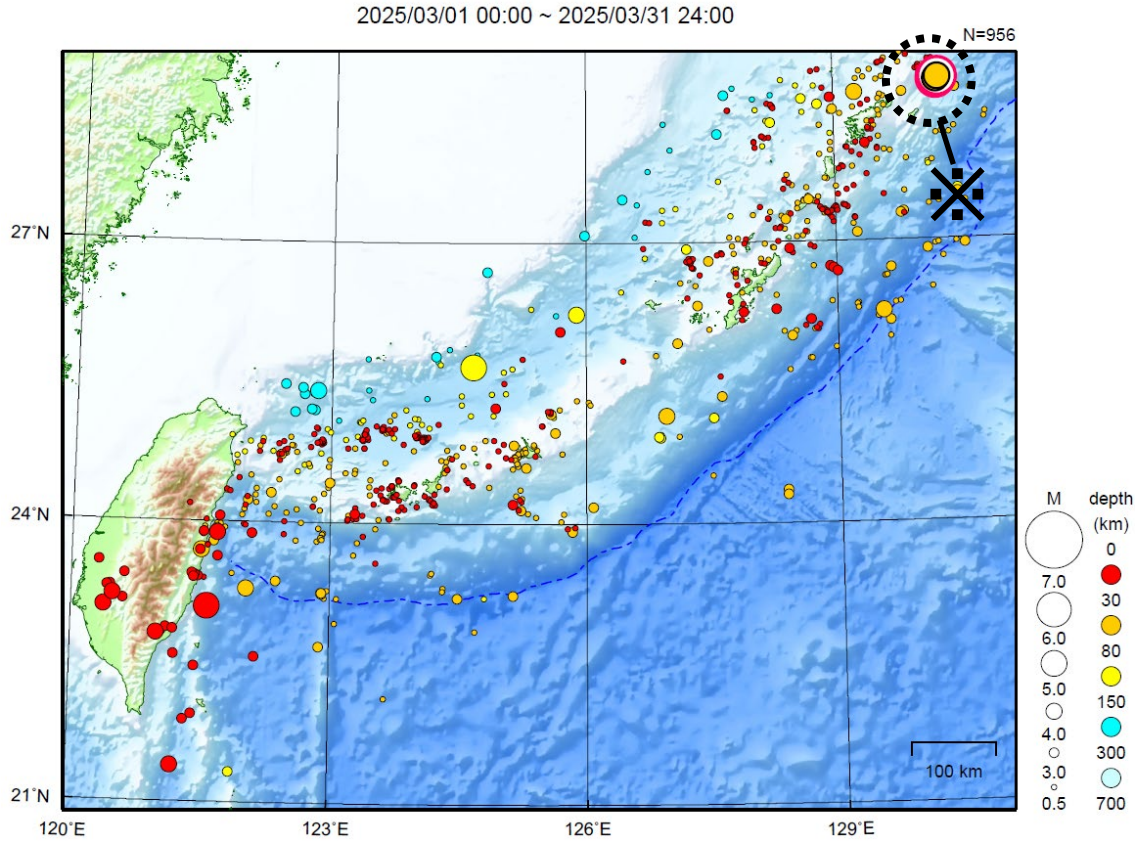


図10 沖縄地方の震央分布図（2025年3月1日～3月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

### [概況]

3月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は7回であった（2月は6回）。

3月中、特に目立った活動はなかった。

※ 九州地方の地震活動を参照（p. 4、18～20参照）。

## ○その他の地域の地震活動

2025/03/01 00:00 ~ 2025/03/31 24:00

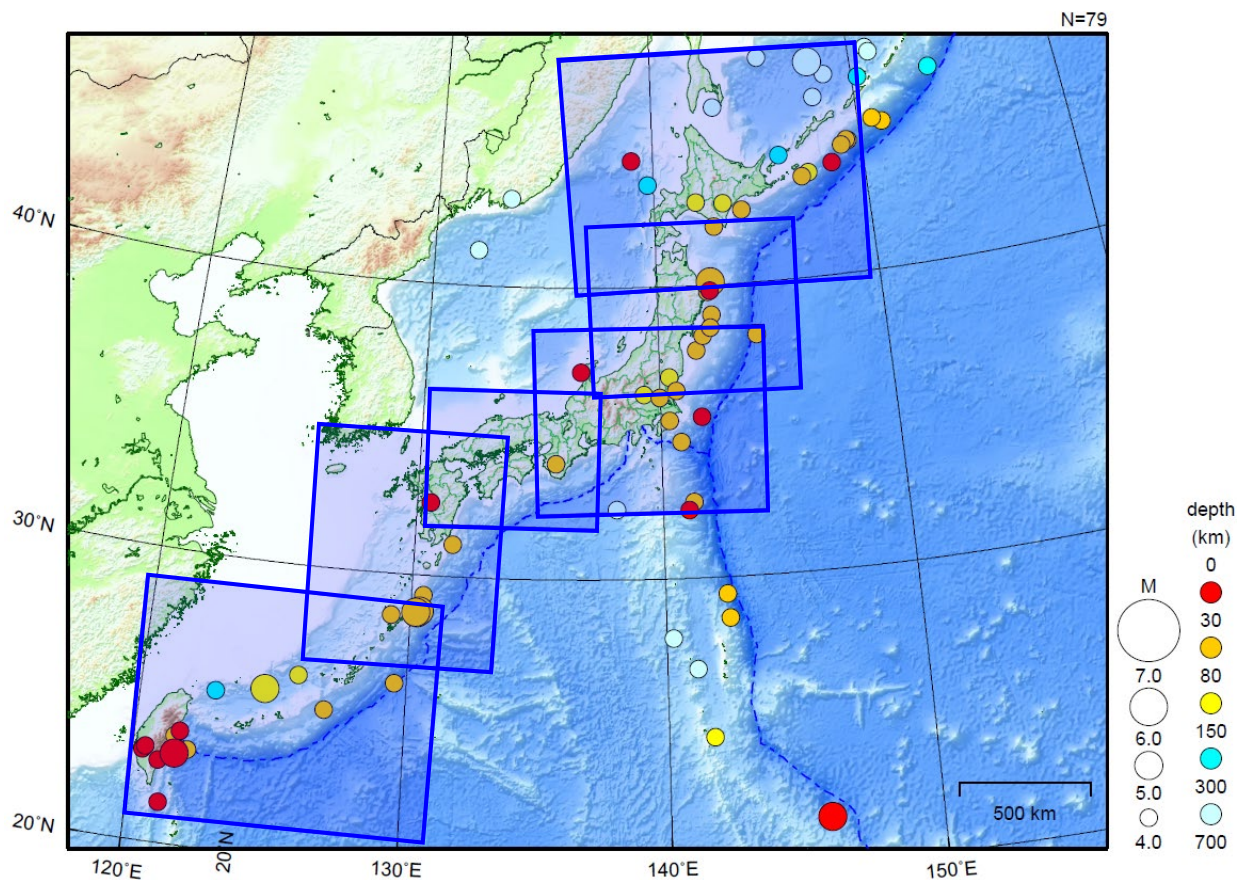


図 11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2025年3月1日～3月31日、 $M \geq 4.0$ ）

地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

### [概況]

3月に日本周辺で発生した  $M6.0$  以上の地震はなかった（2月もなし）。

3月中に図5～10の領域外で目立った活動はなかった。

## ● 南海トラフ周辺の地殻活動

気象庁は、第92回南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、第470回地震防災対策強化地域判定会（定例）を開催し、令和7年4月7日に「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として次の内容の南海トラフ地震関連解説情報を発表した<sup>(注)</sup>。これに関連する概要資料をp.26に掲載する。

(注) <https://www.jma.go.jp/jma/press/hantei.html>

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時<sup>(注)</sup>と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

(注) 南海トラフ沿いの大規模地震（M8からM9クラス）は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率が80%程度であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から約80年が経過していることから切迫性の高い状態です。

### 1. 地震の観測状況

（顕著な地震活動に関する現象）

南海トラフ周辺では、特に目立った地震活動はありませんでした。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

プレート境界付近を震源とする深部低周波地震（微動）のうち、主なものは以下のとおりです。

- (1) 紀伊半島西部：3月17日から3月22日
- (2) 四国東部：3月24日から3月29日

### 2. 地殻変動の観測状況

（顕著な地震活動に関する現象）

GNSS観測によると、2024年8月8日の日向灘の地震の発生後、宮崎県南部を中心にゆっくりとした東向きの変動が観測されています。また、2025年1月13日の日向灘の地震に伴い宮崎県南部を中心に地殻変動が観測され、それ以降にもゆっくりとした東向きの変動が観測されています。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

上記(1)、(2)の深部低周波地震（微動）とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測しています。周辺の傾斜データでも、わずかな変化が見られています。

GNSS観測によると、2019年春頃から四国中部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、2024年秋頃から鈍化しています。また、2020年初頭から紀伊半島南部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、2024年秋頃から停滞しています。さらに、2022年初頭から、静岡県西部から愛知県東部にかけて、それまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。

（長期的な地殻変動）

GNSS観測等によると、御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺では長期的な沈降傾向が継続しています。

### 3. 地殻活動の評価

（顕著な地震活動に関係する現象）

G N S S観測による、2024年8月8日と2025年1月13日の日向灘の地震発生後のゆっくりとした変動は、これらの地震に伴う余効変動と考えられます。余効変動自体はM7程度以上の地震が発生すると観測されるもので、今回の余効変動は、そのような地震後に観測される通常の余効変動の範囲内と考えられます。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

上記（1）、（2）の深部低周波地震（微動）と地殻変動は、想定震源域のプレート境界深部において発生した短期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

2019年春頃からの四国中部の地殻変動、2020年初頭からの紀伊半島南部の地殻変動及び2022年初頭からの静岡県西部から愛知県東部にかけての地殻変動は、それぞれ四国中部周辺、紀伊半島南部周辺及び渥美半島周辺のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。このうち、四国中部周辺の長期的ゆっくりすべりは、2024年秋頃から鈍化しています。また、紀伊半島南部周辺の長期的ゆっくりすべりは、2024年秋頃から停滞しています。

これらの深部低周波地震（微動）、短期的ゆっくりすべり、及び四国中部周辺、渥美半島周辺の長期的ゆっくりすべりは、それぞれ、従来からも繰り返し観測されてきた現象です。また、紀伊半島南部周辺での長期的ゆっくりすべりは、南海トラフ周辺の他の場所で観測される長期的ゆっくりすべりと同様の現象と考えられます。

（長期的な地殻変動）

御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺で見られる長期的な沈降傾向はフィリピン海プレートの沈み込みに伴うもので、その傾向に大きな変化はありません。

上記観測結果を総合的に判断すると、南海トラフ地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは得られておらず、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

〔「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」についての頁で使われる用語〕

・「想定震源域」

南海トラフ沿いの大規模地震発生時に、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が破壊されると想定される領域。「想定震源域」全体もしくは一部が破壊されると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群（クラスタ：cluster）をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。例えば、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」

想定震源域の深部で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が数ヶ月～数年間かけてゆっくりとすべる現象で、数年～十年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられている。例えば、東海地域では、前々回は2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生し、前回は2013年はじめ頃から2017年はじめ頃にかけて発生した。

・「深部低周波地震（微動）」

深さ約30km～40kmで発生する、通常の地震より長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、P波やS波が明瞭ではなく震動が継続するもので、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」

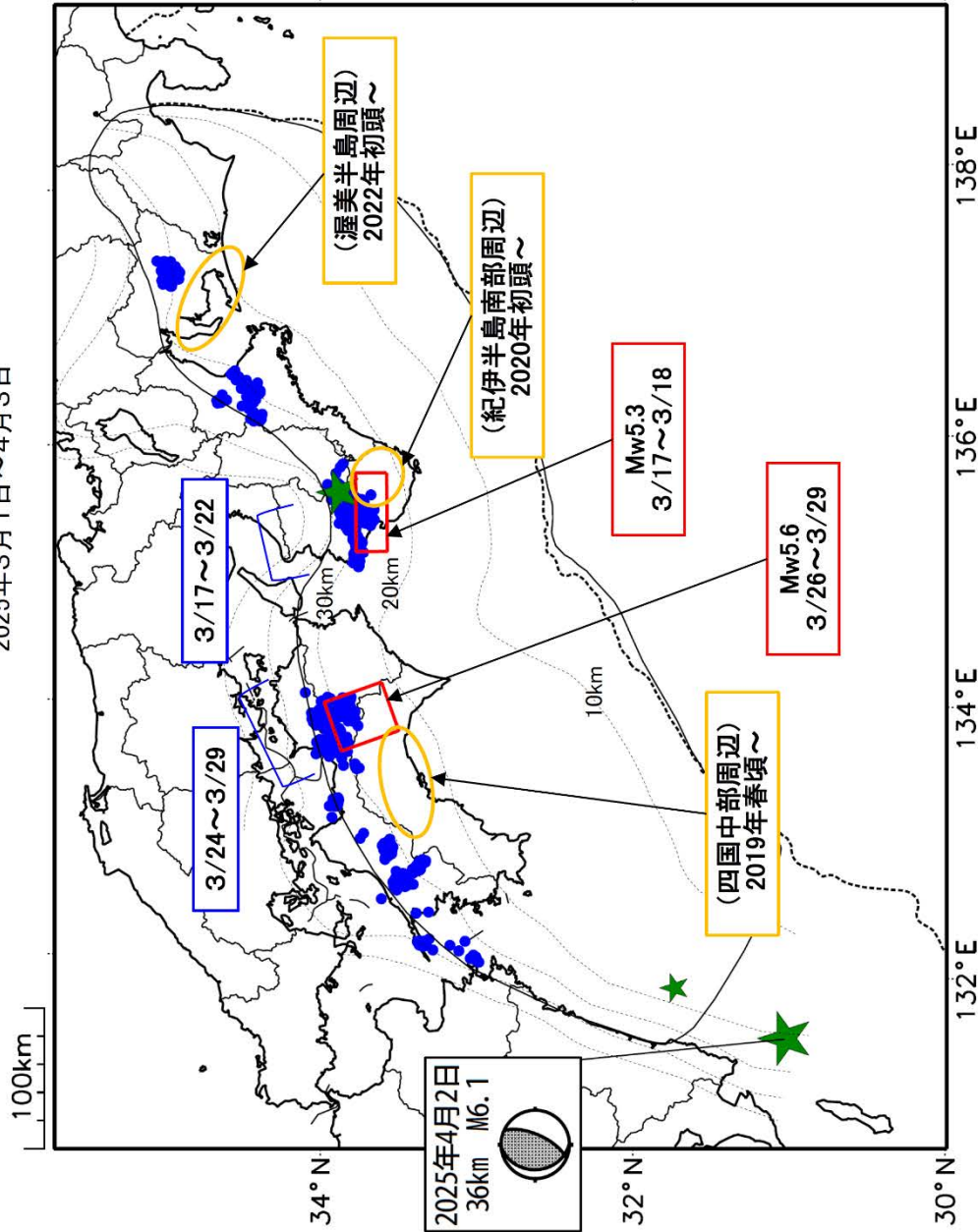
「短期的ゆっくりすべり」は、長期的ゆっくりすべりが発生する領域のさらに深部の、深部低周波地震（微動）の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震（微動）活動が観測されることが多い。短期的ゆっくりすべりは、数ヶ月から1年程度の間隔で繰り返し発生している。

注）地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)、Baba et al. (2002)によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として取りまとめ南海トラフ地震関連解説情報を発表している。

# 最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2025年3月1日～4月3日



緑(★)  
 通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上の地震、大きさはMの大きさを示す)  
 青(●)  
 深部低周波地震(微動)  
 赤(□)  
 短期的ゆっくりすべり  
 黄(○)  
 長期的ゆっくりすべり

※地図中の点線は、Baba et al.(2002)、Hirose et al.(2008)、Nakajima and Hasegawa(2007)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。

※M5.0以上の地震に吹き出しを付けている。

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上).....気象庁の解析結果による。  
 深部低周波地震(微動).....(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁及び防災科学技術研究所の解析結果による。  
 短期的ゆっくりすべり.....【四国東部】気象庁の解析結果を示す。【紀伊半島西部】産業技術総合研究所の解析結果を示す。  
 長期的ゆっくりすべり.....国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

## ● 日本の主な火山活動

### 全国月間火山概況（令和7年3月）

警報・予報事項に変更のあった火山は以下のとおりです。その他の火山では、警報・予報事項に変更はありません（令和7年4月8日14時現在）。

霧島山（新燃岳）では、30日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。また4月2日（期間外）に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベル3（入山規制）を切り替えました。

焼岳では、3月4日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

**表1 令和7年4月8日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況**

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	霧島山（新燃岳）、桜島
	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	岩手山、浅間山、焼岳、御嶽山、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、須美寿島※、福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）、新潟焼山、弥陀ヶ原、乗鞍岳、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（御鉢）、口永良部島
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐島、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳、高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福徳堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田崩山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ペルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>



図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

**【各火山の活動状況及び警報・予報事項】（3月1日～31日）**

全国の主な火山の活動状況及び警報・予報事項は以下のとおりです。その他の火山については、警報・予報事項に変更はありません。

**岩手山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]**

岩手山周辺の傾斜計やひずみ計、GNSS 連続観測では、2024年2月頃から山体の深いところの膨張を示す地殻変動が観測されています。

山頂付近では、火山性地震の発生頻度がやや高い状態で続いています。黒倉山付近で発生している微小な火山性地震は、今期間は一時的に増加しましたが、概ね少ない状態で経過しました。

引き続き、西岩手山（大地獄谷・黒倉山から姥倉山）の想定火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

西岩手山の想定火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

また、噴火時には火口の風下側では火山灰や小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

**浅間山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]**

山体浅部を震源とする火山性地震は、2024年4月中旬以降増加した状態が続いており、その後も消長を繰り返しています。山体の西側での膨張を示すと考えられる傾斜変動は、2024年5月以降、停滞しています。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は、1日あたり500トン前後で推移しており、2023年3月以前に比べて多い状態が続いています。引き続き、山頂火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

山頂火口から概ね2kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

**焼岳【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】 ←3月4日に、火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引上げ**

山頂付近の微小な地震が継続して発生しており、3日14時頃から9日にかけて地震回数が増加しました。GNSS連続観測では、山頂付近での緩やかな膨張を示すと考えられる変化が続いています。

焼岳では火山活動が高まっており、4日09時20分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）に引き上げました。想定火口域から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

**御嶽山【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】**

2024年12月以降、剣ヶ峰山頂付近の火山性地震の増加や、山頂方向が隆起する地殻変動を伴う火山性微動が観測されるなど、火山活動の高まりが認められます。

地獄谷火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

**ベヨネース列岩【噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報】**

今期間、噴火や変色水等の特異事象は認められなかったものの、明神礁付近では2023年2月に変色水が認められていることから、海底噴火の発生に引き続き警戒が必要です。

ベヨネース列岩（明神礁）の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

**須美<sup>すみ</sup> 寿<sup>すしま</sup> 島【噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報】**

今期間、噴火は認められませんでした。2024年7月以降、須美寿島周辺で変色水がほぼ継続して認められており、今後、海底噴火が発生する可能性があります。

須美寿島の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

**西之島【火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報】**

山頂火口付近で噴気活動がみられ、島の周囲に変色水が引き続き認められます。今期間、噴火は観測されていませんが、2022年10月以降しばしば噴火が観測されており、比較的活発な火山活動は継続していると考えられます。

山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

**硫黄島【火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報】**

今期間、硫黄島内及びその周辺海域で噴火は認められませんでした。2022年以来、翁浜（おきなま）沖ではマグマの噴出が繰り返し発生しており、今後も同様の噴火が発生する可能性があります。また、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動が認められ、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生していることから、翁浜沖での噴火同様、島内における小規模な噴火の発生にも警戒してください。

**福德岡ノ場【噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報】**

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、引き続き、変色水域が確認されています。活発な火山活動は継続しており、今後も噴火の可能性がります。

福德岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

**霧島山（新燃岳）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）〕** ←30日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引上げ、4月2日（期間外）に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベル3（入山規制）を切替え。

新燃岳では、3月30日に火山性地震の増加とともに、新燃岳近傍に設置している傾斜計で山体の膨張を示す地殻変動がみられました。このことから、火山活動が高まっていると判断し、同日03時53分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。

その後、同日朝から昼前にかけて、新燃岳火口内の白色噴煙の量が一時的に増加しましたが、地震回数は減少するとともに、さらなる山体の膨張を示す地殻変動も認められません。また、噴火は観測されておらず、噴煙の量にも特段の変化は認められません。このことから、火山活動のさらなる活発化がみられないと判断し、4月2日11時00分（期間外）に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベル3（入山規制）を維持しつつ、警戒が必要な範囲を概ね4kmから概ね3kmに縮小しました。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね3kmまで、火砕流が概ね2kmまで達する可能性があります。そのため、新燃岳火口から概ね3kmの範囲では警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

2011年と同様に爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

### **桜島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）〕**

南岳山頂火口では、噴火<sup>1)</sup>が25回発生し、このうち爆発は10回でした。噴煙は最高で火口縁上2,500mまで上がり、弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で7合目（南岳山頂火口より約700m）まで達しました。

昭和火口では、ごく小規模なものも含め噴火は発生しませんでした。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられます。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね多い状態であることから、今後も噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

### **薩摩硫黄島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕**

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的に継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には噴煙活動や熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

### **諏訪之瀬島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕**

御岳（おたけ）火口では、噴火活動が続いています。

噴火に伴う噴煙は、最高で火口縁上1,500mまで上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は、火口中心から最大で約300mまで飛散しました。

GNSS連続観測では、2024年10月以降、島の西側やや深部におけるマグマの蓄積量の増加を示唆するわずかな変動が認められています。島の西側で発生していると推定される火山性地震は、少ない状態で経過しています。

御岳火口では長期にわたり噴火活動が継続しており、今後も火口周辺に大きな噴石が飛散する噴火活動が継続すると考えられます。

御岳火口中心から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してく

ださい。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

（火山の順は日本活火山総覧（第4版）による）

- 1) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ

(1) 主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年9月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常） 2015年7月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年11月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年12月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	大雪山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年2月24日噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年10月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	有珠山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年6月9日噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
東北地方	恵山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	岩木山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八甲田山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十和田	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年7月25日噴火予報（レベル1、平常）
	岩手山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2024年10月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年3月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	栗駒山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	蔵王山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年4月13日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年6月16日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	吾妻山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月22日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年6月17日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）

令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年11月27日噴火予報（活火山であることに留意）
	草津白根山（白根山（湯釜付近））	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）切替 2014年6月3日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年6月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年4月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年9月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山（本白根山）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年1月23日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年1月23日火口周辺警報（入山危険） 2018年3月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	浅間山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日噴火予報（レベル1、平常） 2015年6月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年8月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年11月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年6月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年8月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	弥陀ヶ原	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	焼岳	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2022年5月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月12日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2025年3月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	乗鞍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	御嶽山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2014年9月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年1月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年8月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年2月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替 2022年6月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2025年1月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
白山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年9月2日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	

令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	富士山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	箱根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2015年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月30日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年9月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	神津島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	三宅島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八丈島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	青ヶ島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	ベヨネース列岩	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2017年3月24日噴火警報（周辺海域警戒） 2018年10月31日噴火予報（活火山であることに留意） 2023年1月26日噴火警報（周辺海域警戒）
	須美寿島	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2024年9月19日噴火警報（周辺海域警戒）
	西之島	火口周辺警報（入山危険）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年11月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年6月3日火口周辺警報（入山危険） 2014年6月11日火口周辺警報（入山危険）切替 2015年2月24日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年2月17日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年8月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2017年2月14日噴火予報（活火山であることに留意） 2017年4月20日火口周辺警報（入山危険） 2018年6月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年7月13日火口周辺警報（入山危険） 2018年10月31日火口周辺警報（火口周辺危険） 2019年12月5日火口周辺警報（入山危険） 2019年12月16日火口周辺警報（入山危険）切替 2020年12月18日火口周辺警報（入山危険）切替
	海徳海山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年8月23日噴火警報（周辺海域警戒） 2025年2月14日噴火予報（活火山であることに留意）
	噴火浅根	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月27日噴火警報（周辺海域警戒） 2023年9月21日噴火予報（活火山であることに留意）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福德岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火警報（周辺海域警戒） 2021年8月16日噴火警報（周辺海域警戒）切替

令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	九重山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年9月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2016年12月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年3月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年3月29日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年4月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年8月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年5月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月9日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年10月13日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年10月20日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年2月24日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年3月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年1月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年4月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年5月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年7月19日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（活火山であることに留意）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2014年10月24日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年5月1日噴火予報（平常） 2016年2月28日火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年3月29日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2016年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年1月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月31日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年5月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年7月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（大幡池）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2021年3月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（新燃岳）	火口周辺警報（レベル3、入山規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）

令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	霧島山(新燃岳) (つづき)		2011年1月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年5月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年10月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月11日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2017年10月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2017年10月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年6月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年1月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年2月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年12月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年1月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月11日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年12月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年8月19日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年3月30日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2025年4月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2018年2月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	桜島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2015年9月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年2月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2022年7月24日噴火警報（レベル5、避難） 2022年7月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	薩摩硫黄島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日噴火予報（レベル1、平常） 2017年1月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年3月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替

令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	口永良部島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年5月29日噴火警報（レベル5、避難） 2015年10月21日噴火警報（レベル5、避難）切替 2016年6月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2018年8月29日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年6月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年5月25日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年9月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年6月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2023年7月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2024年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年4月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2024年10月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年12月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年2月14日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月23日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月29日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年9月17日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年7月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2023年1月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年3月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2023年6月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年1月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2024年1月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替

注) 特別警報、警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

（2）その他の活火山

以下の活火山（\*印及び\*\*印を除く）では2007年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、\*印の活火山では、活火山として選定された2011年6月7日に噴火予報（平常）を発表し、\*\*印の活火山では、活火山として選定された後の2017年12月5日に噴火予報（活火山であることに留意）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、男体山**、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、アカランダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

注）2015年5月18日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更しました。

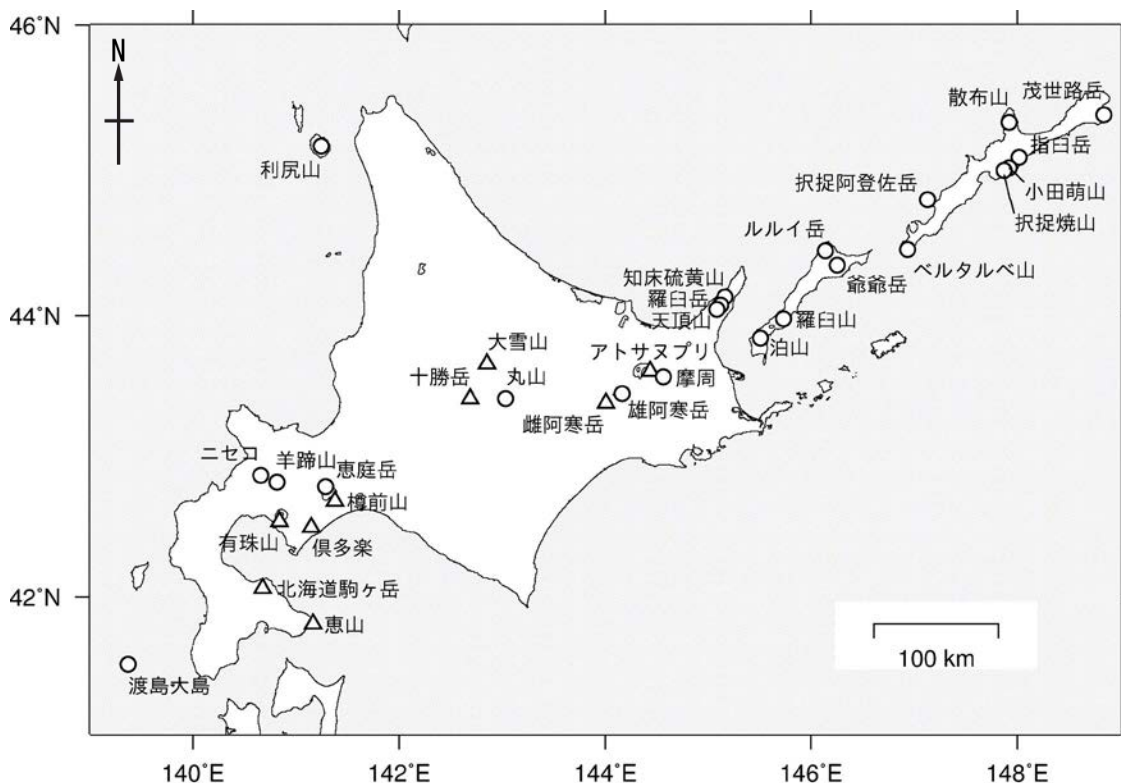
## ○ 北海道地方の火山活動

### 管内月間火山概況（令和7年3月）

札幌管区気象台  
地域火山監視・警報センター

#### 噴火警報及び噴火予報の発表状況（3月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山



凡例		
噴火警戒レベル対象火山	▲：噴火警報発表中	△：噴火予報発表中
噴火警戒レベル対象外の火山	●：噴火警報発表中	○：噴火予報発表中

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁のホームページでも閲覧することができます。

[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、国土地理院、北海道大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道及び地方独立行政法人北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所のデータも利用して作成しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（3月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

**アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**大雪山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

62-2 火口、振子沢噴気孔群及びその周辺では引き続き噴煙・噴気が多く、熱活動が活発な状態が続いています。今後の火山活動の推移には注意が必要です。

**樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

なお、山頂溶岩ドーム周辺では高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

**倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**恵山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

## ○ 東北地方の火山活動

### 管内月間火山概況（令和7年3月）

仙台管区気象台  
地域火山監視・警報センター

#### 噴火警報及び噴火予報の発表状況（3月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル2（火口周辺規制）	岩手山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、秋田駒ヶ岳 鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山
	活火山であることに留意	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳

#### 各火山の活動状況及び予報警報事項（3月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

**岩木山** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**八甲田山** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**十和田** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

GNSS連続観測では、2023年前半から十和田湖を挟む東西の基線でわずかな変化が認められていますが、その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

**秋田焼山** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

GNSS連続観測では2020年中頃から秋田焼山を挟む基線でわずかな伸びの変化が継続していますが、火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

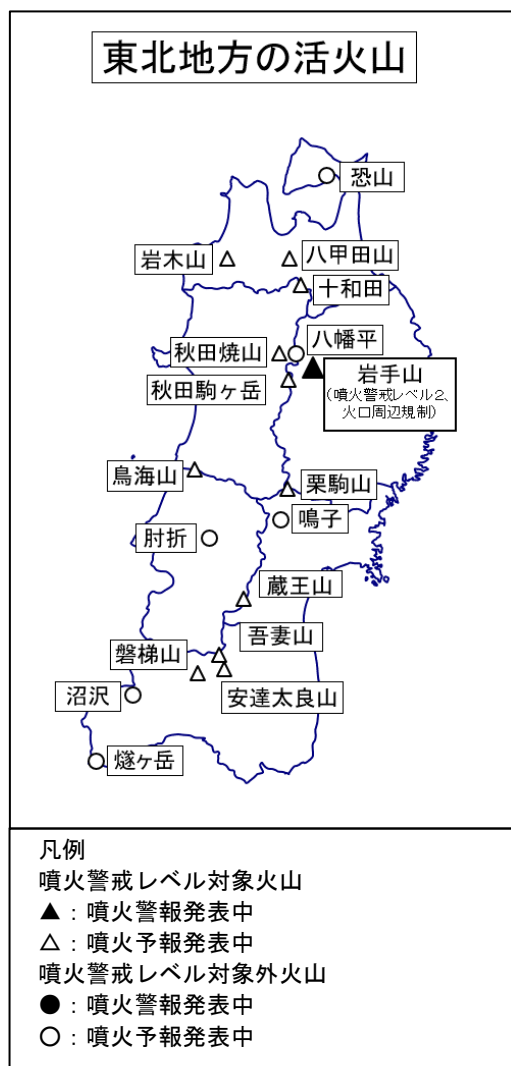
**八幡平** [噴火予報（活火山であることに留意）]

上空からの観測では、噴気や地熱域の状況に特段の異常は認められませんでした。

**岩手山** [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

岩手山周辺の傾斜計やひずみ計、GNSS連続観測では、2024年2月頃から山体の深いところの膨張を示す地殻変動が観測されています。

山頂付近では、火山性地震の発生頻度がやや高い状態で続いています。黒倉山付近で発生している微小な火山性地震は、今期間は一時的に増加しましたが、概ね少ない状態で経過しました。



引き続き、西岩手山（大地獄谷・黒倉山から姥倉山）の想定火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

西岩手山の想定火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

また、噴火時には火口の風下側では火山灰や小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

#### 秋田駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

27日に振幅の小さな火山性微動が2回発生しました。また、今期間、低周波地震を5回観測しましたが、その他の火山活動に特段の変化は認められず、現時点では火山活動の活発化は認められません。

山頂付近では、2017年以降、火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移し、女岳<sup>めだけ</sup>付近では熱活動が継続しています。

今後の火山活動の推移に留意が必要です。

#### 鳥海山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

#### 栗駒山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

#### 蔵王山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

#### 吾妻山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、火山性地震は観測されませんでした。また、大穴火口周辺では緩やかな地盤の収縮を示唆する変化がみられていることから、山体浅部の熱水活動は低調な状態にあるとみられます。一方で、火山ガスや噴気・地熱の活動は継続していますので、今後の火山活動の推移には留意が必要です。また、入山する際には火山ガスに注意してください。

#### 安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

#### 磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山性地震は2022年10月以前に比べて引き続きやや多い状態で経過していますが、その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はありません。

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

---

この管内月間火山概況は気象庁ホームページで閲覧することができます。

[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、青森県及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

# ○ 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動

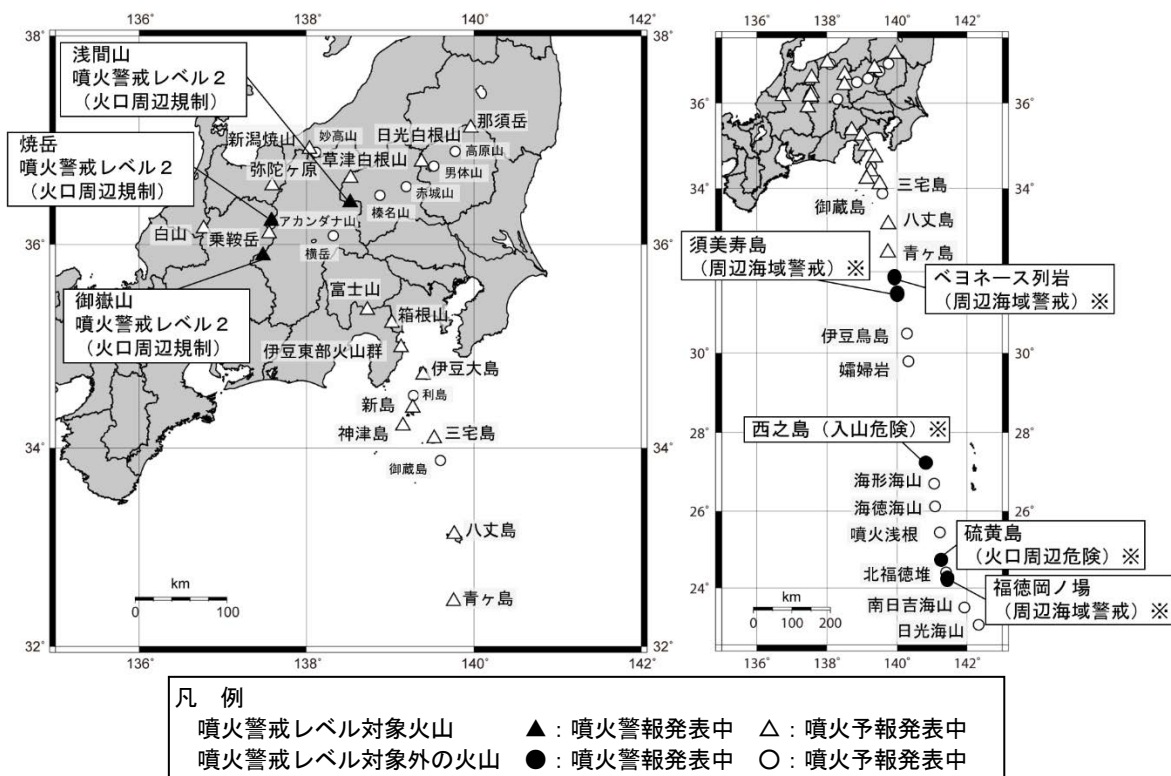
## 管内月間火山概況（令和7年3月）

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター

### 噴火警報及び噴火予報の発表状況（3月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	浅間山、焼岳、御嶽山
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、須美寿島※、福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近）、草津白根山（本白根山）、新潟焼山、弥陀ヶ原、乗鞍岳、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島
	活火山であることに留意	高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山

※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中です。



\* 噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、北陸地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、東北大学、東京大学、東京科学大学、名古屋大学、京都大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、東京都、新潟県、長野県、岐阜県、神奈川県温泉地学研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

## 各火山の活動状況及び予報警報事項（3月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

### 那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 日光白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 草津白根山（白根山（湯釜付近））〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

2024年5月下旬以降、火山性地震がやや増加しています。また、傾斜計での観測によると、2024年6月頃から湯釜付近の地下浅部の膨張を示すと考えられる緩やかな地殻変動が認められます。

これらのことから、今後火山活動が高まる可能性があります。今後の火山活動の推移に注意してください。

湯釜火口から概ね500mの範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出の可能性があります。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。また、湯釜火口周辺では火山ガスの噴出がみられ、その周辺のくぼ地や谷地形などでは高濃度の火山ガスが滞留することがありますので注意してください。

### 草津白根山（本白根山）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ただし、2018年1月のように突発的に噴火が発生したことを踏まえ、今後も火口付近では、突発的な噴出に注意する必要があります。地元自治体の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

### 浅間山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

山体浅部を震源とする火山性地震は、2024年4月中旬以降増加した状態が続いており、その後も消長を繰り返しています。山体の西側での膨張を示すと考えられる傾斜変動は、2024年5月以降、停滞しています。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は、1日あたり500トン前後で推移しており、2023年3月以前に比べて多い状態が続いています。引き続き、山頂火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

山頂火口から概ね2kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

### 新潟焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 弥陀ヶ原〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地獄谷周辺の地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動も認められませんが、地獄谷では活発な熱活動が続いていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。また、地獄谷付近では火山ガスに注意が必要です。

### 焼岳〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕 ← 4日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げ

山頂付近の微小な地震が継続して発生しており、3日14時頃から9日にかけて地震回数が増加しました。GNSS連続観測では、山頂付近での緩やかな膨張を示すと考えられる変化が続いています。

焼岳では火山活動が高まっており、4日09時20分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）に引き上げました。想定火口域から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

### 乗鞍岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**御嶽山〔噴火予報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕**

2024年12月以降、剣ヶ峰山頂付近の火山性地震の増加や、山頂方向が隆起する地殻変動を伴う火山性微動が観測されるなど、火山活動の高まりが認められていましたが、今期間はやや低調に推移しています。

地獄谷火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

**白山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**富士山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

地震活動は低調に経過しています。火山活動によるとみられる地殻変動は観測されていません。

大涌谷周辺の想定火口域では、活発な噴気活動が続いていますので、火山灰等の突発的な噴出現象に注意が必要です。

**伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**伊豆大島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

熱活動、地震活動は低調に経過し、火山性微動も発生しておらず、ただちに噴火が発生する兆候は認められません。地下深部へのマグマ供給によると考えられる1986年の噴火以降の長期的な島全体の膨張は、2018年頃からほぼ停滞しています。これまでに供給されたマグマは地下深部に蓄積されていると考えられることから、今後火山活動が活発化する可能性がありますので、火山活動の推移に注意してください。

**新島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**神津島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**三宅島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

地震活動及び噴煙活動は低調で、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も極めて少ない状態が続いていますが、主火口周辺の地熱域では、2022年以降温度の上昇や放熱率の増加傾向が認められます。また、山体浅部の膨張を示すと考えられる村営牧場南一雄山北東間での伸びの傾向は、2023年に入り停滞していますが、山体深部の膨張を示す地殻変動は続いており、地下のマグマの蓄積が進んでいると考えられます。2000年の噴火以降の中長期的なマグマの蓄積や地熱の上昇傾向からみて、今後火山活動が活発化する可能性があります。また、火口内での噴出現象が突発的に発生する可能性があります。

山頂火口内及び主火口から500m以内では火山灰噴出に警戒してください。

**八丈島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**青ヶ島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**ベヨネース列岩〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕**

今期間、噴火や変色水等の特異事象は認められなかったものの、明神礁付近では2023年2月に変色水が認められていることから、海底噴火の発生に引き続き警戒が必要です。

ベヨネース列岩（明神礁）の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

**須美寿島**〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火は認められませんでした。2024年7月以降、須美寿島周辺で変色水がほぼ継続して認められており、今後、海底噴火が発生する可能性があります。

須美寿島の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

**西之島**〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕

山頂火口付近で噴気活動がみられ、島の周囲に変色水が引き続き認められます。今期間、噴火は観測されていませんが、2022年10月以降しばしば噴火が観測されており、比較的活発な火山活動は継続していると考えられます。

山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

**硫黄島**〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、硫黄島内及びその周辺海域で噴火は認められませんでした。2022年以来、<sup>おきなほま</sup>翁浜沖ではマグマの噴出が繰り返し発生しており、今後も同様の噴火が発生する可能性があります。また、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動が認められ、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生していることから、翁浜沖での噴火同様、島内における小規模な噴火の発生にも警戒してください。

**福徳岡ノ場**〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、引き続き、変色水域が確認されています。活発な火山活動は継続しており、今後も噴火の可能性がります。

福徳岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

## ○ 近畿・中国・四国地方の火山活動

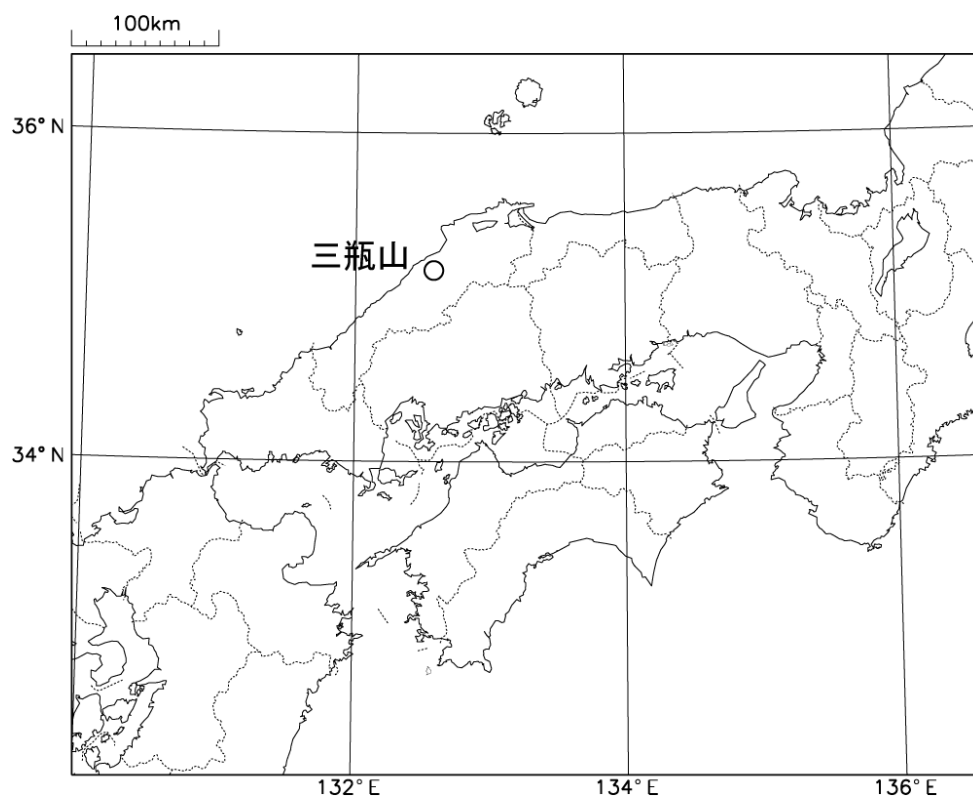
### 管内月間火山概況（令和7年3月）

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター  
大阪管区气象台地震火山課

#### 噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

##### 三瓶山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

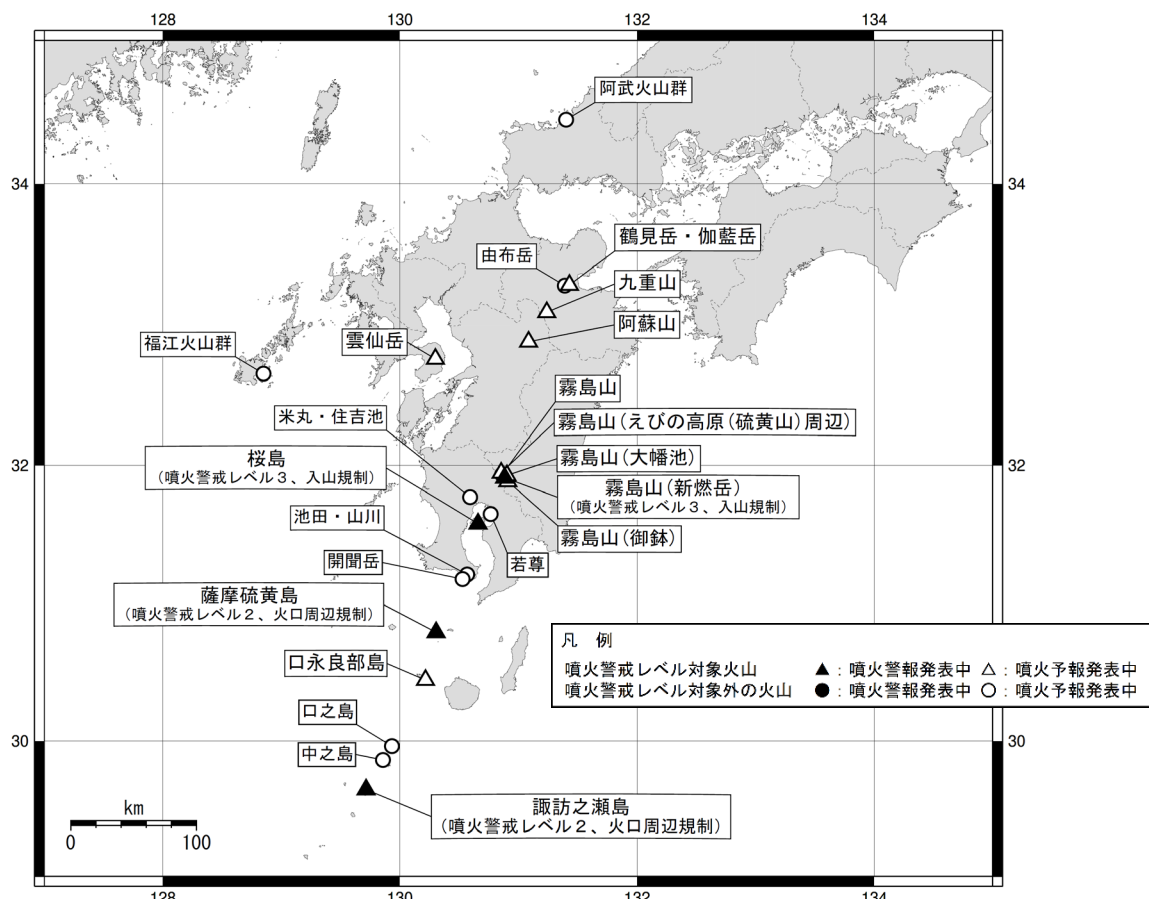
## ○ 九州地方の火山活動

### 管内月間火山概況（令和7年3月）

福岡管区气象台  
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（令和7年4月2日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	霧島山（新燃岳）、桜島
	レベル2（火口周辺規制）	薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（御鉢）、口永良部島
	活火山であることに留意	阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島



噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、九州地方整備局、国土地理院、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、大分県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村及び阿蘇火山博物館のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たって、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『電子地形図（タイル）』を使用しています。

## 各火山の活動状況及び予報警報事項（3月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

霧島山（新燃岳）では、30日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。また、4月2日（期間外）に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベル3（入山規制）を切り替えました。

### 鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態で経過しましたが、長期的にはB型地震<sup>1)</sup>が時々発生しています。その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

鶴見岳・伽藍岳の想定火口域内では、噴気、火山ガス等の噴出がみられますので、注意してください。

### 九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態であり、噴気地帯の状況にも特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。長期的には地熱域の温度は低下していますが、硫黄山付近の噴気地帯地下の温度上昇を示す全磁力の変化は継続しています。今後の火山活動に留意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

### 阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

阿蘇山では、火山活動は低下した状態で推移しています。

火山性微動の振幅は小さな状態で経過しました。火山ガス（二酸化硫黄）の1日あたりの放出量は少ない状態でした。

GNSS連続観測では、深部にマグマだまりがあると考えられている草千里を挟む基線において、2024年10月頃から縮みの傾向がみられています。

火口内では、土砂や火山灰が噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

### 雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

### 霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

硫黄山では、活発な噴気活動が続いています。硫黄山付近の浅いところを震源とする火山性地震は少ない状態で経過しています。

硫黄山では、現時点では噴火の兆候は認められませんが、活火山であることから、現在活発な噴気活動がみられている硫黄山火口内、及び硫黄山の西側500mの噴気地帯から概ね100mの範囲では、熱水・熱泥等が飛散する可能性がありますので注意してください。また、火山ガスにも注意が必要です。

地元自治体等が行う立ち入り規制に従うとともに、火口周辺や噴気孔の近くにはとどまらないでください。

### 霧島山（大幡池） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

霧島山（新燃岳）きりしまやま しんもえだけ [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）] ←30日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げ、4月2日（期間外）に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベル3（入山規制）を切替え。

新燃岳では、3月30日に火山性地震の増加とともに、新燃岳近傍に設置している傾斜計で山体の膨張を示す地殻変動がみられました。このことから、火山活動が高まっていると判断し、同日03時53分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。

その後、同日朝から昼前にかけて、新燃岳火口内の白色噴煙の量が一時的に増加しましたが、地震回数は減少するとともに、さらなる山体の膨張を示す地殻変動も認められません。また、噴火は観測されておらず、噴煙の量にも特段の変化は認められません。このことから、火山活動のさらなる活発化がみられないと判断し、4月2日11時00分（期間外）に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベル3（入山規制）を維持しつつ、警戒が必要な範囲を概ね4kmから概ね3kmに縮小しました。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね3kmまで、火砕流が概ね2kmまで達する可能性があります。そのため、新燃岳火口から概ね3kmの範囲では警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

2011年と同様に爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

霧島山（御鉢）きりしまやま おはち [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、火口内でごく少量の火山灰等を噴出する規模の小さな現象が突発的に発生する可能性がありますので注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等に留意してください。

桜島さくらじま [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

南岳山頂火口では、噴火<sup>2)</sup>が25回発生し、このうち爆発<sup>3)</sup>は10回でした。噴煙は最高で火口縁上2,500mまで上がり、弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で7合目（南岳山頂火口より約700m）まで達しました。

昭和火口では、ごく小規模なものも含め噴火は発生しませんでした。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられます。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね多い状態であることから、今後も噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

薩摩硫黄島さつまいおうじま [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的に継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には噴煙活動や熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

くちのえらぶしま

### 口永良部島 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

口永良部島では、火山活動は低下していますが、山体の浅いところを震源とする火山性地震がやや多い状態で経過しています。

GNSS連続観測では、2023年11月以降、山体の膨張を示す変動は認められません。

活火山であることから、新岳及び古岳の火口内では、火山灰等が噴出する可能性があります。また、新岳西側割れ目等の地熱域では、高温の噴気や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

すわのせじま

### 諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

御岳（おたけ）火口では、噴火活動が続いています。

噴火に伴う噴煙は、最高で火口縁上1,500mまで上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は、火口中心から最大で約300mまで飛散しました。

GNSS連続観測では、2024年10月以降、島の西側やや深部におけるマグマの蓄積量の増加を示唆するわずかな変動が認められています。島の西側で発生していると推定される火山性地震は、少ない状態で経過しています。

御岳火口では長期にわたり噴火活動が継続しており、今後も火口周辺に大きな噴石が飛散する噴火活動が継続すると考えられます。

御岳火口中心から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

- 1) 一般的に、火山性地震のうち、相が不明瞭で、比較的周期が長いものをB型地震と呼んでいます。火道内のガスの移動やマグマの発泡などにより発生すると考えられています。
- 2) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。
- 3) 桜島では、火道内の爆発による地震を伴い、爆発音、体に感じる空気の振動、噴石の火口外への飛散、または、気象台や島内の観測点で一定基準以上の空気の振動のいずれかを観測した場合に爆発としています。

## ○ 沖縄地方の火山活動

### 管内月間火山概況（令和7年3月）

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター  
沖縄気象台地震火山課

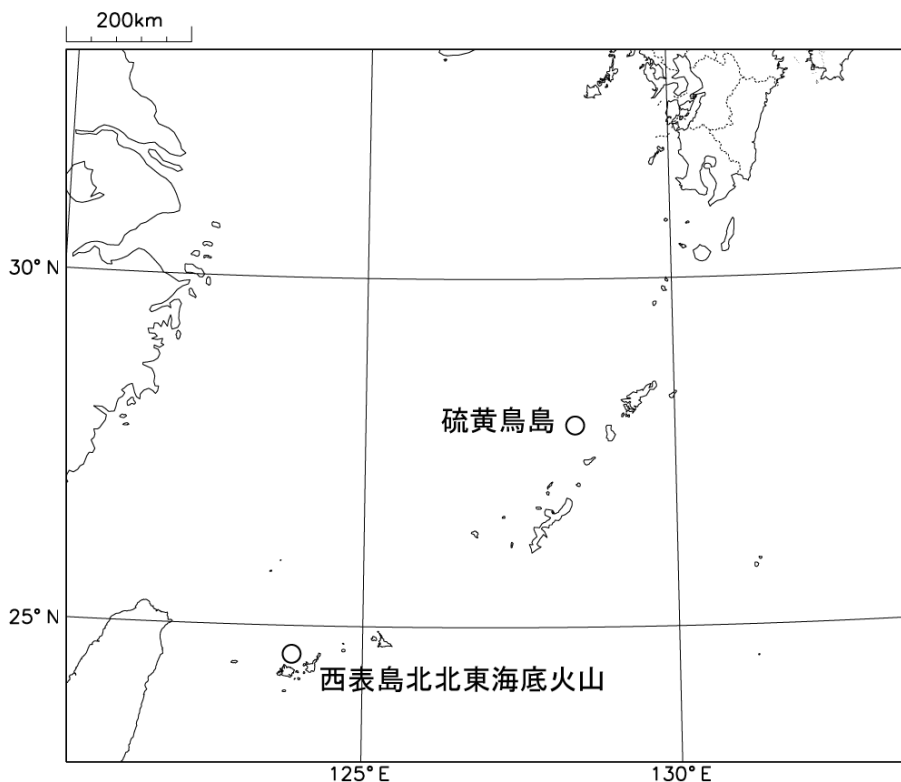
#### 噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

##### 硫黄鳥島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

##### 西表島北北東海底火山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

表 令和7年3月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等		概要
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第18～26号	3日、7日、10日、14日、17日、21日、24日、28日、31日 16時00分	活発な噴火活動が継続。南岳山頂火口の爆発、噴火、噴煙、大きな噴石、火映の状況。昭和火口では噴火及び火映は観測されず。 現地調査による火山ガス(二酸化硫黄)放出量は3100[t/日](28日)で非常に多い。火山性地震、微動の発生状況。 GNSS連続観測では、始良カルデラ(鹿児島湾奥部)を挟む基線で長期にわたり地下深部の膨張を示す緩やかな伸びがみられる。 始良カルデラ深部にマグマが蓄積した状態、火山ガスも概ね多いことから、今後も噴火活動が継続すると考えられる。
		降灰報(速報)	25日 11時57分	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	11日 18時07分 25日 12時08分	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと)に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
岩手山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第10～13号	7日、14日、21日、28日 16時00分	11日の上空からの観測(陸上自衛隊協力)で、黒倉山・姥倉山鞍部の地熱域は前科よりわずかに拡大の可能性があるが、他の噴気や地熱域に特段の変化はない。 山頂付近の火山性地震は11月頃から発生頻度がやや高まっていたが、2月14日以降は観測されていない。黒倉山付近の微小な火山性地震は、引き続き少ない。山頂のやや深部の低周波地震が23日に一時的に増加したが、その他の岩手山周辺で地震活動に大きな変化はない。 傾斜計やひずみ計、GNSS連続観測では、2024年2月頃から山体の深部の膨張を示す変動が観測されている。 引き続き、西岩手山(大地獄谷・黒倉山から姥倉山)の想定火口から概ね2kmの範囲に影響する噴火の可能性はある。
浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第18～26号	3日、7日、10日、14日、17日、21日、24日、28日、31日 16時00分	火山性地震は2024年4月中旬以降増加した状態。同3月中旬からの山体西側の膨張を示す傾斜変動は5月以降は停滞。 火山ガス(二酸化硫黄)放出量は200～700[t/日](7、12、18、25、28日)、2023年3月以前より多い。 引き続き、火口から概ね2kmに影響する噴火の可能性はある。
焼岳	噴火予報 (噴火警戒レベル1、 活火山であることに留意)	解説情報(臨時) 第1号	4日 05時10分	3日14時頃から山頂付近で微小な火山性地震が増加。GNSS連続観測で、山頂付近の緩やかな膨張が続き中長期的に火山活動が高まってきている。地震がさらに増加した場合、噴火警戒レベル引上げの可能性はある。
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	火口周辺警報	4日 09時20分	山頂直下とみられる火山性地震が増加。今後、想定火口域から概ね1km範囲に影響する噴火の可能性はある。
		解説情報 第2～20号	4日 09時30分 4～17日 16時00分 21日、24日、28日、31日 16時00分	3日14時頃から山頂付近で微小な火山性地震が増加し多い状態。8日2時16分頃の火山性地震発生後、山頂方向が上がるわずかな傾斜変動が一時的に観測された。10日以降地震活動の低下がみられる。14日の上空からの観測(岐阜県協力)では、噴気の状態に特段の変化はない。 GNSS連続観測で、山頂付近の緩やかな膨張をと考えられる変化が続き、中長期的に火山活動が高まってきている。想定火口域から概ね1km範囲に影響する噴火の可能性はある。

令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等		概要
御嶽山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第31～39号	3日、7日、10日、14日、17日、21日、24日、28日、31日 16時00分	火山性地震の日回数は0～1回。火山性微動は観測されていない。GNSS連続観測で、12月頃から一部の基線でみられたわずかな伸びは、2月頃から停滞。7日の上空からの観測（岐阜県協力）では、特段の異常はない。 12月中旬以降、山頂付近で火山性地震の増加や、山頂方向が隆起する地殻変動を伴う火山性微動が観測され、火山活動が高まっている。地獄谷火口から概ね1km範囲に影響する噴火の可能性がある。
霧島山 (新燃岳)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第10～13号	7日、14日、21日、28日 16時00分	10月下旬頃から火口直下で火山性地震が増減を繰り返し、地震は多い状態で経過。監視カメラでは火口の噴煙及び周辺の地熱域に特段の変化は認められない。 GNSS連続観測では、11月頃から地下の膨張と考えられる基線のわずかな伸びが認められる。霧島山深部の膨張を示す変化は認められない。 火口から2kmの範囲に影響する噴火の可能性はある。
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	火口周辺警報	30日 03時53分	28日頃から火口直下で火山性地震が増加し、30日02時頃から山体の膨張を示す地殻変動がみられる。GNSS連続観測では、11月頃から付近の地下の膨張を示す基線のわずかな伸びが認められる。火山活動はさらに高まった状態。火口から概ね4kmの範囲で、大きな噴石などに警戒。
		解説情報 第14～16号	30日 05時00分 30日、31日 16時00分	10月下旬頃から火口直下の火山性地震が増減を繰り返し、3月28日から30日にかけて一時的に増加し多い状態。 傾斜計では、30日に山体の膨張および収縮を示す変動がみられた。GNSS連続観測では、11月頃から付近の地下の膨張を示す基線のわずかな伸びがみられる。 新燃岳の火山活動はさらに高まった状態。火口から概ね4kmの範囲で警戒。
薩摩硫黄島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第9～13号	3日、10日、17日、24日、31日 16時00分	白色の噴煙と、夜間に時々高感度の監視カメラで火映を観測。火山性地震は少ない状態。火山性微動はなし。GNSS連続観測では、山体の膨張を示す変化はない。 長期的には熱活動や噴煙活動が高まった状態が続き、火口周辺に影響する噴火の可能性はある。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第9～13号	3日、10日、17日、24日、31日 16時00分	御岳火口で噴火活動が継続。爆発、噴煙、火映の状況。大きな噴石の飛散。 島の西側付近で火山性地震が12日02時台に一時的に増加し、島内で震度2を観測。その後は減少し少ない状態。火山性微動は主に噴火に伴って発生。 GNSS連続観測では、10月以降、島の西側やや深部でマグマ蓄積量増加を示唆するわずかな変動が認められる。 長期に噴火活動が継続し御岳火口周辺では大きな噴石が飛散する可能性がある。
秋田駒ヶ岳	噴火予報 (噴火警戒レベル1、 活火山であることに留意)	解説情報 第1号	28日 11時00分	27日20時32分と22時59分に振幅の小さな火山性微動が発生。低周波地震は27日から4回観測。その他の地震活動に特段の変化はない。 山頂付近では2017年以降、火山性地震の発生頻度がやや高い状態、女岳付近では熱活動が継続。火山活動の活発化は認められないが、今後の情報に留意。

注1) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

注2) 岩手山、浅間山、焼岳、御嶽山、霧島山（新燃岳）、桜島、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島においては、噴火警報を発表している間、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報（定時）を発表している。焼岳では4日11時に開始した。

## ● 世界の主な地震

令和7年（2025年）3月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

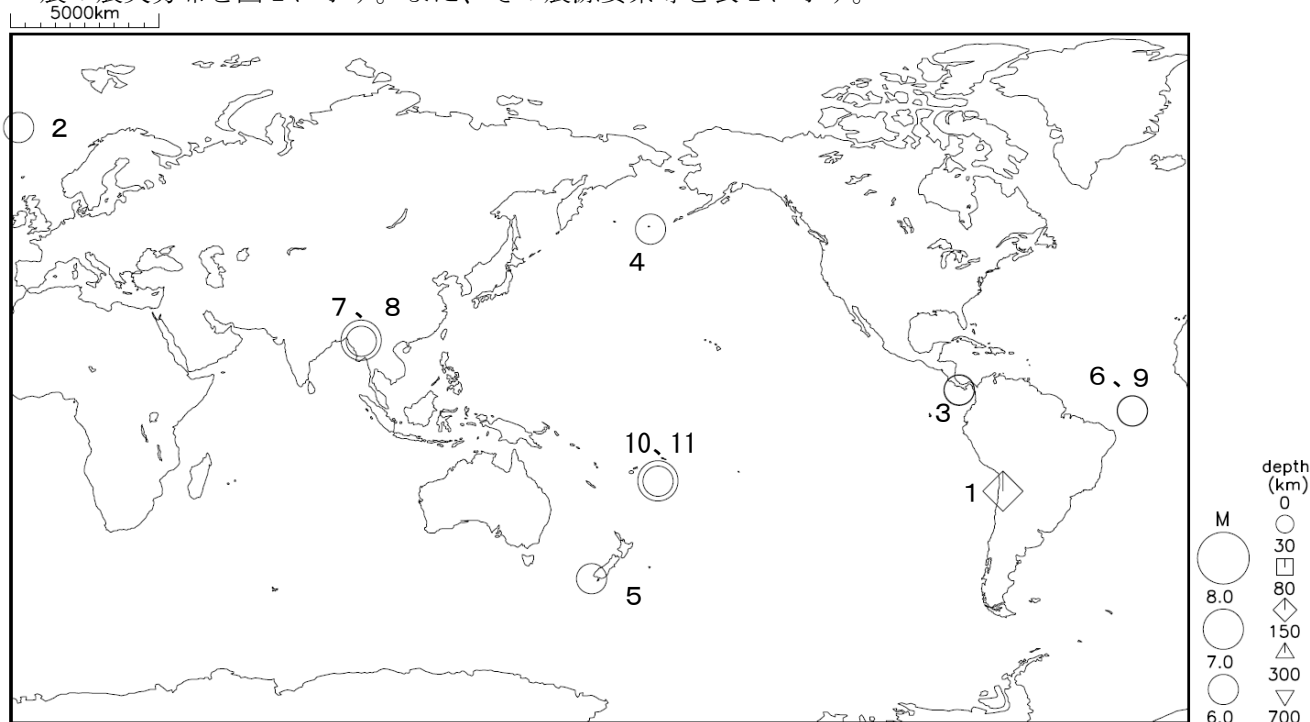


図1 令和7年（2025年）3月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和7年（2025年）3月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	03月07日01時21分	S23° 20.3'	W 69° 3.8'	96			6.0	チリ北部			
2	03月10日11時33分	N71° 10.5'	W 8° 10.3'	10			6.5	ヤンマイエン島			
3	03月21日23時50分	N 7° 2.9'	W 82° 23.7'	10			6.2	パナマ南方			
4	03月21日23時53分	N51° 10.2'	W176° 8.5'	17			6.2	アリューシャン列島アンドリアノフ諸島			
5	03月25日10時43分	S46° 42.4'	E165° 55.9'	21			6.7	ニュージーランド、南島西方沖	津波観測0.1m(ピュイセギュール)		○
6	03月28日09時34分	N 0° 44.3'	W 29° 40.1'	10			6.1	大西洋中央海嶺中部			
7	03月28日15時20分	N21° 59.7'	E 95° 55.5'	10			(7.7)	ミャンマー	死者3,500人以上		○
8	03月28日15時32分	N21° 42.4'	E 95° 58.1'	10			6.7 <sub>6</sub>	ミャンマー			
9	03月29日02時17分	N 0° 45.6'	W 29° 45.6'	13			6.6	大西洋中央海嶺中部			
10	03月30日21時18分	S20° 19.7'	W173° 54.4'	29			7.0	トンガ諸島	津波観測0.05m(ニウエ)など		○
11	03月31日00時04分	S20° 25.7'	W173° 51.9'	17			6.2	トンガ諸島			

- 震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Search Earthquake Catalog” (<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2025年4月1日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは気象庁による。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMTによる。
- 被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所、2025年4月6日現在)による。
- 地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間]である。
- 「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※)を公表したことを表す。  
※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」(<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>)参照。
- 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を公表したことを表す。
- 海外の津波の観測値は、米国海洋大気庁(NOAA; National Oceanic and Atmospheric Administration)による (2025年4月1日現在)。

## ● 世界の主な火山活動

令和7年（2025年）3月に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）\*は以下のとおり。



図 令和7年（2025年）3月に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）\*

\* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” ([https://volcano.si.edu/reports\\_weekly.cfm](https://volcano.si.edu/reports_weekly.cfm)) による。日付は全て現地時間。

# ●特集 2025年3月28日 ミャンマーの地震

## （1）概要及び最近の地震活動（注1）

2025年3月28日15時20分（日本時間、以下同じ）にミャンマーの深さ10kmでMw7.7の地震（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）が発生した。この地震の発震機構（気象庁によるCMT解）は北東-南西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。気象庁は、この地震に対して、同日15時47分に遠地地震に関する情報（津波の心配なし）を発表した。この地震により、ミャンマーで死者約3,500人、行方不明者210人、タイで死者23人などの被害が生じた（2025年4月6日現在）。また、この地震の震央付近では、同日15時32分にMw6.7の地震（MwはGlobal CMTによる）が発生した。

1980年以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）ではM6.0以上の地震が時々発生している。2012年11月11日にはMw6.8の地震が発生し、死者26人などの被害が生じた。

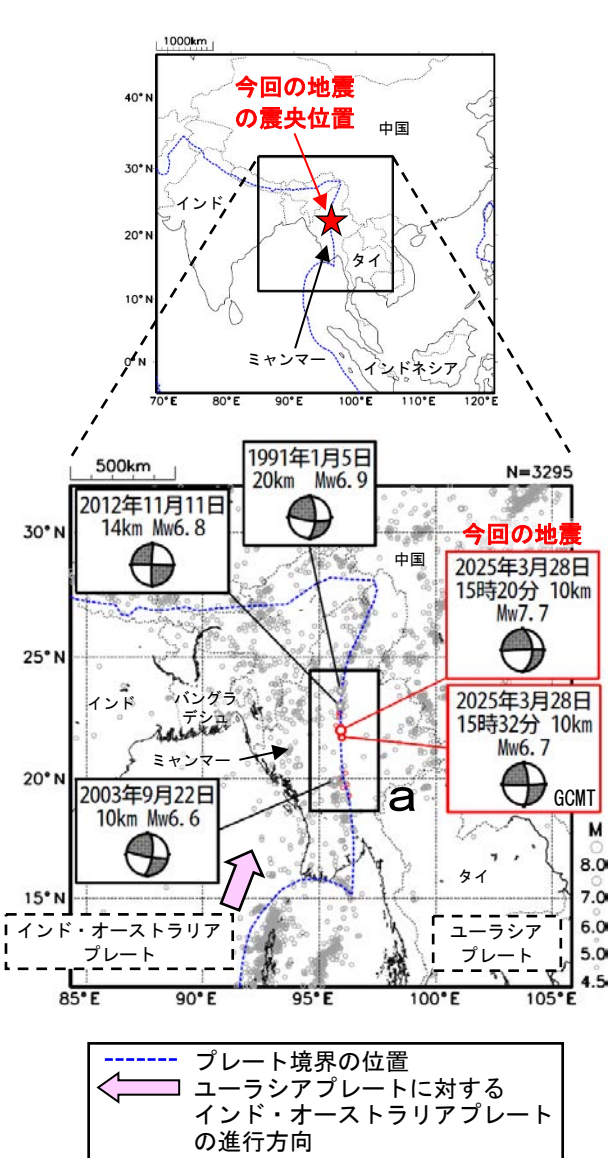


図1-1 震央分布図  
（1980年1月1日～2025年3月31日、深さ0～50km、M $\geq$ 4.5）  
2025年3月28日以降の地震を赤色で表示

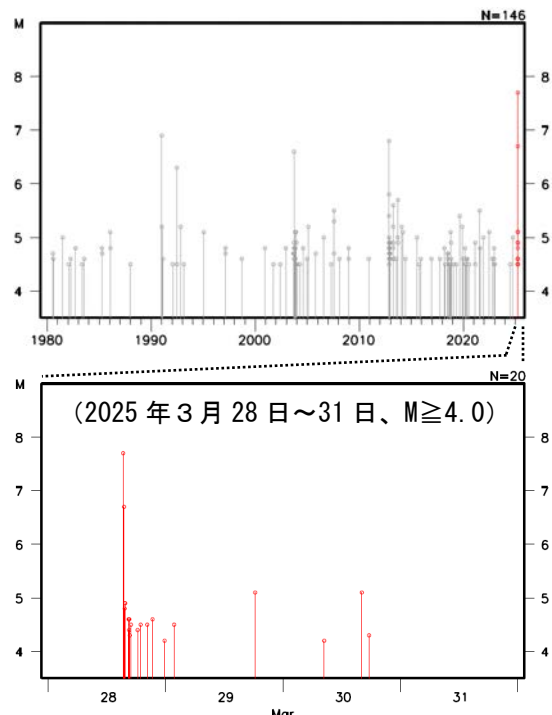


図1-2 図1-1の領域a内のM-T図

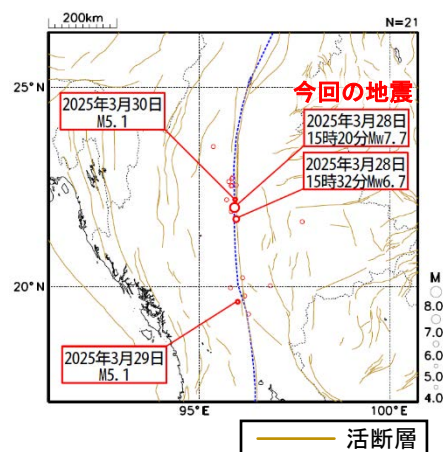


図1-3 今回の地震の震央付近の拡大図  
（2025年3月28日～31日、深さ0～50km、M $\geq$ 4.0）

（注1）震源要素は米国地質調査所(USGS)による(2025年4月1日現在)。ただし、吹き出しを付けた地震の発震機構及びMwは、2012年11月11日の地震及び2025年3月28日15時20分の地震は気象庁、1991年1月5日の地震、2003年9月22日及び2025年3月28日15時32分の地震はGlobal CMTによる。地震の被害は、今回の地震はOCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所、2025年4月6日現在)、その他の地震は宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置はBird(2003)\*1より引用。活断層はStyron and Pagani(2020)\*2より引用。

\*1 参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

\*2 参考文献 Styron, R. and Pagani, M. (2020) The GEM Global Active Faults Database. *Earthquake Spectra*, 36(1), pp. 160-180, doi:10.1177/8755293020944182

（2）発震機構（注2）

今回の地震の震央付近（領域b）の発震機構の分布をみると、概ね北東－南西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型の地震が多く発生している（図2）。今回の地震の発震機構（気象庁によるCMT解）は、北東－南西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であり、これまでの地震の傾向と調和的である。

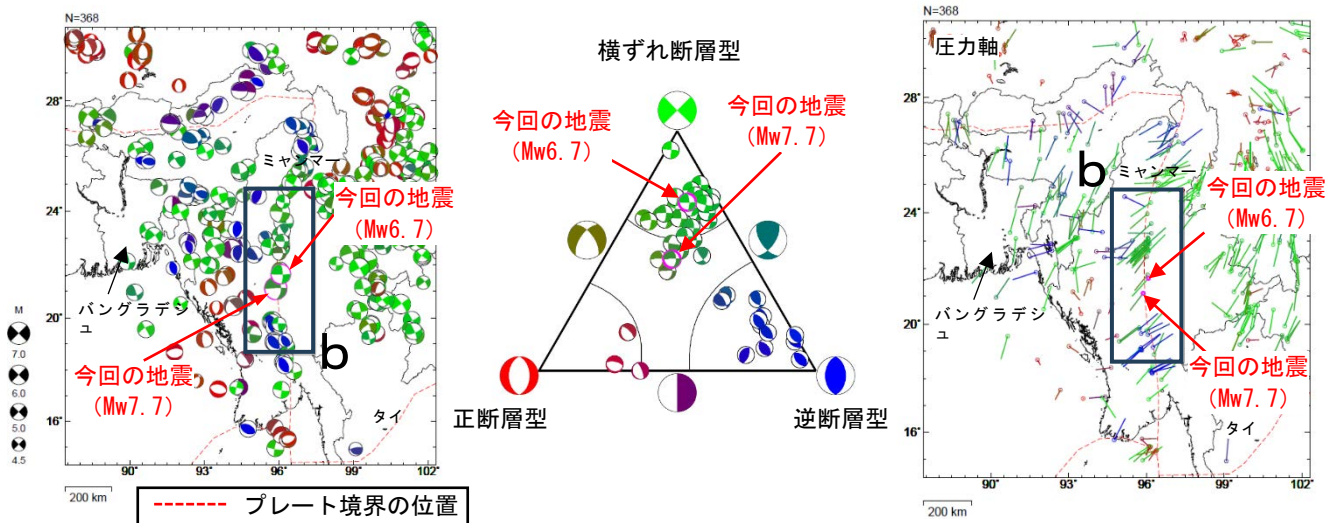


図2 発震機構分布図（左）、領域b内の発震機構の型の分布（中）及び発震機構の圧力軸の向きの分布（右）  
（1980年1月1日～2025年3月31日、深さ0～50km、 $M \geq 4.5$ ）

逆断層型の地震を青色、正断層型の地震を赤色、横ずれ断層型の地震を緑色で表示（Frohlich（2001）による分類）。  
ピンク色の丸囲みで表示している地震は2025年3月の地震

（注2）震源要素及び発震機構は、2025年3月28日15時20分の地震は気象庁、その他の地震はGlobal CMTによる。震源の位置はセントロイドの位置。プレート境界の位置はBird（2003）\*1より引用。

\*1参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

（3）過去に発生した主な地震（注3）

1904年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M7クラスの地震が時々発生している。1930年12月4日にはM7.5の地震が発生し、死者22人などの被害が生じた。また、2012年11月11日にはMw6.8の地震が発生し、死者26人などの被害が生じた。

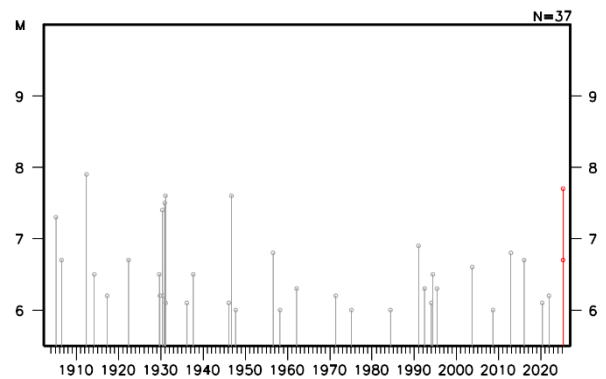
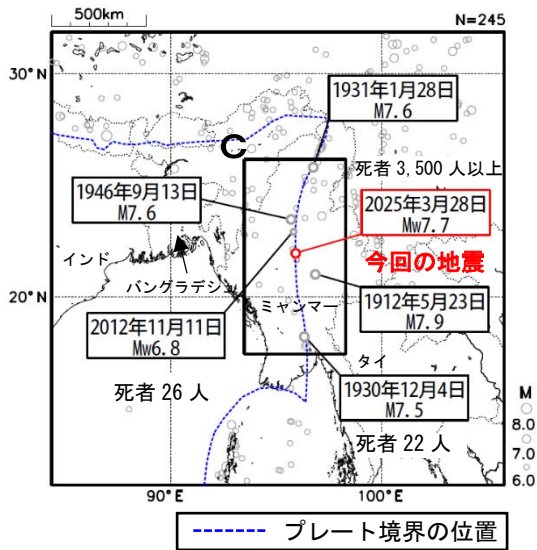


図3-2 図3-1の領域c内のM-T図

図3-1 震央分布図（1904年1月1日～2025年3月31日、深さ0～50km、M≥6.0）  
2025年3月の地震を赤色で表示  
領域c内で死者10人以上の被害が生じた地震のみ被害状況を記載

（注3）震源要素は、2020年まではISC-GEM Global Instrumental Earthquake Catalogue Version 11（1904-2020）、2021年以降は米国地質調査所（USGS）による（2025年4月1日現在）。ただし、吹き出しのある地震のMwは気象庁による。被害は、今回の地震はOCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs：国連人道問題調整事務所、2025年4月6日現在）、その他の地震は宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置はBird（2003）\*1より引用。

\*1参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

## ● 付録1. 震度1以上を観測した地震の表

令和7年3月中に震度1以上を観測した地震は137回であった。

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編） [気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（令和6年12月 地震・火山月報（防災編）の付録7参照）を記す。なお、\*のついている地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に'F'を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。また、本文中で震源の深さにCMT解による深さを採用している場合があり、本表の震源決定による深さと異なる場合がある。震度3以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
1	1 13 29	岩手県沖 青森県 岩手県	40° 20.3' N	142° 07.2' E	48km	M: 3.6 1 八戸市湊町*0.9 階上町道仏*0.9 八戸市内丸*0.7 青森南部町苫米地*0.5 1 軽米町軽米*0.7
2	1 13 42	福島県会津 福島県	36° 58.5' N	139° 23.2' E	4km	M: 1.8 1 檜枝岐村上河原*0.7
3	1 22 17	宮城県沖 宮城県	38° 10.7' N	141° 42.8' E	51km	M: 3.9 2 登米市豊里町*1.9 石巻市桃生町*1.9 涌谷町新町裏=1.6 1 石巻市大街道南*1.4 石巻市北上町*1.4 女川町女川*1.4 石巻市泉町=1.3 石巻市鮎川浜*1.3 大崎市鹿島台*1.3 石巻市雄勝町*1.3 大崎市田尻*1.3 東松島市小野*1.1 東松島市矢本*1.1 松島町高城=1.1 気仙沼市唐桑町*1.1 気仙沼市笹が陣*1.0 登米市東和町*1.0 亘理町悠里*1.0 登米市南方町*0.9 宮城川崎町前川*0.9 宮城美里町北浦*0.9 栗原市栗駒=0.8 気仙沼市赤岩=0.8 名取市増田*0.8 石巻市前谷地*0.8 岩沼市桜*0.8 仙台宮城野区苦竹*0.8 大崎市松山*0.8 登米市米山町*0.7 登米市中田町=0.7 栗原市瀬峰*0.7 七ヶ浜町東宮浜*0.7 栗原市金成*0.7 登米市石越町*0.7 仙台若林区遠見塚*0.7 仙台泉区将監*0.6 大郷町柏川*0.6 柴田町船岡=0.6 石巻市相野谷*0.6 仙台宮城野区五輪=0.6 仙台空港=0.5 南三陸町歌津*0.5 栗原市築館*0.5 大崎市古川大崎=0.5
		岩手県				1 一関市藤沢町*1.3 一関市千厩町*1.2 一関市室根町*1.1 住田町世田米*0.9 大船渡市大船渡町=0.8 一関市東山町*0.8 一関市花泉町*0.5 釜石市中妻町*0.5 一関市大東町=0.5
		福島県				1 相馬市中村*0.8 飯館村伊丹沢*0.8 田村市船引町=0.5 南相馬市鹿島区西町*0.5
4	2 04 23	宮城県北部 岩手県	38° 40.5' N	141° 24.2' E	71km	M: 3.7 2 一関市藤沢町*1.6 1 一関市東山町*1.3 一関市室根町*1.2 一関市千厩町*0.9 奥州市衣川*0.9 宮古市区界*0.8 住田町世田米*0.8 陸前高田市高田町*0.7 奥州市胆沢*0.7 奥州市前沢*0.6 大船渡市大船渡町=0.6 釜石市中妻町*0.5
		宮城県				1 栗原市栗駒=1.3 石巻市桃生町*1.2 栗原市一迫*1.1 気仙沼市唐桑町*1.1 大崎市古川三日町=0.9 大崎市鳴子*0.9 栗原市志波姫*0.8 栗原市鶯沢*0.8 栗原市花山*0.8 大崎市古川大崎=0.7 栗原市築館*0.7 登米市東和町*0.5 気仙沼市赤岩=0.5 気仙沼市笹が陣*0.5 登米市中田町=0.5
5	2 18 55	石川県能登地方 石川県	37° 23.1' N	137° 00.4' E	5km	M: 3.2 2 輪島市鳳至町=1.8 1 輪島市河井町*1.2 能登町松波*0.9 能登町柳田*0.5
6	2 23 39	埼玉県南部 栃木県 埼玉県	36° 02.1' N	139° 42.9' E	54km	M: 3.1 1 宇都宮市明保野町=0.9 1 加須市大利根*0.5
7	3 09 15	秋田県内陸南部 秋田県	39° 34.0' N	140° 20.9' E	6km	M: 2.0 1 大仙市刈和野*0.7
8	3 12 50	群馬県南部 栃木県	36° 18.9' N	139° 19.1' E	139km	M: 4.2 2 市貝町市塙*1.9 高根沢町石末*1.5 1 宇都宮市明保野町=1.2 宇都宮市中岡本町*1.1 芳賀町祖母井*1.1 小山市神鳥谷*0.9 宇都宮市中里町*0.8 壬生町壬生甲*0.7 日光市芹沼*0.6 栃木市旭町=0.5 宇都宮市埴田*0.5
		福島県				1 双葉町長塚*1.1 大熊町大川原*1.1 浪江町幾世橋=1.0 玉川村小高*0.8 浅川町浅川*0.8 檜葉町北田*0.8 棚倉町棚倉中居野=0.8 いわき市三和町=0.6 福島広野町下北迫大谷地原*0.5
		茨城県				1 水戸市内原町*1.1 桜川市岩瀬*1.0 日立市助川小学校*0.9 石岡市若宮*0.8 桜川市真壁*0.8 ひたちなか市南神敷台*0.8 小美玉市堅倉*0.8 石岡市柿岡=0.8 土浦市常名=0.7 ひたちなか市東石川*0.6 笠間市笠間*0.6 筑西市舟生=0.6 土浦市藤沢*0.5
		群馬県				1 邑楽町中野*0.7
		埼玉県				1 宮代町笠原*0.6 加須市大利根*0.6 加須市騎西*0.5 幸手市東*0.5
		東京都				1 東京世田谷区成城*0.5
		神奈川県				1 厚木市中町*1.0 横浜瀬谷区三ツ境*0.9 清川村煤ヶ谷*0.8 湯河原町中央=0.7
		山梨県				1 笛吹市境川町藤袋*0.8 富士川町鯉沢*0.6 大月市大月=0.5 大月市御太刀*0.5
		静岡県				1 伊豆市中伊豆グラウンド=0.7

令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
9	3 14 38	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*1.1	36° 58.4' N	139° 23.5' E	4km	M: 2.4
10	3 21 11	岩手県沖 岩手県 1 宮古市鯨ヶ崎*0.8 宮古市田老*0.7 宮古市五月町*0.6 山田町大沢*0.6	39° 38.1' N	142° 06.1' E	48km	M: 3.3
11	4 09 42	石川県西方沖 石川県 1 志賀町香能*1.4	36° 55.9' N	136° 23.0' E	13km	M: 3.4
12	4 15 12	<b>茨城県南部</b> 茨城県 3 桜川市真壁*3.0 笠間市笠間*2.7 笠間市下郷*2.6 笠間市石井*2.6 桜川市羽田*2.5 土浦市藤沢*2.5 2 つくば市研究学園*2.3 坂東市馬立*2.3 坂東市役所*2.3 桜川市岩瀬*2.3 水戸市内原町*2.3 水戸市千波町*2.2 守谷市大柏*2.2 水戸市金町*2.2 筑西市二木成*2.1 取手市寺田*2.1 筑西市門井*2.1 筑西市海老ヶ島*2.0 常陸大宮市北町*2.0 石岡市柿岡*2.0 下妻市本城町*2.0 笠間市中央*2.0 筑西市舟生*2.0 つくば市天王台*2.0 つくば市小茎*1.9 土浦市常名*1.9 城里町石塚*1.8 小美玉市堅倉*1.8 水戸市栗崎町*1.8 稲敷市江戸崎甲*1.8 鉾田市造谷*1.7 茨城町小堤*1.7 石岡市八郷*1.7 東海村東海*1.7 ひたちなか市南神敷台*1.7 城里町阿波山*1.6 石岡市若宮*1.6 城里町徳蔵*1.6 石岡市石岡*1.6 坂東市岩井*1.6 日立市助川小学校*1.6 ひたちなか市東石川*1.6 常総市水海道諏訪町*1.6 茨城鹿嶋市鉢形*1.5 美浦村受領*1.5 常総市新石下*1.5 八千代町菅谷*1.5 つくばみらい市福田*1.5 大洗町磯浜町*1.5 かすみがうら市上土田*1.5 1 かすみがうら市大和田*1.4 稲敷市伊佐津*1.3 稲敷市結佐*1.3 常陸大宮市山方*1.3 常陸大宮市野口*1.3 小美玉市小川*1.3 茨城古河市仁連*1.3 結城市中央町*1.3 茨城鹿嶋市宮中*1.2 行方市玉造*1.2 境町旭町*1.2 土浦市田中*1.2 牛久市中央*1.2 下妻市鬼怒*1.1 利根町布川*1.1 鉾田市鉾田*1.1 鉾田市汲上*1.1 常陸太田市町屋*1.1 龍ヶ崎市役所*1.1 阿見町中央*1.0 行方市麻生*1.0 五霞町小福田*1.0 大子町池田*1.0 つくばみらい市加藤*1.0 小美玉市上玉里*1.0 日立市十王町友部*1.0 ひたちなか市山ノ上町*1.0 茨城古河市下大野*1.0 常陸大宮市高部*0.9 日立市役所*0.9 取手市井野*0.9 常陸大宮市中富町*0.9 稲敷市役所*0.8 那珂市瓜連*0.8 取手市藤代*0.8 稲敷市須賀津*0.8 行方市山田*0.7 那珂市福田*0.7 常陸太田市高柿町*0.7 常陸太田市金井町*0.7 常陸太田市町田町*0.7 潮来市辻*0.6 高萩市安良川*0.6 常陸大宮市上小瀬*0.5 潮来市堀之内*0.5 栃木県 3 壬生町壬生甲*2.7 下野市笹原*2.5 2 小山市神鳥谷*2.4 栃木市旭町*2.1 真岡市石島*2.1 宇都宮市明保野町*2.0 栃木市大平町富田*2.0 鹿沼市晃望台*2.0 真岡市田町*1.9 益子町益子*1.9 高根沢町石末*1.9 小山市中央町*1.8 栃木市岩舟町静*1.8 茂木町茂木*1.8 野木町丸林*1.7 佐野市葛生東*1.7 下野市田中*1.7 宇都宮市中里町*1.7 真岡市荒町*1.7 佐野市中町*1.7 宇都宮市中岡本町*1.6 1 宇都宮市旭*1.4 栃木市西方町本城*1.4 佐野市田沼町*1.4 芳賀町祖母井*1.4 上三川町しらさぎ*1.2 日光市鬼怒川温泉大原*1.2 大田原市湯津上*1.2 栃木市万町*1.2 鹿沼市口栗野*1.2 宇都宮市塙田*1.1 下野市大松山*1.1 足利市大正町*1.1 佐野市高砂町*1.1 栃木市藤岡町藤岡*1.0 鹿沼市今宮町*1.0 栃木さくら市喜連川*1.0 那須烏山市大金*1.0 日光市芹沼*0.9 市貝町市塙*0.9 栃木那珂川町小川*0.8 茂木町北高岡天矢場*0.8 栃木さくら市氏家*0.8 日光市足尾町通洞*0.8 日光市足尾町中才*0.7 日光市藤原庁舎*0.6 日光市瀬川*0.6 塩谷町玉生*0.6 栃木那珂川町馬頭*0.5 日光市黒部*0.5 千葉県 3 野田市鶴奉*2.5 2 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*2.1 柏市旭町*1.9 白井市復*1.9 市川市大町*1.8 栄町安食台*1.8 山武市埴谷*1.6 千葉花見川区花島町*1.6 芝山町小池*1.5 1 成田市中台*1.4 柏市柏*1.4 柏市大島田*1.4 我孫子市我孫子*1.4 印西市大森*1.4 印西市美瀬(旧2)*1.4 香取市佐原諏訪台*1.3 成田国際空港*1.3 習志野市鷺沼*1.3 八千代市大和田新田*1.3 印西市笠神*1.3 千葉稲毛区園生町*1.2 船橋市湊町*1.2 野田市東宝珠花*1.2 成田市名古屋*1.2 山武市蓮沼*1.0 四街道市鹿渡*1.0 酒々井町中央*1.0 成田市松子*0.9 神崎町神崎本宿*0.9 香取市役所*0.9 香取市仁良*0.9 松戸市西馬橋*0.9 浦安市日の出*0.8 東金市日吉台*0.8 香取市佐原平田*0.8 富里市七栄*0.8 香取市岩部*0.7 千葉美浜区ひび野*0.7 市川市本行徳*0.7 松戸市根本*0.7 千葉佐倉市海隣寺町*0.7 成田市猿山*0.6 山武市松尾町富士見台*0.6 流山市平和台*0.6 千葉美浜区稲毛海岸*0.6 東金市東新宿*0.6 多古町多古*0.6 香取市羽根川*0.5 群馬県 2 邑楽町中野*1.9 1 板倉町板倉*1.3 大泉町日の出*1.3 桐生市元宿町*1.3 館林市城町*1.1 桐生市新里町*1.0 渋川市赤城町*1.0 みどり市大間々町*1.0 伊勢崎市西久保町*0.9 太田市西本町*0.9 群馬明和町新里*0.9 千代田町赤岩*0.9 桐生市黒保根町*0.9 沼田市西倉内町*0.8 前橋市粕川町*0.7 沼田市下久屋町*0.6 太田市大原町*0.5 渋川市吹屋*0.5 前橋市富士見町*0.5 伊勢崎市東町*0.5 前橋市堀越町*0.5 埼玉県 2 春日部市粕壁*1.9 春日部市金崎*1.9 久喜市下早見*1.6 宮代町笠原*1.6 東松山市松葉町*1.5 1 熊谷市江南*1.4 滑川町福田*1.4 上尾市本町*1.3 幸手市東*1.3 鴻巣市川里*1.2 さいたま浦和区高砂*1.1 加須市騎西*1.1 加須市北川辺*1.1 東松山市市ノ川*1.1 久喜市菖蒲*1.1 久喜市栗橋*1.1 蓮田市黒浜*1.1 北本市本町*1.0 三郷市中央*1.0 さいたま大宮区大門*1.0 熊谷市桜町*1.0 熊谷市大里*1.0 加須市大利根*1.0 鴻巣市中央*1.0 嵐山町杉山*1.0 桶川市泉*1.0 春日部市谷原新田*0.9 越谷市越ヶ谷*0.9 八潮市中央*0.9 羽生市東*0.9 松伏町松伏*0.9 吉川市きよみ野*0.8 さいたま北区宮原*0.8 久喜市鷲宮*0.8 さいたま見沼区堀崎*0.8 行田市本丸*0.8 白岡市千駄野*0.8 加須市三俣*0.8				

令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>川口市中青木分室*0.8 久喜市青葉*0.8 埼玉美里町木部*0.7 伊奈町中央*0.7 川島町下八ツ林*0.7 さいたま西区指扇*0.7 鴻巣市吹上富士見*0.7 さいたま南区別所*0.7 長瀨町野上下郷*0.7 吉見町下細谷*0.7 和光市広沢*0.6 さいたま中央区下落合*0.6 熊谷市宮町*0.6 深谷市菅沼*0.6 越生町越生*0.6 ときがわ町桃木*0.5 草加市中央*0.5 さいたま大宮区天沼町*0.5</p> <p>福島県 1 白河市新白河*0.7 棚倉町棚倉中居野*0.6 矢祭町戸塚*0.6 玉川村小高*0.5</p> <p>東京都 1 東京江戸川区中央=1.3 東京文京区大塚*1.2 東京練馬区豊玉北*1.1 東京葛飾区立石*1.1 東京世田谷区世田谷*1.0 東京中野区江古田*1.0 東京千代田区大手町=0.9 東京新宿区上落合*0.9 東京世田谷区三軒茶屋*0.8 東京杉並区桃井*0.8 東京杉並区高井戸*0.8 東京豊島区南池袋*0.8 東京板橋区相生町*0.8 東京品川区平塚*0.7 東京渋谷区本町*0.7 東京中野区中野*0.7 東京足立区神明南*0.7 東京足立区伊興*0.7 東京江戸川区鹿骨*0.7 調布市西つつじヶ丘*0.7 東京渋谷区宇田川町*0.6 東京北区西ヶ原*0.6 東京板橋区高島平*0.6 東京練馬区光が丘*0.6 東京江戸川区船堀*0.6 東京新宿区百人町*0.6 東京千代田区富士見*0.5 東京文京区スポーツセンター*0.5 西東京市中町*0.5</p> <p>神奈川県 1 川崎宮前区宮前平*0.8 川崎中原区小杉町*0.7 川崎中原区小杉陣屋町=0.5 川崎高津区下作延*0.5</p>				
13	5 21 06	北海道東方沖 北海道	43° 34.3' N	147° 20.2' E	82km	M: 4.6
		1 根室市瑤瑤瑠*1.0 根室市牧の内*0.5 中標津町丸山*0.5				
14	6 12 58	和歌山県南部 奈良県	33° 57.3' N	135° 36.7' E	32km	M: 4.0
		<p>3 十津川村小原*3.2 2 下北山村寺垣内*2.0 野迫川村北股*2.0 1 明日香村橘*1.4 吉野町上市*1.3 天川村洞川=1.2 天川村沢谷*1.2 五條市大塔町辻堂*1.1 大淀町桧垣本=0.9 御所市役所*0.9 桜井市初瀬=0.9 下市町下市*0.8 生駒市東新町*0.8 高取町観音寺*0.8 黒滝村寺戸*0.7 宇陀市大宇陀迫間*0.6 広陵町南郷*0.6 五條市岡口*0.6 大和郡山形市北郡山町*0.5 橿原市八木町*0.5</p> <p>三重県 2 熊野市紀和町板屋*2.4 熊野市有馬町*2.0 熊野市井戸町*1.8 尾鷲市中央町*1.7 尾鷲市南陽町=1.6 尾鷲市南浦*1.6 紀宝町神内*1.6 三重御浜町阿田和*1.5 1 三重紀北町相賀*1.3 三重紀北町東長島*1.2 紀宝町鶴殿*1.0 三重大紀町錦*0.8</p> <p>和歌山県 2 田辺市本宮町本宮*2.4 田辺市中辺路町栗栖川*2.3 田辺市中辺路町近露=2.3 田辺市鮎川*2.2 湯浅町青木*2.1 田辺市龍神村西*1.9 有田川町清水*1.7 御坊市湯川*1.7 有田川町下津野*1.6 北山村大沼*1.6 由良町里*1.5 紀の川市貴志川町神戸*1.5 かつらぎ町花園梁瀬*1.5 高野町役場*1.5 新宮市熊野川町日足*1.5</p> <p>1 海南市下津*1.4 みなべ町土井=1.4 紀美野町下佐々*1.4 有田市初島町*1.3 高野町高野山中学校=1.3 日高川町土生*1.3 和歌山市男野芝丁=1.3 上富田町朝来*1.3 御坊市菌=1.2 かつらぎ町丁ノ町*1.2 紀の川市粉河=1.2 紀美野町神野市場*1.2 新宮市新宮=1.2 紀の川市桃山町元*1.1 有田市箕島=1.1 紀の川市那賀総合センター*1.0 和歌山広川町広*1.0 橋本市東家*1.0 和歌山市一番丁*1.0 有田川町中井原*1.0 日高川町高津尾*1.0 日高川町川原河*1.0 太地町役場*1.0 白浜町日置*0.9 みなべ町芝*0.9 和歌山日高町高家*0.8 橋本市高野口町名倉*0.8 岩出市西野*0.8 那智勝浦町天満*0.8 海南市南赤坂*0.8 新宮市磐盾*0.7 紀の川市西大井*0.7 和歌山美浜町和田*0.7 太地町地蔵海公園*0.5 古座川町高池=0.5</p> <p>京都府 1 木津川市加茂町里*0.5</p> <p>大阪府 1 泉南市男里*1.2 富田林市高辺台*1.2 河内長野市清見台*1.2 泉佐野市りんくう往来*0.9 河内長野市原町*0.9 大阪堺市西区鳳東町*0.8 大阪和泉市府中町*0.7 泉大津市東雲町*0.7 熊取町野田*0.7 千早赤阪村水分*0.7 岸和田市役所*0.6 泉南市信達市場*0.6 岸和田市岸城町=0.6 田尻町嘉祥寺*0.6 岸和田市畑町*0.6 泉佐野市市場*0.6 大阪狭山市狭山*0.5</p> <p>兵庫県 1 洲本市物部=1.2 洲本市山手*0.8</p> <p>徳島県 1 那賀町和食*1.0</p>				
15	6 18 55	沖縄本島近海 鹿児島県	27° 25.6' N	128° 37.1' E	43km	M: 2.9
		1 知名町瀬利覚=1.0				
16	6 23 34	根室半島南東沖 北海道	43° 10.6' N	145° 34.7' E	51km	M: 3.2
		1 根室市牧の内*0.6 根室市厚床*0.5				
17	7 23 51	和歌山県北部 和歌山県	34° 02.9' N	135° 11.1' E	9km	M: 2.7
		1 湯浅町青木*0.9 有田川町下津野*0.6				
18	8 01 01	滋賀県南部 三重県 滋賀県	34° 55.3' N	135° 59.7' E	11km	M: 3.0
		<p>1 津市一志町田尻*0.8 伊賀市島ヶ原*0.5 1 大津市南郷*1.2 湖南市中央東庁舎*1.0 甲賀市信楽町*1.0 湖南市中央森北公園*0.9 草津市草津*0.7 大津市国分*0.7 甲賀市甲南町*0.5 湖南市石部中央西庁舎*0.5</p>				
19	8 03 56	青森県西方沖 青森県	40° 59.1' N	139° 15.4' E	33km	M: 3.3
		1 深浦町深浦岡町=1.0				
20	8 08 41	和歌山県北部 和歌山県	34° 11.2' N	135° 11.0' E	6km	M: 2.2
		1 和歌山市一番丁*0.6 和歌山市男野芝丁=0.5				
21	8 12 31	日高地方東部 北海道	42° 18.8' N	143° 02.8' E	50km	M: 3.8
		1 幕別町忠類錦町*1.2 更別村更別*0.9 十勝大樹町東本通*0.7 芽室町東2条*0.6				

令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日 時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
22	8 16 12	浦河町潮見=0.6 浦河町築地*=0.5 岩手県沖 青森県 2 八戸市南郷*=2.0 三沢市桜町*=1.9 八戸市内丸*=1.8 青森南部町苦米地*=1.8 階上町道仏*=1.8 五戸町古館=1.7 八戸市湊町=1.7 野辺地町田狭沢*=1.7 おいらせ町中下田*=1.6 六戸町大落瀬*=1.5 東北町上北南*=1.5 七戸町森ノ上*=1.5 1 三戸町在府小路町*=1.4 おいらせ町上明堂*=1.4 むつ市大畑町中島*=1.4 青森南部町平*=1.3 東通村砂子又沢内*=1.3 平内町小湊=1.2 五戸町倉石中市*=1.2 七戸町七戸*=1.2 外ヶ浜町蟹田*=1.1 青森市花園=1.1 むつ市金曲=1.0 東北町塔ノ沢山*=0.9 十和田市西二番町*=0.9 横浜町林ノ脇*=0.9 青森市中央*=0.8 十和田市西十二番町*=0.8 横浜町寺下*=0.8 田子町田子*=0.8 むつ市川内町*=0.8 東通村砂子又蒲谷地=0.8 六ヶ所村尾駸=0.7 六ヶ所村出戸=0.7 十和田市奥瀬*=0.7 八戸市島守=0.6 東通村白糠*=0.6 新郷村戸来*=0.6 むつ市脇野沢*=0.6 平内町東田沢*=0.5 岩手県 2 盛岡市薮川*=2.1 盛岡市浜民*=2.0 宮古市田老*=1.9 宮古市五月町*=1.8 普代村銅屋*=1.8 野田村野田*=1.8 八幡平市田頭*=1.7 矢巾町南矢幅*=1.7 二戸市浄法寺町*=1.5 軽米町軽米*=1.5 宮古市鯨ヶ崎=1.5 1 釜石市中妻町*=1.4 住田町世田米*=1.4 大槌町上町*=1.4 大船渡市大船渡町=1.3 山田町大沢*=1.3 一戸町高善寺*=1.3 紫波町紫波中央駅前*=1.3 滝沢市鶴飼*=1.3 北上市相去町*=1.3 山田町八幡町=1.2 盛岡市山王町=1.2 八幡平市野駄*=1.2 釜石市只越町=1.2 遠野市青笹町*=1.2 一関市千厩町*=1.2 一関市室根町*=1.2 平泉町平泉*=1.2 奥州市胆沢*=1.2 久慈市川崎町=1.2 宮古市区界*=1.1 一関市藤沢町*=1.1 花巻市石鳥谷町*=1.1 花巻市大迫総合支所*=1.1 岩手町五日市*=1.1 北上市柳原町=1.0 八幡平市大更=1.0 八幡平市吹田*=1.0 宮古市川井*=1.0 九戸村伊保内*=1.0 久慈市枝成沢=1.0 盛岡市馬場町*=1.0 奥州市江刺*=1.0 奥州市前沢*=1.0 花巻市大迫町=1.0 宮古市茂市*=1.0 花巻市東和町*=1.0 二戸市福岡=0.9 葛巻町葛巻元木=0.9 金ヶ崎町西根*=0.9 久慈市長内町*=0.9 岩泉町岩泉*=0.9 田野畑村田野畑=0.9 一関市大東町=0.9 岩手洋野町種市=0.9 奥州市水沢大鐘町=0.8 雫石町千刈田=0.8 一関市花泉町*=0.8 一関市東山町*=0.8 田野畑村役場*=0.8 大船渡市猪川町=0.7 西和賀町沢内川舟*=0.7 奥州市水沢佐倉河*=0.7 岩手洋野町大野*=0.6 雫石町西根上駒木野=0.6 一関市竹山町*=0.5 大船渡市盛町*=0.5 葛巻町消防分署*=0.5 北海道 宮城県 1 函館市泊町*=1.1 様似町栄町*=0.7 1 石巻市桃生町*=1.3 気仙沼市唐桑町*=1.2 気仙沼市赤岩=1.1 登米市迫町*=1.0 気仙沼市笹が陣*=0.9 栗原市若柳*=0.9 大崎市田尻*=0.9 栗原市栗駒=0.8 登米市登米町*=0.8 登米市南方町*=0.8 登米市米山町*=0.8 石巻市前谷地*=0.8 栗原市志波姫*=0.7 栗原市一迫*=0.7 登米市中田町=0.7 宮城美里町木間塚*=0.7 大崎市古川三日町=0.7 石巻市大街道南*=0.7 栗原市築館*=0.7 登米市東和町*=0.6 秋田県 1 大仙市高梨*=0.7 北秋田市花園町=0.6	33° 23.2' N 132° 17.3' E	45km	M: 3.1	
23	8 23 33	豊後水道 愛媛県 1 宇和島市丸穂*=1.0 西予市明浜町*=0.6 宇和島市三間町*=0.5	33° 23.2' N 132° 17.3' E	45km	M: 3.1	
24	9 00 02	和歌山県北部 和歌山県 1 紀美野町下佐々*=0.5	34° 12.6' N 135° 14.8' E	3km	M: 2.0	
25	9 00 37	奄美大島北東沖 鹿児島県 1 奄美市笠利町里*=0.8	28° 43.0' N 130° 13.5' E	50km	M: 4.0	
26	9 02 49	豊後水道 愛媛県 大分県 1 愛南町船越*=0.6 愛南町柏*=0.5 1 津久見市宮本町*=1.3 津久見市立花町*=0.7	33° 01.8' N 132° 15.1' E	39km	M: 3.1	
27	9 03 54	奄美大島北東沖 鹿児島県 4 奄美市笠利町里*=4.3 喜界町滝川=3.5 3 喜界町湾*=3.0 瀬戸内町請島*=2.6 鹿児島十島村悪石島*=2.6 2 瀬戸内町与路島*=2.3 龍郷町屋入=2.2 大和村思勝*=2.1 瀬戸内町西古見=2.1 奄美市名瀬矢之脇町=2.1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=2.0 宇検村湯湾*=2.0 奄美市名瀬幸町*=1.9 天城町平土野*=1.9 瀬戸内町古仁屋*=1.8 奄美市住用町西仲間*=1.8 瀬戸内町加計呂麻島*=1.8 龍郷町浦*=1.8 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.5 1 和泊町和泊*=1.3 屋久島町口永良部島公民館*=1.1 伊仙町伊仙*=1.0 天城町当部=0.9	28° 42.0' N 130° 15.0' E	62km	M: 5.8	
28	9 03 57	奄美大島北東沖 鹿児島県 2 奄美市笠利町里*=1.7 1 喜界町滝川=1.0 喜界町湾*=0.6	28° 42.6' N 130° 15.7' E	59km	M: 4.1	
29	9 04 07	奄美大島近海 鹿児島県 1 喜界町滝川=1.0 奄美市笠利町里*=1.0	28° 41.8' N 130° 11.5' E	52km	M: 3.9	
30	9 08 42	奄美大島北東沖 鹿児島県 3 鹿児島十島村悪石島*=3.1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=2.6 奄美市笠利町里*=2.6 2 喜界町滝川=2.4 喜界町湾*=2.1 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.8 瀬戸内町請島*=1.6 奄美市名瀬矢之脇町=1.6 奄美市住用町西仲間*=1.6 瀬戸内町西古見=1.5 1 瀬戸内町加計呂麻島*=1.4 瀬戸内町与路島*=1.4 屋久島町口永良部島公民館*=1.2 大和村思勝*=1.2 鹿児島十島村中之島出張所*=1.2 鹿児島十島村中之島出張所*=1.2 奄美市名瀬幸町*=1.2 瀬戸内町古仁屋*=1.1 龍郷町屋入=1.0 宇検村湯湾*=1.0 天城町平土野*=1.0 屋久島町平内=0.9	28° 43.2' N 130° 16.4' E	63km	M: 5.9	

令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		南種子町西之*0.9 南種子町中之下=0.8 龍郷町浦*0.8 伊仙町伊仙*0.8 屋久島町宮之浦*0.7 錦江町田代支所*0.7 屋久島町尾之間*0.5				
31	9 09 04	宮崎県 奄美大島近海 鹿兒島県 1 奄美市笠利町里*1.3	28° 45.3' N	130° 07.0' E	35km	M: 3.5
32	9 09 09	奄美大島近海 鹿兒島県 1 奄美市笠利町里*1.1 喜界町滝川=0.8	28° 45.7' N	130° 08.6' E	37km	M: 4.3
33	9 10 29	埼玉県南部 埼玉県 1 加須市大利根*0.7	36° 04.0' N	139° 47.7' E	80km	M: 3.0
34	9 11 41	大阪湾 大阪府 兵庫県 1 泉南市男里*0.5 1 淡路市富島=1.0 淡路市郡家*0.7 淡路市志筑*0.6	34° 29.7' N	135° 00.1' E	14km	M: 2.9
35	9 13 20	奄美大島北東沖 鹿兒島県 2 奄美市笠利町里*1.5 1 喜界町滝川=1.3 鹿兒島十島村悪石島*0.9 喜界町湾*0.6	28° 44.2' N	130° 11.4' E	57km	M: 4.5
36	9 13 24	奄美大島北東沖 鹿兒島県 1 鹿兒島十島村諏訪之瀬島*1.2 鹿兒島十島村悪石島*1.1 奄美市笠利町里*1.1 喜界町滝川=1.0 喜界町湾*0.7 鹿兒島十島村中之島徳之尾=0.6	28° 43.2' N	130° 12.4' E	58km	M: 5.0
37	9 14 02	愛知県西部 愛知県 1 一宮市千秋=0.5	35° 19.1' N	136° 57.8' E	8km	M: 2.6
38	9 14 57	奄美大島近海 鹿兒島県 2 奄美市笠利町里*1.6 鹿兒島十島村悪石島*1.5 鹿兒島十島村諏訪之瀬島*1.5 1 喜界町滝川=1.1 喜界町湾*0.8 鹿兒島十島村中之島徳之尾=0.6	28° 43.1' N	130° 09.6' E	55km	M: 4.9
39	10 05 49	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*0.7	37° 29.7' N	137° 14.2' E	13km	M: 2.6
40	10 18 18	胆振地方中東部 北海道 1 むかわ町松風*1.3 安平町追分柏が丘*1.0 厚真町鹿沼=1.0 むかわ町穂別*1.0 恵庭市京町*0.9 平取町振内*0.9 千歳市支笏湖温泉*0.7 苫小牧市末広町=0.6 千歳市北栄=0.5 由仁町新光*0.5	42° 39.4' N	142° 00.1' E	42km	M: 3.2
41	10 18 43	宮城県沖 宮城県 1 石巻市北上町*1.4 石巻市雄勝町*0.5	38° 16.6' N	141° 56.2' E	44km	M: 4.0
42	11 08 04	沖縄本島近海 鹿兒島県 2 知名町瀬利寛=1.7 1 天城町平土野*1.1 与論町茶花*0.8 知名町知名*0.6 伊仙町伊仙*0.5	27° 14.1' N	128° 24.2' E	48km	M: 3.5
43	11 09 26	奄美大島北東沖 鹿兒島県 1 鹿兒島十島村悪石島*1.4 奄美市笠利町里*0.9 喜界町滝川=0.5	28° 46.6' N	130° 17.0' E	53km	M: 4.6
44	11 10 04	秋田県内陸南部 秋田県 1 大仙市神宮寺*1.3 大仙市大曲花園町*1.1 大仙市南外*0.6	39° 28.2' N	140° 25.5' E	9km	M: 2.7
45	11 11 10	奄美大島北東沖 鹿兒島県 2 奄美市笠利町里*2.2 鹿兒島十島村悪石島*2.1 瀬戸内町請島*2.0 鹿兒島十島村諏訪之瀬島*1.9 喜界町滝川=1.7 瀬戸内町与路島*1.7 1 瀬戸内町西古見=1.4 瀬戸内町加計呂麻島*1.4 奄美市名瀬矢之脇町=1.4 宇検村湯湾*1.3 喜界町湾*1.3 瀬戸内町古仁屋*1.3 天城町平土野*1.3 奄美市住用町西仲間*1.1 大和村思勝*1.1 奄美市名瀬幸町*1.0 鹿兒島十島村中之島徳之尾=0.9 龍郷町屋入=0.7	28° 45.9' N	130° 19.8' E	62km	M: 5.2
46	11 11 41	十勝沖 北海道 2 十勝池田町西1条*1.7 弟子屈町弟子屈*1.7 幕別町本町*1.6 豊頃町茂岩本町*1.5 標茶町塘路*1.5 1 広尾町並木通=1.4 浦幌町桜町*1.3 幕別町忠類錦町*1.3 釧路市音別町中園*1.3 足寄町南1条*1.2 釧路市黒金町*1.2 十勝大樹町東本通*1.2 白糠町西1条*1.2 弟子屈町美里=1.1 広尾町白樺通=1.1 別海町本別海*1.1 釧路市阿寒町中央*1.0 更別村更別*1.0 本別町北2丁目=1.0 別海町西春別*1.0 えりも町目黒*1.0 標津町北2条*0.9 標茶町川上*0.9 新得町2条*0.9 幕別町忠類明和=0.8 中標津町養老牛=0.8 厚岸町尾幌=0.8 釧路市幸町=0.8 鶴居村鶴居東*0.8 別海町常盤=0.7 浜中町茶内*0.7 釧路町別保*0.7 根室市厚床*0.7 根室市瑠璃瑠*0.7 北見市留辺蘂町温根湯温泉=0.6 中標津町丸山*0.6 足寄町上螺湾=0.6 浦河町潮見=0.5 帯広市東6条*0.5 鹿追町東町*0.5 青森県 1 東通村砂子又沢内*0.7 八戸市南郷*0.5	42° 30.4' N	144° 03.2' E	71km	M: 4.4

令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
47	11 12 23	沖縄本島北西沖 沖縄県	26° 55.8' N	127° 12.1' E	85km	M: 3.8 1 久米島町謝名堂=0.7 国頭村辺土名*=0.5
48	11 19 36	沖縄本島近海 沖縄県	26° 15.1' N	127° 52.4' E	15km	M: 3.5 2 南城市知念久手堅*=1.8 1 宜野湾市野嵩*=1.4 中城村当間*=1.3 西原町与那城*=1.3 沖縄市美里*=1.1 北中城村喜舎場*=1.0 南城市佐敷佐敷*=1.0 与那原町上与那原*=0.7 南城市大里仲間*=0.7 宜野座村宜野座*=0.6 北谷町桑江*=0.5
49	12 02 19	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 35.7' N	129° 43.5' E	0km	M: 2.1 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.7
50	12 02 23	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 35.0' N	129° 40.3' E	5km	M: 1.9 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.1
51	12 04 33	福島県会津 福島県	36° 57.9' N	139° 22.7' E	4km	M: 1.9 1 檜枝岐村上河原*=0.6
52	12 16 41	沖縄本島近海 沖縄県	26° 14.8' N	127° 53.1' E	13km	M: 2.9 2 南城市知念久手堅*=1.7 1 西原町与那城*=1.1 宜野湾市野嵩*=0.9 南城市佐敷佐敷*=0.9 中城村当間*=0.8 南城市大里仲間*=0.5
53	12 21 08	宮城県沖 岩手県	38° 41.7' N	142° 14.8' E	41km	M: 3.8 1 一関市千厩町*=0.7 一関市室根町*=0.5 一関市藤沢町*=0.5
<b>54</b>	<b>12 23 20</b>	<b>福島県中通り 茨城県</b>	<b>36° 53.6' N</b>	<b>140° 24.8' E</b>	<b>81km</b>	<b>M: 4.2</b> 3 笠間市石井*=2.8 ひたちなか市南神敷台*=2.5 筑西市門井*=2.5 2 常陸大宮市北町*=2.4 桜川市羽田*=2.4 常陸太田市高柿町*=2.3 桜川市岩瀬*=2.3 桜川市真壁*=2.3 水戸市内原町*=2.2 水戸市千波町*=2.2 東海村東海*=2.1 常陸大宮市野口*=2.1 常陸太田市町屋町=2.1 笠間市中央*=2.1 笠間市笠間*=2.1 ひたちなか市東石川*=2.0 水戸市栗崎町*=1.9 日立市助川小学校*=1.9 常陸大宮市山方*=1.9 城里町石塚*=1.9 石岡市柿岡=1.9 大洗町磯浜町*=1.8 大子町池田*=1.8 土浦市常名=1.8 筑西市二本成*=1.8 水戸市金町=1.7 常陸大宮市中富町=1.7 石岡市若宮*=1.7 常陸太田市町田町*=1.6 石岡市八郷*=1.6 石岡市石岡*=1.6 茨城鹿嶋市鉢形=1.6 筑西市舟生=1.6 小美玉市小川*=1.6 小美玉市堅倉*=1.6 つくば市研究学園*=1.5 茨城鹿嶋市宮中*=1.5 坂東市馬立*=1.5 笠間市下郷*=1.5 かすみがうら市大和田*=1.5 鉾田市汲上*=1.5 城里町徳蔵*=1.5 1 1 下妻市本城町*=1.4 下妻市小茎*=1.4 稲敷市江戸崎*=1.4 筑西市海老ヶ島*=1.4 かすみがうら市上土田*=1.4 行方市麻生*=1.4 境町旭町*=1.3 日立市十王町友部*=1.3 行方市玉造*=1.3 高萩市安良川*=1.3 鉾田市造谷*=1.3 常陸大宮市高部*=1.3 城里町阿波山*=1.3 潮来市辻*=1.2 美浦村受領*=1.2 坂東市役所*=1.2 稲敷市伊佐津*=1.2 ひたちなか市山ノ上町=1.2 茨城町小堤*=1.2 那珂市瓜連*=1.2 小美玉市上玉里*=1.2 土浦市田中*=1.2 取手市寺田*=1.2 つくば市天王台*=1.1 稲敷市結佐*=1.1 潮来市堀之内=1.1 常陸大宮市上小瀬*=1.1 北茨城市中郷町*=1.1 那珂市福田*=1.0 下妻市鬼怒*=1.0 八千代町菅谷*=1.0 神栖市溝口*=1.0 五霞町小福田*=1.0 守谷市大柏*=1.0 常総市水海道諏訪町*=1.0 龍ヶ崎市役所*=0.9 常陸太田市金井町*=0.9 鉾田市鉾田=0.9 北茨城市磯原町*=0.9 稲敷市役所*=0.9 結城市中央町*=0.8 稲敷市須賀津*=0.8 行方市山田*=0.7 坂東市岩井=0.7 常総市新石下*=0.7 阿見町中央*=0.7 牛久市中央*=0.6 つくばみらい市福田*=0.5 高萩市本町*=0.5 福島県 2 泉崎村泉崎*=2.4 鏡石町不時沼*=2.3 白河市新白河*=2.3 玉川村小高*=2.3 白河市表郷*=2.2 いわき市三和町=2.2 矢祭町戸塚*=2.1 矢祭町東館*=2.1 浪江町幾世橋=2.1 浅川町浅川*=2.0 古殿町松川新桑原*=2.0 中島村滑津*=1.9 檜葉町北田*=1.9 大熊町大川原*=1.9 白河市東*=1.9 二本松市油井*=1.8 双葉町長塚*=1.8 古殿町松川横川=1.8 西郷村熊倉*=1.8 石川町長久保*=1.8 棚倉町棚倉中居野=1.8 田村市常葉町*=1.7 小野町中通*=1.7 田村市都路町*=1.6 本宮市本宮*=1.6 須賀川市八幡山*=1.6 白河市大信*=1.6 矢吹町一本木*=1.5 須賀川市岩瀬支所*=1.5 福島広野町下北迫大谷地原*=1.5 平田村永田*=1.5 田村市滝根町*=1.5 1 郡山市開成*=1.4 二本松市針道*=1.4 川俣町五百田*=1.4 天栄村下松本*=1.4 塙町塙*=1.4 小野町小野新町*=1.4 田村市船引町=1.4 田村市大越町*=1.4 二本松市金色*=1.3 須賀川市八幡町*=1.3 本宮市白岩*=1.3 いわき市平梅本*=1.3 葛尾村落合落合*=1.3 南相馬市小高区*=1.2 郡山市湖南町*=1.2 いわき市平四ツ波*=1.2 いわき市錦町*=1.2 天栄村湯本支所*=1.2 福島広野町下北迫苗代替*=1.2 富岡町本岡*=1.2 川内村上川内早渡*=1.2 白河市郭内=1.2 飯館村伊丹沢*=1.2 郡山市朝日=1.1 大玉村南小屋=1.1 大玉村玉井*=1.1 鮫川村赤坂中野*=1.0 福島伊達市霊山町*=1.0 須賀川市長沼支所*=1.0 福島市五老内町*=1.0 白河市八幡小路*=0.9 川内村下川内=0.9 いわき市小名浜=0.9 相馬市中村*=0.9 福島市花園町=0.9 南相馬市鹿島区西町*=0.9 南相馬市原町区三島町=0.8 大熊町野上*=0.8 福島市桜木町*=0.7 川内村上川内小山平*=0.6 棚倉町棚倉館ヶ丘*=0.6 福島市飯野町*=0.6 南相馬市原町区高見町*=0.5 栃木県 2 下野市笹原*=2.4 宇都宮市中里町*=2.3 壬生町壬生甲*=2.1 那須町寺子*=2.0 宇都宮市明保野町=2.0 宇都宮市中岡本町*=2.0 下野市大松山*=1.9 茂木町茂木*=1.7 市貝町市塙*=1.7 芳賀町祖母井*=1.7 高根沢町石末*=1.7 日光市鬼怒川温泉大原*=1.7 栃木市岩舟町静*=1.6 大田原市湯津上*=1.5 栃木市旭町=1.5 1 日光市瀬川=1.4 大田原市本町*=1.4 栃木市万町*=1.4 鹿沼市晃望台*=1.4 塩谷町玉生*=1.3 真岡市田町*=1.3 栃木那珂川町小川*=1.3 日光市芹沼*=1.2 宇都宮市旭*=1.2 栃木さくら市喜連川*=1.2 那須烏山市神長=1.2 栃木那珂川町馬頭*=1.2 那須烏山市大金*=1.1

令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日 時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>千葉県</p> <p>2 那須烏山市役所*=1.1 下野市田中*=1.1 那須塩原市鍋掛*=1.1 佐野市高砂町*=1.1 鹿沼市今宮町*=1.1 益子町益子*=1.1 野木町丸林*=1.1 小山市神鳥谷*=1.0 小山市中央町*=1.0 真岡市石島*=1.0 茂木町北高岡天矢場*=1.0 日光市今市本町*=0.9 大田原市黒羽田町=0.9 栃木市大平町富田*=0.9 栃木市藤岡町藤岡*=0.9 真岡市荒町*=0.9 日光市藤原庁舎*=0.9 矢板市本町*=0.8 宇都宮市塙田*=0.8 上三川町しらさぎ*=0.8 鹿沼市口栗野*=0.8 日光市足尾町中才*=0.7 那須塩原市共墾社*=0.7 那須塩原市あたご町*=0.7 日光市黒部*=0.7 栃木市西方町本城*=0.7 佐野市中町*=0.7 佐野市葛生東*=0.7 栃木さくら市氏家*=0.7 佐野市田沼町*=0.6 足利市大正町*=0.5 那須塩原市塩原庁舎*=0.5 那須塩原市墓沼=0.5 成田市名古屋=1.5 成田市松子*=1.5</p> <p>1 神崎町神崎本宿*=1.4 芝山町小池*=1.2 香取市仁良*=1.2 千葉美浜区稲毛海岸*=1.2 千葉佐倉市海隣寺町*=1.2 八街市八街*=1.2 香取市佐原諏訪台*=1.1 香取市役所*=1.1 香取市羽根川*=1.1 山武市埴谷*=1.1 野田市鶴奉*=1.1 成田国際空港=1.1 八千代市大和田新田*=1.1 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.1 白井市復*=1.1 千葉稲毛区園生町*=1.0 香取市佐原平田=0.9 千葉花見川区花島町*=0.9 千葉若葉区小倉台*=0.9 野田市東宝珠花*=0.9 酒々井町中央台*=0.9 栄町安食台*=0.9 富里市七栄*=0.9 柏市旭町=0.8 香取市岩部*=0.7 東金市日吉台*=0.7 多古町多古=0.7 習志野市鷺沼*=0.6 山武市松尾町富士見台=0.6 印西市美瀬*=0.6 旭市二*=0.6 山武市蓮沼二*=0.5 銚子市小畑新町=0.5 東金市東新宿=0.5 浦安市日の出=0.5 印西市大森*=0.5 横芝光町宮川*=0.5</p> <p>宮城県</p> <p>1 岩沼市桜*=0.7</p> <p>群馬県</p> <p>1 大泉町日の出*=1.1 邑楽町中野*=1.1 板倉町板倉=1.0 渋川市赤城町*=0.8 桐生市黒保根町*=0.7 太田市西本町*=0.7 千代田町赤岩*=0.7 館林市城町*=0.5 桐生市元宿町*=0.5</p> <p>埼玉県</p> <p>1 久喜市下早見=1.3 東松山市松葉町*=1.2 滑川町福田*=1.2 加須市大利根*=1.1 川越市新宿町*=1.1 北本市本町*=1.1 春日部市金崎*=1.0 嵐山町杉山*=0.9 上尾市本町*=0.9 桶川市泉*=0.9 川島町下八ツ林*=0.9 宮代町笠原*=0.9 熊谷市江南*=0.9 加須市騎西*=0.9 さいたま北区宮原*=0.8 鴻巣市川里*=0.8 東松山市市ノ川*=0.8 さいたま見沼区堀崎*=0.7 幸手市東*=0.6 さいたま大宮区大門*=0.6 行田市南河原*=0.6 久喜市青葉*=0.6 坂戸市千代田*=0.6 久喜市鷲宮*=0.5 ときがわ町桃木*=0.5 川越市旭町=0.5 加須市北川辺*=0.5 春日部市粕壁*=0.5 羽生市東*=0.5 鴻巣市中央*=0.5 越生町越生*=0.5</p> <p>東京都</p> <p>1 東京杉並区高井戸*=0.5</p>				
55	13 01 27	<p>岩手県内陸南部</p> <p>宮城県</p> <p>1 栗原市栗駒=0.7</p>	39° 03.6' N	140° 52.2' E	8km	M: 3.0
56	13 01 41	<p>奈良県</p> <p>三重県</p> <p>奈良県</p> <p>和歌山県</p> <p>1 熊野市紀和町板屋*=0.7 津市一志町田尻*=0.6 1 宇陀市大宇陀迫間*=1.0 吉野町上市*=0.7 御杖村菅野*=0.7 1 田辺市本宮町本宮*=0.9</p>	34° 11.2' N	135° 52.3' E	55km	M: 3.3
57	13 04 40	<p>福島県中通り</p> <p>福島県</p> <p>1 古殿町松川横川=0.9</p>	37° 02.7' N	140° 32.6' E	10km	M: 2.5
58	13 23 57	<p>神奈川県西部</p> <p>神奈川県</p> <p>山梨県</p> <p>2 相模原緑区大島*=1.5 1 清川村煤ヶ谷*=1.0 山北町山北*=0.9 相模原緑区中野*=0.8 厚木市中町*=0.5 1 富士河口湖町船津=1.0</p>	35° 27.4' N	139° 09.3' E	19km	M: 3.0
59	14 03 53	<p>北海道東方沖</p> <p>北海道</p> <p>1 根室市瑠璃瑠*=1.2 根室市落石東*=1.1 標津町北2条*=0.6 別海町常盤=0.6 根室市牧の内*=0.5</p>	43° 26.7' N	147° 00.6' E	68km	M: 4.7
60	14 06 20	<p>石川県西方沖</p> <p>石川県</p> <p>1 志賀町香能*=0.8</p>	37° 05.2' N	136° 23.7' E	10km	M: 3.7
61	14 19 06	<p>岩手県沖</p> <p>岩手県</p> <p>2 宮古市田老*=1.7 1 普代村銅屋*=1.2 宮古市茂市*=0.8 宮古市五月町*=0.8 田野畑村田野畑=0.6 山田町大沢*=0.6 八幡平市田頭*=0.6 宮古市鍛ヶ崎=0.5</p>	39° 48.5' N	142° 21.8' E	13km	M: 4.2
62	15 01 44	<p>奄美大島近海</p> <p>鹿児島県</p> <p>1 鹿児島十島村悪石島*=0.7 瀬戸内町西古見=0.6 宇検村湯湾*=0.5</p>	28° 34.8' N	129° 15.7' E	64km	M: 4.1
63	15 10 55	<p>静岡県中部</p> <p>静岡県</p> <p>1 富士宮市野中*=1.1</p>	35° 03.3' N	138° 30.1' E	22km	M: 2.6
64	15 15 40	<p>茨城県北部</p> <p>茨城県</p> <p>2 笠間市石井*=1.6 東海村東海*=1.5 常陸大宮市北町*=1.5 1 桜川市岩瀬*=1.3 水戸市金町=1.3 笠間市笠間*=1.2 大子町池田*=1.1 常陸太田市高柿町*=1.1 ひたちなか市東石川*=1.1 水戸市内原町*=1.0 城里町石塚*=1.0 石岡市柿岡=1.0 日立市助川小学校*=1.0 桜川市真壁*=1.0 桜川市羽田*=1.0 常陸太田市町屋町=1.0 日立市十王町友部*=0.9 土浦市常名=0.9 那珂市瓜連*=0.9 常陸大宮市山方*=0.8 水戸市栗崎町*=0.8 筑西市門井*=0.8 ひたちなか市南神敷台*=0.8 城里町阿波山*=0.7 日立市役所*=0.7 常陸大宮市野口*=0.7 小美玉市堅倉*=0.6 笠間市下郷*=0.5 北茨城市磯原町*=0.5 城里町徳蔵*=0.5 つくば市天王台*=0.5</p> <p>福島県</p> <p>1 玉川村小高*=0.9</p>	36° 27.8' N	140° 36.2' E	55km	M: 3.6

令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
65	15 21 22	栃木県 1 市貝町市塙*1.4 益子町益子=1.0 真岡市田町*0.6 芳賀町祖母井*0.6 真岡市荒町*0.5 茂木町茂木*0.5 壬生町壬生甲*0.5	37° 34.8' N	137° 15.8' E	10km	M: 3.7
66	15 22 50	能登半島沖 石川県 2 珠洲市正院町*1.8 1 珠洲市三崎町=1.2 珠洲市大谷町*1.0	42° 50.8' N	141° 56.2' E	141km	M: 4.2
67	16 21 58	胆振地方中東部 北海道 1 むかわ町松風*1.1 札幌東区元町*1.0 三笠市幸町*0.9 浦河町潮見=0.9 札幌北区新琴似*0.8 白老町竹浦=0.7 安平町追分柏が丘*0.7 厚真町鹿沼=0.6 白糠町西1条*0.6 浦河町築地*0.5 青森県 1 むつ市大畑町中島*0.6	32° 25.6' N	130° 31.9' E	12km	M: 3.4
68	16 23 11	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 上天草市姫戸町*1.3 八代市平山新町=1.2 八代市坂本町*1.0 芦北町芦北=0.8 上天草市松島町*0.8 熊本美里町永富*0.8 天草市有明町*0.7 熊本西区春日=0.6 熊本南城区南町*0.6 上天草市大矢野町=0.5 水俣市牧ノ内*0.5 五木村甲*0.5 芦北町田浦町*0.5	35° 36.9' N	139° 59.8' E	67km	M: 3.0
69	16 23 55	東京湾 東京都 1 東京練馬区豊玉北*1.0	26° 47.9' N	127° 27.8' E	65km	M: 3.9
70	16 23 58	沖繩本島近海 沖繩県 1 国頭村辺土名*1.2	43° 17.1' N	144° 22.0' E	131km	M: 3.9
71	17 00 49	釧路地方中南部 北海道 1 標茶町塘路*1.3 根室市厚床*1.1 別海町本別海*1.0 鶴居村鶴居東*1.0 浜中町茶内*0.6 浜中町湯沸=0.5 釧路市幸町=0.5	42° 45.5' N	143° 12.2' E	111km	M: 4.0
72	17 00 54	十勝地方中部 北海道 2 浦幌町桜町*1.9 1 帯広市東6条*1.2 帯広市東4条=1.1 十勝池田町西1条*1.1 豊頃町茂岩本町*1.1 本別町北2丁目=1.1 本別町向陽町*1.0 弟子屈町弟子屈*1.0 幕別町本町*0.9 別海町常盤=0.9 根室市厚床*0.9 釧路市阿寒町中央*0.8 白糠町西1条*0.8 新得町2条*0.8 十勝清水町南4条=0.8 足寄町上螺湾=0.7 鶴居村鶴居東*0.6	28° 02.1' N	129° 22.4' E	20km	M: 3.6
73	17 02 36	奄美大島近海 鹿児島県 2 瀬戸内町請島*1.5 1 瀬戸内町古仁屋*1.1 瀬戸内町西古見=1.0 瀬戸内町加計呂麻島*1.0 瀬戸内町与路島*0.9 大和村思勝*0.8 宇検村湯湾*0.8 奄美市名瀬矢之脇町=0.8 伊仙町伊仙*0.8 天城町平土野*0.6	37° 07.1' N	136° 38.1' E	6km	M: 3.1
74	17 03 34	能登半島沖 石川県 2 志賀町香能*1.9 1 志賀町富来領家町=0.5	35° 15.9' N	138° 43.2' E	12km	M: 2.3
75	17 06 23	静岡県東部 静岡県 1 富士市大淵*1.4 富士宮市野中*1.3	35° 26.8' N	135° 53.3' E	13km	M: 3.5
76	17 07 45	福井県嶺南 福井県 2 小浜市四谷町*1.8 福井若狭町中央*1.6 1 福井おおい町名田庄久坂*1.4 福井おおい町本郷*1.3 福井若狭町市場*1.2 福井美浜町新庄=1.2 高浜町宮崎=1.1 敦賀市松栄町=1.1 福井美浜町郷市*1.0 滋賀県 2 高島市マキノ町*1.7 高島市今津町日置前*1.5 1 高島市朽木柏*1.4 高島市勝野*1.2 高島市今津町弘川*1.1 高島市朽木市場*1.0 長浜市西浅井町大浦*1.0 多賀町多賀*0.9	36° 12.5' N	139° 13.5' E	93km	M: 3.2
77	17 18 22	埼玉県北部 埼玉県 1 加須市大利根*0.8	29° 19.4' N	130° 28.2' E	40km	M: 4.5
78	17 21 57	奄美大島北東沖 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*0.9 奄美市笠利町里*0.9 鹿児島十島村諏訪之瀬島*0.5	39° 46.2' N	142° 14.8' E	50km	M: 4.3
78	17 21 57	岩手県沖 青森県 2 青森南部町苦米地*1.5 1 八戸市内丸*1.4 八戸市湊町=1.3 三戸町在府小路町*1.2 階上町道仏*1.1 五戸町古館=1.1 青森南部町平*0.9 八戸市南郷*0.8 さいらせ町中下田*0.5 八戸市島守=0.5 岩手県 2 山田町大沢*2.4 宮古市茂市*1.8 大槌町上町*1.6 釜石市只越町=1.5 1 宮古市欽ヶ崎=1.4 釜石市中妻町*1.4 軽米町軽米*1.4 山田町八幡町=1.3 田野畑村田野畑=1.3 宮古市田老*1.3 田野畑村役場*1.2 宮古市川井*1.2 八幡平市田頭*1.2 遠野市青笹町*1.2 久慈市枝成沢=1.1 宮古市長沢=1.1 九戸村伊保内*1.1 岩手洋野町大野*1.0 久慈市川崎町=1.0 花巻市大迫総合支所*1.0 岩泉町岩泉*1.0 盛岡市洪民*0.9 普代村銅屋*0.9 野田村野田*0.9 宮古市五月町*0.9 住田町世田米*0.9 一関市千蔵町*0.9 二戸市浄法寺町*0.8 一関市室根町*0.8 北上市相去町*0.7 久慈市長内町*0.7 盛岡市馬場町*0.6 葛巻町消防分署*0.6 一関市大東町=0.6 花巻市大迫町=0.6 一関市東山町*0.6 大船渡市猪川町=0.6				

令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
79	17 22 32	宮城県 1 花巻市東和町*0.6 大船渡市大船渡町*0.5 久慈市山形町*0.5 葛巻町葛巻元木=0.5 宮古市区界*0.5 1 気仙沼市唐桑町*0.7 気仙沼市赤岩=0.6	39° 46.1' N	142° 14.8' E	49km	M: 3.4
80	18 05 00	熊本県熊本地方 熊本県 4 八代市平山新町*4.4 八代市新地町*4.1 上天草市姫戸町*4.1 芦北町田浦町*4.0 芦北町芦北=3.6 3 八代市千丁町*3.4 宇城市小川町*3.3 八代市坂本町*3.2 上天草市大矢野町=3.2 上天草市龍ヶ岳町*3.2 上天草市松島町*3.2 天草市倉岳町*3.2 宇城市豊野町*3.1 あさぎり町免田東*3.1 あさぎり町須恵*3.0 八代市鏡町*2.9 津奈木町小津奈木*2.9 熊本美里町永富*2.8 あさぎり町岡原*2.8 人吉市蟹作町*2.8 球磨村渡*2.8 水俣市牧ノ内*2.8 氷川町宮原*2.7 氷川町島地*2.7 人吉市西間下町*2.6 あさぎり町深田*2.6 多良木町上球磨消防署*2.6 あさぎり町上*2.6 宇城市松橋町*2.6 天草市有明町*2.6 天草市栖本町*2.6 水俣市陣内*2.6 天草市河浦町*2.5 錦町一武*2.5 相良村深水*2.5 天草市五和町*2.5 2 宇城市三角町*2.4 山江村山田*2.4 天草市牛深町*2.4 熊本南区富合町*2.3 多良木町多良木=2.3 天草市御所浦町*2.2 五木村甲*2.2 湯前町役場*2.1 熊本南区城南町*2.1 宇城市不知火町*2.1 宇土市浦田町*2.0 甲佐町豊内*2.0 熊本美里町馬場*2.0 八代市東陽町*2.0 熊本西区春日=2.0 西原村小森*1.9 天草市新和町*1.9 八代市泉支所*1.9 天草市天草町*1.8 嘉島町上島*1.8 山都町浜町*1.7 熊本高森町高森*1.7 益城町宮園*1.7 八代市泉町=1.7 水上村岩野*1.7 熊本北区植木町*1.6 苓北町志岐*1.5 合志市竹迫*1.5 御船町御船*1.5 1 南阿蘇村吉田*1.4 南阿蘇村河陰*1.4 南阿蘇村河陽*1.4 菊池市旭志*1.4 大津町大津*1.4 和水町江田*1.3 天草市本渡町本渡*1.3 阿蘇市内牧*1.3 玉名市天水町*1.3 玉名市横島町*1.2 熊本中央区大江*1.2 山都町今*1.2 熊本東区佐土原*1.1 山鹿市鹿央町*1.1 山鹿市菊鹿町*1.0 山鹿市鹿本町*1.0 天草市本町*1.0 玉名市中尾*1.0 玉東町木葉*1.0 菊陽町久保田*0.9 菊池市隈府*0.9 山都町大平*0.8 南阿蘇村中松=0.8 南関町関町*0.7 山鹿市鹿北町*0.7 山鹿市老人福祉センター*0.6 長崎県 3 雲仙市小浜町雲仙=2.7 2 雲仙市雲仙出張所*2.3 雲仙市南串山町*2.2 南島原市口之津町*2.2 南島原市深江町*2.2 南島原市加津佐町*2.2 南島原市南有馬町*2.0 雲仙市小浜町北本町*1.9 南島原市北有馬町*1.9 南島原市西有家町*1.8 南島原市有家町*1.7 南島原市布津町*1.7 諫早市多良見町*1.7 大村市玖島*1.6 長崎市布巻町*1.6 1 長崎市元町*1.4 時津町浦*1.1 雲仙市千々石町*1.1 島原市有明町*1.0 雲仙市国見町=1.0 島原市下折橋町*1.0 諫早市東小路町=0.8 諫早市堂崎町*0.8 平戸市志々伎町*0.8 長与町嬉里*0.6 宮崎県 3 宮崎市高岡町内山*2.7 2 えびの市加久藤*2.4 小林市真方=2.1 小林市野尻町東麓*2.1 国富町本庄*2.0 小林市中原*2.0 宮崎美郷町田代*1.9 宮崎市松橋*1.9 都城市高崎町大牟田*1.9 西都市上の宮*1.8 宮崎市霧島=1.8 綾町南保健センター*1.7 都城市山之口町花木*1.7 椎葉村総合運動公園*1.7 西都市聖陵町*1.6 宮崎市田野町体育館*1.6 川南町川南*1.6 高原町西麓*1.6 宮崎都農町役場*1.6 綾町役場*1.6 椎葉村下福良*1.5 高鍋町上江*1.5 延岡市北川町川内名白石*1.5 小林市役所*1.5 1 日南市南郷町南郷*1.4 新富町上富田=1.2 高千穂町三田井=1.2 宮崎市田野支所*1.2 高千穂町寺迫*1.1 宮崎市佐土原町下田島*1.1 延岡市北方町総合支所*1.1 西米良村板谷*1.0 宮崎市清武町西新町*1.0 都城市菖蒲原=1.0 都城市高城町穂満坊*1.0 門川町平城東*1.0 日向市東郷町山陰*0.9 木城町高城*0.9 都城市山田町山田*0.9 三股町五本松*0.9 宮崎美郷町神門*0.8 日南市吾田東*0.8 都城市高崎町江平=0.7 五ヶ瀬町三ヶ所*0.6 西米良村村所*0.5 宮崎都農町川北=0.5 日向市大王谷運動公園=0.5 鹿児島県 3 長島町鷹巣*2.6 長島町獅子島*2.6 薩摩川内市神田町*2.6 2 さつま町神子*2.4 長島町指江*2.3 伊佐市菱刈前目*2.3 さつま町宮之城保健センタ*2.2 湧水町吉松*2.2 阿久根市鶴見町*2.1 薩摩川内市中郷=2.1 薩摩川内市東郷町*2.1 伊佐市大口山野=2.1 伊佐市大口島嶽*2.1 薩摩川内市祁答院町*2.0 さつま町宮之城屋地=2.0 霧島市横川町中ノ*2.0 鹿児島出水市高尾野町*2.0 鹿児島出水市野田町*1.9 薩摩川内市入来町*1.8 薩摩川内市樋脇町*1.8 薩摩川内市鹿島町*1.8 いちき串木野市緑町*1.7 いちき串木野市湊町*1.7 鹿児島出水市緑町*1.7 鹿児島空港=1.6 湧水町栗野*1.5 枕崎市高見町=1.5 阿久根市赤瀬川=1.5 薩摩川内市上飯町*1.5 福岡県 1 始良市蒲生町北*1.4 始良市宮島町*1.3 日置市日吉町日置*1.2 始良市加治木町本町*1.2 鹿児島市本城*1.1 鹿児島市上谷口*1.1 南さつま市大浦町*1.1 南さつま市金峰町尾下*1.0 霧島市国分中央*1.0 霧島市福山町牧之原*1.0 鹿児島市喜入町*0.9 鹿児島市東郡元=0.8 鹿児島市郡山*0.8 さつま町求名*0.8 日置市伊集院町郡*0.8 薩摩川内市里町*0.6 霧島市溝辺町有川*0.5 鹿児島市下福元=0.5 2 みやま市高田町*1.7 1 柳川市大和町*1.4 柳川市三橋町*1.4 みやま市山川町*0.9 久留米市津福本町=0.8 八女市矢部村*0.8 朝倉市杷木池田*0.8 大牟田市昭和町*0.8 八女市黒木町今*0.7 みやこ町犀川本庄*0.6 八女市黒木町北木屋=0.6 八女市吉田*0.6 朝倉市堤*0.5 高知県 1 宿毛市桜町*0.6 佐賀県 1 白石町有明*1.1 佐賀市川副*0.9 神埼市千代田*0.9 佐賀市久保田*0.7 小城市芦刈*0.7 佐賀市東与賀*0.6 上峰町坊所*0.6 佐賀市駅前中央=0.6 大分県 1 竹田市荻町*1.2 佐伯市蒲江蒲江浦=1.0 日田市前津江町*1.0 九重町後野上*0.9 佐伯市春日町*0.7 日田市田島*0.6 豊後大野市清川町*0.5				

令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日 時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
81	18 05 47	熊本県熊本地方 熊本県	32° 29.4' N	130° 33.0' E	9km	M: 2.9
		1 八代市新地町*=1.1 八代市平山新町=0.8 八代市千丁町*=0.5				
82	18 07 30	宮城県沖 宮城県 岩手県	38° 59.1' N	142° 21.7' E	49km	M: 4.1
		2 気仙沼市笹が陣*=1.9 1 気仙沼市赤岩=1.4 気仙沼市唐桑町*=1.4 石巻市桃生町*=0.9 栗原市栗駒=0.8 登米市東和町*=0.6 1 大船渡市猪川町=1.4 住田町世田米*=1.4 一関市室根町*=1.4 釜石市只越町=1.3 釜石市中妻町*=1.3 大船渡市大船渡町=1.1 大槌町上町*=1.1 一関市千厩町*=1.1 大船渡市盛町*=0.9 陸前高田市高田町*=0.9 遠野市青笹町*=0.7 一関市藤沢町*=0.7 宮古市鍛ヶ崎=0.6 一関市東山町*=0.5 山田町大沢*=0.5				
83	18 07 58	熊本県熊本地方 熊本県	32° 29.7' N	130° 33.8' E	9km	M: 3.5
		2 上天草市大矢野町=1.9 八代市新地町*=1.5 八代市平山新町=1.5 1 宇城市三角町*=1.0 宇城市豊野町*=1.0 上天草市松島町*=1.0 上天草市姫戸町*=1.0 八代市坂本町*=0.9 八代市千丁町*=0.8 芦北町芦北=0.8 熊本南区城南町*=0.7 宇城市松橋町=0.7 芦北町田浦町*=0.7 上天草市龍ヶ岳町*=0.7 八代市鏡町*=0.7 熊本美里町永富*=0.7 五木村甲*=0.6 宇土市浦田町*=0.6 熊本西区春日=0.5				
		長崎県 1 雲仙市小浜町雲仙=1.2				
84	18 17 28	熊本県熊本地方 長崎県 熊本県	32° 29.2' N	130° 33.8' E	9km	M: 3.8
		2 雲仙市小浜町雲仙=1.7 1 雲仙市雲仙出張所*=1.3 雲仙市南串山町*=1.0 南島原市加津佐町*=0.9 南島原市深江町*=0.7 2 上天草市大矢野町=2.3 八代市新地町*=2.2 八代市坂本町*=2.0 氷川町島地*=2.0 八代市平山新町=2.0 宇城市豊野町*=1.9 宇城市小川町*=1.8 熊本美里町永富*=1.7 八代市千丁町*=1.7 上天草市松島町*=1.7 上天草市龍ヶ岳町*=1.6 八代市鏡町*=1.6 上天草市姫戸町*=1.6 宇城市松橋町=1.5 芦北町田浦町*=1.5 1 宇城市三角町*=1.4 熊本美里町馬場*=1.3 氷川町宮原*=1.3 熊本西区春日=1.3 熊本南区城南町*=1.3 宇城市不知火町*=1.2 八代市泉支所*=1.1 熊本南区富合町*=1.1 宇土市浦田町*=1.1 芦北町芦北=1.1 天草市倉岳町*=1.0 甲佐町豊内*=0.9 あさざり町兎田東*=0.8 五木村甲*=0.8 球磨村渡*=0.8 八代市東陽町*=0.8 嘉島町上島*=0.8 水俣市牧ノ内*=0.7 八代市泉町=0.7 天草市有明町*=0.6 山都町浜町*=0.6 人吉市蟹作町*=0.5				
		宮崎県 1 宮崎都農町役場*=0.6 西都市上の宮*=0.5				
		鹿児島県 1 長島町伊唐島*=0.7 長島町鷹巣*=0.5 長島町獅子島*=0.5				
85	18 21 05	宮古島近海 沖縄県	24° 50.5' N	125° 08.6' E	52km	M: 3.4
		1 宮古島市平良西里*=0.7 宮古島市下地*=0.6 宮古島市伊良部前里添=0.5				
86	19 13 25	能登半島沖 石川県	37° 06.9' N	136° 38.4' E	6km	M: 4.7
		4 志賀町香能*=3.8 3 中能登町能登部下*=3.2 志賀町末吉千古*=3.1 志賀町富来領家町=3.1 中能登町末坂*=2.9 羽咋市旭町*=2.7 宝達志水町子浦*=2.5 かほく市宇野気*=2.5 2 七尾市能登島向田町*=2.3 七尾市中島町中島*=2.3 宝達志水町今浜*=2.3 七尾市垣吉町*=2.2 輪島市門前町走出*=2.2 七尾市本府中町=2.2 中能登町井田*=2.2 かほく市浜北*=2.2 羽咋市柳田町=2.1 七尾市袖ヶ江町*=2.0 かほく市高松*=1.9 輪島市鳳至町=1.8 金沢市西念=1.6 津幡町加賀爪=1.6 1 能登町宇出津=1.4 金沢市弥生*=1.3 加賀市大聖寺南町*=1.2 能登町松波*=1.1 小松市小馬出町=1.0 輪島市河井町*=1.0 白山市美川浜町*=0.9 能美市来丸町*=0.8 加賀市山中温泉本町*=0.8 加賀市直下町=0.6 白山市倉光*=0.6 野々市市三納*=0.5 2 氷見市加納*=2.1 小矢部市水牧*=1.9 射水市久々湊*=1.9 射水市本町*=1.7 射水市二口*=1.7 射水市加茂中部*=1.7 高岡市広小路*=1.7 富山市新桜町*=1.7 舟橋村仏生寺*=1.6 小矢部市泉町=1.6 高岡市伏木=1.6 富山市婦中町笹倉*=1.6 射水市小島*=1.6 南砺市下梨*=1.5 射水市橋下条*=1.5 1 立山町芦嶺寺*=1.4 高岡市福岡町*=1.4 南砺市城端*=1.4 富山市八尾町福島=1.3 南砺市井波*=1.3 立山町吉峰=1.3 南砺市荒木*=1.3 南砺市喰喰*=1.2 南砺市上平細島*=1.1 富山市今泉*=1.1 富山市石坂=1.1 南砺市天池=1.0 富山市山田湯*=1.0 砺波市庄川町*=1.0 南砺市苗島*=0.9 砺波市栄町*=0.7 滑川市寺家町*=0.7 上市町稗田*=0.6 富山市上二杉*=0.6 立山町米沢*=0.6 南砺市利賀村上百瀬*=0.6 魚津市釈迦堂=0.5 2 福井市豊島=1.5 福井坂井市三国町中央*=1.5 1 あわら市国影*=1.4 福井坂井市春江町随心寺*=1.3 あわら市市姫*=1.1 福井坂井市坂井町下新庄*=1.1 越前町江波*=1.0 越前町西田中*=1.0 越前町織田*=0.9 福井坂井市三国町陣ヶ岡=0.8 福井坂井市丸岡町西里丸岡*=0.8 福井市原目町*=0.7 永平寺町松岡春日*=0.7 福井市蒲生町*=0.6 永平寺町山王*=0.5 福井おおき町本郷*=0.5 越前市粟田部*=0.5 鯖江市水落町*=0.5 新潟県 1 上越市牧区柳島*=0.7 糸魚川市一の宮=0.6 上越市三和区井ノ口*=0.6 長野県 1 木曾町開田高原西野*=0.9 岐阜県 1 高山市上宝町本郷*=1.3 下呂市下呂小学校*=1.3 飛騨市河合町元田*=1.1 高山市国府町*=1.0 白川村鳩谷*=1.0 飛騨市宮川町*=1.0 下呂市森=0.9 飛騨市古川町*=0.7 高山市奥飛騨温泉郷柳尾*=0.7 中津川市加子母*=0.6 高山市久々野町*=0.6 高山市丹生川町坊方*=0.5 滋賀県 1 長浜市西浅井町大浦*=1.0 長浜市宮部町*=0.9 彦根市城町=0.7 近江八幡市桜宮町=0.7				

令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
87	20 02 12	紀伊水道 和歌山県 1 有田市初島町*0.9 和歌山市一番丁*0.8 湯浅町青木*0.8	34° 10.9' N	135° 07.5' E	7km	M: 2.6
<b>88</b>	<b>20 04 25</b>	<b>能登半島沖</b> 石川県 3 志賀町香能*2.6 1 志賀町富来領家町=1.0 中能登町能登部下*0.7 志賀町末吉千古*0.6	<b>37° 06.8' N</b>	<b>136° 38.2' E</b>	<b>7km</b>	<b>M: 3.3</b>
89	20 10 20	奄美大島近海 鹿児島県 1 喜界町滝川=0.6 奄美市笠利町里*0.6	28° 34.5' N	129° 50.1' E	35km	M: 3.8
90	20 12 42	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 上天草市大矢野町=1.1 八代市新地町*1.0 宇城市小川町*0.9 八代市平山新町=0.8 八代市千丁町*0.6 氷川町島地*0.6 甲佐町豊内*0.6 宇城市不知火町*0.5 宇城市三角町*0.5	32° 30.2' N	130° 33.7' E	10km	M: 3.2
91	20 17 35	石川県西方沖 石川県 1 志賀町香能*1.4 羽咋市旭町*1.2 かほく市浜北*1.0 宝達志水町子浦*0.8 津幡町加賀爪=0.7 羽咋市柳田町=0.7 宝達志水町今浜*0.6	36° 56.4' N	136° 25.1' E	12km	M: 3.7
92	20 19 46	日高地方中部 北海道 1 むかわ町穂別*1.3 新ひだか町三石旭町*0.8 新ひだか町静内山手町=0.6 平取町振内*0.5	42° 28.1' N	142° 37.5' E	42km	M: 3.7
93	21 00 05	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*0.9	36° 58.6' N	139° 22.6' E	4km	M: 2.1
94	21 00 59	三重県北部 三重県 1 亀山市椿世町*0.5	34° 54.5' N	136° 26.5' E	15km	M: 2.2
95	21 17 41	和歌山県北部 和歌山県 1 海南市下津*0.7	34° 06.6' N	135° 12.5' E	6km	M: 2.4
96	22 01 00	岐阜県美濃中西部 岐阜県 1 下呂市金山町*0.6	35° 38.4' N	137° 04.2' E	7km	M: 2.2
97	22 03 02	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 1 薩摩川内市中郷=0.8 薩摩川内市東郷町*0.5	31° 48.6' N	130° 17.6' E	8km	M: 2.0
<b>98</b>	<b>22 18 41</b>	<b>茨城県沖</b> 茨城県 3 日立市助川小学校*2.6 2 水戸市千波町*2.3 水戸市金町=2.1 水戸市栗崎町*2.1 日立市十王町友部*2.1 東海村東海*2.1 笠間市石井*2.0 常陸太田市高柿町*2.0 常陸大宮市北町*2.0 土浦市藤沢*2.0 常陸大宮市山方*1.9 常陸大宮市野口*1.9 ひたちなか市南神敷台*1.9 那珂市瓜連*1.8 城里町石塚*1.8 日立市役所*1.8 石岡市柿岡=1.8 鉾田市汲上*1.8 小美玉市堅倉*1.7 土浦市常名=1.7 ひたちなか市山ノ上町=1.7 ひたちなか市東石川*1.7 茨城町小堤*1.7 常陸太田市金井町*1.6 水戸市内原町*1.6 大子町池田*1.6 笠間市下郷*1.6 つくば市研究学園*1.6 かすみがうら市上土田*1.6 行方市麻生*1.6 桜川市真壁*1.6 城里町徳蔵*1.6 那珂市福田*1.5 大洗町磯浜町*1.5 笠間市笠間*1.5 常陸太田市町屋町=1.5 高萩市安良川*1.5 常陸太田市町田町*1.5 1 北茨城市中郷町*1.4 石岡市若宮*1.4 石岡市石岡*1.4 筑西市門井*1.4 鉾田市鉾田=1.3 美浦村受領*1.3 土浦市田中*1.3 かすみがうら市大和田*1.2 桜川市岩瀬*1.2 鉾田市造谷*1.2 稲敷市江戸崎甲*1.2 高萩市本町*1.2 取手市寺田*1.1 茨城鹿嶋市宮中*1.1 常陸太田市大中町*1.1 守谷市大柏*1.1 常陸大宮市中富町=1.1 石岡市八郷*1.1 筑西市二本成*1.1 小美玉市小川*1.1 行方市山田*1.0 茨城鹿嶋市鉢形=1.0 桜川市羽田*1.0 城里町阿波山*1.0 稲敷市伊佐津*0.9 つくば市天王台*0.9 筑西市海老ヶ島*0.9 つくば市小荻*0.9 行方市玉造*0.9 笠間市中央*0.9 小美玉市上玉里*0.9 下妻市本城町*0.9 北茨城市磯原町*0.9 常陸大宮市高部*0.8 常陸大宮市上小瀬*0.8 潮来市堀之内=0.7 常総市新石下*0.6 龍ヶ崎市役所*0.6 稲敷市結佐*0.5 坂東市役所*0.5 福島県 2 浅川町浅川*1.5 1 矢祭町東館*1.2 矢祭町戸塚*1.0 棚倉町棚倉中居野=1.0 白河市東*0.9 田村市都路町*0.8 いわき市錦町*0.8 玉川村小高*0.7 田村市常葉町*0.6 白河市新白河*0.6 鏡石町不時沼*0.6 小野町中通*0.5 田村市船引町=0.5 いわき市小名浜=0.5 栃木県 1 真岡市田町*1.4 茂木町茂木*1.4 真岡市荒町*1.2 芳賀町祖母井*1.2 栃木那珂川町小川*1.2 宇都宮市中里町*1.1 市貝町市塙*1.1 益子町益子=1.0 栃木那珂川町馬頭*1.0 小山市神鳥谷*0.9 真岡市石島*0.8 下野市田中*0.8 宇都宮市明保野町=0.8 大田原市湯津上*0.7 茂木町北高岡天矢場*0.7 下野市笹原*0.6 那須烏山市神長=0.6 那須烏山市役所*0.6 壬生町壬生甲*0.5 栃木さくら市喜連川*0.5 群馬県 1 渋川市赤城町*0.9 千葉県 1 野田市鶴奉*0.9 成田市市古屋=0.7 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*0.7 白井市復*0.7 香取市役所*0.6 習志野市鷺沼*0.6 八千代市大和田新田*0.6 香取市佐原平田=0.5 香取市仁良*0.5 成田国際空港=0.5 栄町安食台*0.5	<b>36° 26.1' N</b>	<b>140° 41.4' E</b>	<b>52km</b>	<b>M: 4.1</b>
99	23 06 01	福島県沖 福島県 1 檜葉町北田*1.0	36° 57.8' N	141° 20.8' E	43km	M: 3.5

令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日 時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
100	23 07 14	宮古島北西沖 沖縄県 1 宮古島市城辺福西*=1.3 多良間村塩川=1.2 宮古島市下地*=1.0 石垣市新栄町*=1.0 石垣市平久保=0.9 宮古島市伊良部前里添=0.8 宮古島市上野支所*=0.8 宮古島市平良西里*=0.8 宮古島市平良狩俣*=0.8 宮古島市城辺福北=0.8 石垣市伊原間*=0.8 石垣市登野城=0.6 宮古島市平良下里=0.6 宮古島市平良池間=0.5 宮古島市下地島空港*=0.5	25° 40.2' N	124° 39.9' E	126km	M: 5.2
101	23 08 16	茨城県南部 茨城県 1 筑西市門井*=0.8 筑西市二木成*=0.7	36° 20.7' N	140° 03.4' E	72km	M: 3.1
102	24 11 34	長野県北部 新潟県 長野県 1 上越市安塚区安塚*=0.5 1 栄村北信*=1.2	36° 56.8' N	138° 31.5' E	8km	M: 2.8
103	24 11 37	長野県北部 新潟県 3 上越市浦川原区釜淵*=3.3 上越市安塚区安塚*=3.0 十日町市上山*=2.6 2 上越市大島区岡*=2.2 十日町市松代*=2.2 十日町市松之山*=2.2 上越市柿崎区柿崎*=2.1 上越市牧区柳島*=2.1 上越市吉川区原之町*=1.7 津南町下船渡*=1.6 上越市三和区井ノ口*=1.5 1 長岡市上岩井*=1.4 出雲崎町米田=1.4 柏崎市高柳町岡野町*=1.3 上越市清里区荒牧*=1.2 上越市大潟区土底浜*=1.1 上越市頸城区百間町*=1.0 十日町市千歳町*=1.0 十日町市水口沢*=1.0 小千谷市旭町*=0.9 長岡市小国町法坂*=0.9 上越市木田*=0.8 柏崎市日石町*=0.8 南魚沼市塩沢庁舎*=0.8 妙高市田町*=0.8 長岡市与板町与板*=0.8 出雲崎町川西*=0.7 南魚沼市塩沢小学校*=0.7 上越市大手町=0.6 阿賀町白崎*=0.6 上越市板倉区針*=0.6 長岡市山古志竹沢*=0.6 魚沼市須原*=0.6 上越市中郷区藤沢*=0.6 佐渡市河原田本町*=0.5 長岡市東川口*=0.5 小千谷市城内=0.5 妙高市関山*=0.5 長野県 3 栄村北信*=2.9 1 野沢温泉村豊郷*=1.2 飯山市飯山福寿町*=1.1 木島平村往郷*=0.8 山ノ内町消防署*=0.7 長野高山村高井*=0.5 群馬県 1 中之条町入山*=0.7 みなかみ町鹿野沢*=0.5	36° 57.1' N	138° 31.5' E	8km	M: 3.7
104	24 11 49	北海道南西沖 北海道 1 渡島松前町福山=0.5 福島町福島*=0.5	41° 28.8' N	139° 55.9' E	10km	M: 3.1
105	24 12 06	長野県北部 新潟県 長野県 1 上越市安塚区安塚*=1.0 上越市浦川原区釜淵*=0.8 1 栄村北信*=0.8	36° 56.9' N	138° 31.7' E	10km	M: 2.5
106	24 21 49	千葉県北西部 千葉県 1 千葉中央区中央港=0.6	35° 34.8' N	140° 07.9' E	70km	M: 3.0
107	25 06 53	宗谷地方北部 北海道 3 稚内市沼川*=2.7 1 豊富町西6条*=1.3	45° 13.3' N	141° 50.1' E	0km	M: 3.0
108	25 08 06	沖縄本島近海 沖縄県 1 座間味村座間味*=1.0	26° 19.4' N	127° 19.5' E	53km	M: 3.3
109	25 08 19	福島県沖 宮城県 2 石巻市桃生町*=2.4 大崎市田尻*=1.8 角田市角田*=1.8 名取市増田*=1.6 登米市南方町*=1.6 登米市迫町*=1.5 石巻市大街道南*=1.5 1 涌谷町新町裏=1.4 岩沼市桜*=1.4 亘理町悠里*=1.4 仙台青葉区作並*=1.4 宮城川崎町前川*=1.3 登米市中田町=1.3 登米市石越町*=1.3 東松島市矢本*=1.3 栗原市志波姫*=1.3 栗原市若柳*=1.2 山元町浅生原*=1.2 登米市米山町*=1.2 仙台泉区将監*=1.2 石巻市前谷地*=1.2 大崎市古川旭*=1.2 大崎市鹿島台*=1.2 栗原市一迫*=1.2 栗原市瀬峰*=1.2 大衡村大衡*=1.1 柴田町船岡=1.1 栗原市築館*=1.1 石巻市北上町*=1.1 登米市豊里町*=1.1 石巻市雄勝町*=1.1 大崎市古川大崎=1.1 仙台太白区山田*=1.0 白石市亘理町*=1.0 蔵王町円田*=1.0 仙台青葉区大倉=1.0 丸森町上滝=1.0 塩竈市今宮町*=1.0 仙台青葉区落合*=0.9 東松島市小野*=0.9 栗原市高清水*=0.9 利府町利府*=0.9 大郷町粕川*=0.9 大崎市古川三日町=0.9 栗原市栗駒=0.9 栗原市金成*=0.8 宮城加美町中新田*=0.8 石巻市泉町=0.8 村田町村田*=0.8 宮城美里町木間塚*=0.8 色麻町四籠*=0.8 多賀城市中央*=0.8 登米市東和町*=0.8 大崎市松山*=0.8 松島町高城=0.8 登米市登米町*=0.8 仙台空港=0.8 仙台若林区遠見塚*=0.8 七ヶ浜町東宮浜*=0.7 石巻市相野谷*=0.7 大和町吉岡*=0.7 大河原町新南*=0.7 富谷市富谷*=0.6 仙台宮城野区五輪=0.6 仙台宮城野区苦竹*=0.6 石巻市鮎川浜*=0.5 福島県 2 飯館村伊丹沢*=1.9 国見町藤田*=1.5 福島伊達市霊山町*=1.5 相馬市中村*=1.5 1 田村市大越町*=1.4 福島伊達市梁川町*=1.3 新地町谷地小屋*=1.3 二本松市油井*=1.2 二本松市針道*=1.2 浪江町幾世橋=1.2 二本松市金色*=1.1 川俣町五百田*=1.1 田村市船引町=1.1 南相馬市鹿島区西町*=1.1 玉川村小高*=1.0 田村市常葉町*=1.0 福島伊達市保原町*=1.0 檜葉町北田*=1.0 大熊町大川原*=1.0 南相馬市鹿島区栞窪=1.0 南相馬市原町区高見町*=1.0 田村市都路町*=0.8 福島伊達市前川原*=0.8 川内村下川内=0.8 双葉町長塚*=0.8 南相馬市原町区三島町=0.8 福島市五老内町*=0.8 福島市花園町=0.7 川内村上川内早渡*=0.7 福島市桜木町*=0.7 葛尾村落合落合*=0.7 福島広野町下北迫大谷地原*=0.7 富岡町本岡*=0.6 小野町中通*=0.5 郡山市朝日=0.5 岩手県 1 一関市室根町*=0.9 一関市千厩町*=0.8 一関市藤沢町*=0.8 一関市花泉町*=0.7 一関市東山町*=0.7 住田町世田米*=0.5	37° 46.5' N	141° 37.6' E	56km	M: 4.3

令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
110	25 10 59	千葉県南部 千葉県	35° 20.6' N	140° 20.7' E	26km	M: 3.1
		2 一宮町一宮=2.2 長南町総合グラウンド=1.5 1 長生村本郷*=1.4 長南町長南*=1.3 茂原市道表*=1.1 睦沢町下之郷*=1.1 大網白里市大網*=1.0 大多喜町大多喜*=0.7 いすみ市国府台*=0.7 勝浦市新官*=0.5				
111	25 11 16	胆振地方中東部 北海道	42° 42.2' N	141° 59.5' E	34km	M: 3.5
		1 厚真町鹿沼=1.4 むかわ町穂別*=1.1 新千歳空港=0.9 千歳市支笏湖温泉*=0.8 安平町追分柏が丘*=0.7 恵庭市京町*=0.6 むかわ町松風*=0.6 厚真町京町*=0.6 平取町振内*=0.6 長沼町中央*=0.5				
112	25 19 39	根室地方南部 北海道	43° 14.5' N	145° 23.0' E	81km	M: 3.9
		2 根室市厚床*=1.7 1 別海町常盤=1.4 別海町本別海*=1.4 根室市牧の内*=1.4 根室市落石東*=1.4 標津町北2条*=1.3 根室市瑠璃瑠*=1.1 標茶町塘路*=0.9 鶴居村鶴居東*=0.5				
113	26 00 25	上川地方北部 北海道	44° 16.5' N	142° 13.2' E	0km	M: 1.1
		1 幌加内町朱鞠内*=0.5				
114	26 00 46	能登半島沖 石川県	37° 06.2' N	136° 38.9' E	6km	M: 2.6
		1 志賀町香能*=0.8				
115	26 09 47	千葉県南部 千葉県	35° 20.6' N	140° 21.0' E	25km	M: 2.6
		1 一宮町一宮=0.7				
116	26 12 29	愛知県西部 愛知県	35° 04.9' N	137° 17.0' E	39km	M: 2.8
		1 豊田市坂上町*=0.6 豊田市長興寺*=0.6				
117	27 11 56	紀伊水道 徳島県	33° 54.3' N	134° 42.7' E	13km	M: 3.1
		2 那賀町和食*=1.5 1 阿南市山口町*=1.0				
118	27 17 16	岐阜県美濃中西部 岐阜県	35° 47.8' N	136° 55.4' E	9km	M: 3.1
		2 郡上市八幡町島谷=1.5 1 郡上市八幡町旭*=1.3 郡上市明宝*=1.0 郡上市大和町*=1.0 関市上之保*=0.5 郡上市白鳥町白鳥*=0.5				
119	28 01 00	宗谷地方北部 北海道	45° 13.2' N	141° 51.1' E	0km	M: 2.8
		2 稚内市沼川*=1.7 1 豊富町西6条*=0.9				
120	28 03 50	千葉県北東部 茨城県	35° 24.2' N	140° 21.6' E	54km	M: 4.4
		2 取手市井野*=1.5 1 稲敷市結佐*=1.4 稲敷市伊佐津*=1.3 稲敷市江戸崎甲*=1.2 取手市寺田*=1.2 つくば市小茎*=1.2 坂東市岩井=1.2 河内町源清田*=1.0 筑西市舟生=1.0 龍ヶ崎市役所*=1.0 土浦市常名=0.9 利根町布川=0.9 茨城鹿嶋市鉢形=0.9 潮来市堀之内=0.7 石岡市柿岡=0.7 石岡市若宮*=0.6 千葉県 2 一宮町一宮=2.3 市川市大町*=2.3 大網白里市大網*=2.1 千葉若葉区野呂町*=2.1 多古町多古=2.1 市原市姉崎*=2.1 八千代市大和田新田*=2.1 千葉花見川区花島町*=2.0 長南町総合グラウンド=2.0 山武市蓮沼ニ*=2.0 山武市殿台*=2.0 東金市日吉台*=2.0 君津市久留里市場*=2.0 山武市埴谷*=1.9 九十九里町片貝*=1.9 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.9 千葉倉市海隣寺町*=1.9 千葉若葉区小倉台*=1.8 千葉中央区中央港=1.8 長生村本郷*=1.8 旭市南堀之内*=1.8 船橋市湊町*=1.7 東金市東新宿=1.7 白子町関*=1.7 芝山町小池*=1.7 千葉緑区おゆみ野*=1.7 白井市復*=1.7 勝浦市墨名=1.7 勝浦市新官*=1.7 千葉美浜区ひび野=1.7 いすみ市大原*=1.7 茂原市道表*=1.7 印西市笠神*=1.6 成田市役所*=1.6 木更津市富士見*=1.6 睦沢町下之郷*=1.6 東金市東岩崎*=1.6 山武市松尾町富士見台=1.6 富津市下飯野*=1.6 成田国際空港=1.6 いすみ市国府台*=1.6 いすみ市岬町長者*=1.6 四街道市鹿渡*=1.6 千葉稲毛区園生町*=1.5 八街市八街*=1.5 大多喜町大多喜*=1.5 習志野市鷺沼*=1.5 富里市七栄*=1.5 匝瑳市八日市場ハ*=1.5 山武市蓮沼ハ*=1.5 成田市中台*=1.5 1 長南町長南*=1.4 香取市仁良*=1.4 横芝光町栗山*=1.4 印西市大森*=1.4 印西市美瀬*=1.4 酒々井町中央台*=1.4 千葉美浜区稲毛海岸*=1.3 柏市旭町=1.3 柏市柏*=1.3 市原市国分寺台中央*=1.3 香取市羽根川*=1.3 旭市高生*=1.2 柏市大島田*=1.2 流山市平和台*=1.2 鋸南町下佐久間*=1.2 南房総市岩糸*=1.2 野田市鶴奉*=1.2 長柄町桜谷*=1.1 山武市松尾町五反田*=1.1 香取市佐原平田=1.1 君津市久保*=1.1 袖ヶ浦市坂戸市場*=1.1 成田市名古屋=1.1 香取市役所*=1.1 旭市ニ*=1.1 横芝光町宮川*=1.1 我孫子市我孫子*=1.0 香取市岩部*=1.0 栄町安食台*=1.0 鴨川市横渚*=1.0 神崎町神崎本宿*=1.0 御宿町須賀*=1.0 市川市本行徳*=1.0 松戸市西馬橋*=1.0 匝瑳市今泉*=1.0 香取市佐原諏訪台*=1.0 南房総市谷向*=0.9 鴨川市八色=0.9 浦安市日の出=0.8 浦安市猫実*=0.8 成田市松子*=0.8 木更津市太田=0.8 鴨川市内浦=0.8 成田市猿山*=0.7 館山市長須賀=0.6 東京都 2 東京千代田区大手町=1.6 東京港区海岸=1.5 1 東京国際空港=1.4 東村山市本町*=1.4 東京世田谷区三軒茶屋*=1.3 東京練馬区豊玉北*=1.3 調布市西つじヶ丘*=1.3 東京練馬区東大泉*=1.1 東京江戸川区中央=1.1 八王子市堀之内*=1.1 東京江東区青海=1.1 東京品川区北品川*=1.1 東京大田区本羽田*=1.1 東京渋谷区本町*=1.1 小平市小川町*=1.0 西東京市中町*=1.0 東京新宿区上落合*=1.0 東京新宿区百人町*=1.0				

令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日 時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		東京品川区平塚*=1.0 東京北区西ヶ原*=1.0 東京大田区多摩川*=0.9 東京世田谷区世田谷*=0.9 東京中野区中野*=0.9 東京足立区神明南*=0.9 東京江戸川区船堀*=0.9 東京中央区勝どき*=0.9 東京世田谷区成城*=0.8 東京渋谷区宇田川町*=0.8 東京杉並区桃井*=0.8 東京板橋区相生町*=0.8 東京港区白金*=0.8 東京足立区伊興*=0.8 東京葛飾区立石*=0.8 東京大田区大森東*=0.8 日野市神明*=0.8 国分寺市泉町*=0.8 東大和市中央*=0.8 東京葛飾区金町*=0.7 東京杉並区高井戸*=0.7 東京目黒区中央町*=0.7 東京荒川区東尾久*=0.7 東京世田谷区中町*=0.7 東京江戸川区鹿骨*=0.6 東京千代田区富士見*=0.6 町田市忠生*=0.6 東京新宿区西新宿=0.6 東京文京区本郷*=0.6 東京新宿区歌舞伎町*=0.5 国分寺市並木町=0.5 東京文京区大塚*=0.5 東京練馬区光が丘*=0.5 神奈川県 2 横浜中区山手町=1.9 横浜神奈川区神大寺*=1.6 川崎川崎区宮前町*=1.5 1 横浜中区山下町*=1.4 横浜港北区日吉本町*=1.4 三浦市城山町*=1.4 大和市下鶴間*=1.4 横浜鶴見区末広町*=1.3 横浜神奈川区広台太田町*=1.3 横浜磯子区洋光台*=1.3 横浜戸塚区鳥が丘*=1.3 横浜港南区野庭町*=1.3 横浜瀬谷区中屋敷*=1.3 横浜金沢区釜利谷南*=1.2 川崎中原区小杉町*=1.2 川崎宮前区宮前平*=1.2 横浜鶴見区鶴見*=1.1 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.1 横浜緑区十日市場町*=1.1 横浜磯子区磯子*=1.0 横浜戸塚区平戸町*=1.0 横浜港南区丸山台北部*=1.0 横須賀市光の丘=1.0 横浜金沢区白帆*=0.9 横浜金沢区寺前*=0.9 藤沢市長後*=0.9 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.9 横浜中区山吹町*=0.8 川崎中原区小杉陣屋町=0.8 川崎宮前区野川*=0.7 相模原緑区中野*=0.7 横浜旭区今宿東町*=0.6 横須賀市坂本町*=0.5 川崎幸区戸手本町*=0.5 埼玉県 1 川口市安行領家*=1.3 加須市大利根*=1.2 八潮市中央*=1.2 さいたま緑区中尾*=1.1 春日部市谷原新田*=1.1 久喜市下早見=1.0 狭山市入間川*=1.0 越谷市越ヶ谷*=1.0 新座市野火止*=1.0 宮代町笠原*=1.0 さいたま浦和区高砂=0.9 春日部市粕壁*=0.9 春日部市金崎*=0.9 加須市騎西*=0.9 草加市中央*=0.9 久喜市栗橋*=0.9 川口市中青木分室*=0.9 三郷市中央*=0.9 久喜市青葉*=0.8 さいたま北区宮原*=0.8 さいたま大宮区大門*=0.8 所沢市北有楽町*=0.8 さいたま南区別所*=0.8 朝霞市本町*=0.8 幸手市東*=0.8 吉川市きよみ野*=0.8 川口市三ツ和*=0.7 松伏町松伏*=0.7 久喜市菫蒲*=0.6 さいたま大宮区天沼町*=0.6 入間市豊岡*=0.6 さいたま見沼区堀崎*=0.6 久喜市鷺宮*=0.6 鴻巣市吹上富士見*=0.6 白岡市千駄野*=0.6 富士見市鶴馬*=0.5 川越市旭町=0.5 蕨市中央*=0.5 熊谷市大里*=0.5 埼玉三芳町藤久保*=0.5 静岡県 1 東伊豆町奈良本*=1.0				
121	28 04 41	石川県能登地方 石川県 1 輪島市鳳至町=0.6 輪島市河井町*=0.5	37° 23.3' N	136° 53.4' E	9km	M: 2.7
122	28 10 18	津軽海峡 北海道 1 白老町竹浦=0.7	41° 30.6' N	141° 21.0' E	122km	M: 3.5
123	28 11 34	熊本県阿蘇地方 熊本県 2 南阿蘇村中松=1.6 1 阿蘇市一の宮町*=1.1 大分県 1 竹田市荻町*=0.5	32° 58.7' N	131° 09.5' E	12km	M: 2.7
124	29 00 09	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 上天草市姫戸町*=1.0 芦北町田浦町*=0.6 上天草市松島町*=0.5 八代市平山新町=0.5	32° 29.6' N	130° 32.2' E	10km	M: 3.0
125	29 04 45	<b>大隅半島東方沖</b> 鹿児島県 3 錦江町田代支所*=2.6 鹿屋市礼元*=2.5 鹿屋市新栄町=2.5 2 錦江町城元*=2.3 鹿屋市串良町岡崎*=2.2 南大隅町佐多伊座敷*=2.2 鹿屋市吾平町麓*=2.1 錦江町田代麓=2.1 肝付町新富*=2.0 東串良町川西*=1.9 鹿児島市東郡元=1.8 大崎町仮宿*=1.8 肝付町北方*=1.8 鹿児島市喜入町*=1.8 南大隅町根占*=1.7 霧島市福山町牧之原*=1.7 南さつま市金峰町尾下*=1.6 南さつま市大浦町*=1.6 南九州市知覧町郡*=1.5 指宿市十町*=1.5 指宿市山川新生町=1.5 垂水市田神*=1.5 志布志市志布志町志布志=1.5 三島村竹島*=1.5 1 霧島市国分中央*=1.4 鹿屋市輝北町上引*=1.3 鹿児島市上谷口*=1.2 曾於市大隅町中之内*=1.2 曾於市末吉町二之方*=1.1 曾於市財部町南俣*=1.0 南九州市川辺町平山*=0.9 枕崎市高見町=0.9 いちき串木野市緑町*=0.9 始良市蒲生町北*=0.8 鹿児島空港=0.8 鹿児島市下福元=0.8 日置市吹上町中原*=0.8 志布志市有明町野井倉*=0.6 宮崎県 2 串間市役所*=1.8 日南市南郷町南町*=1.7 1 日南市吾田東*=1.4 都城市菫蒲原=1.4 日南市中央通*=1.1 都城市姫城町*=1.1 高原町西麓*=1.0 宮崎市高岡町内山*=1.0 小林市真方=0.9 都城市山之口町花木*=0.9 都城市山田町山田*=0.9 日南市油津=0.8 三股町五本松*=0.7 日南市北郷町郷之原*=0.7 小林市野尻町東麓*=0.7 串間市奈留=0.6	<b>31° 05.4' N</b>	<b>131° 30.7' E</b>	<b>33km</b>	<b>M: 4.6</b>
126	29 13 21	石川県西方沖 石川県 1 志賀町香能*=0.9	36° 55.2' N	136° 22.9' E	13km	M: 3.2
127	29 22 00	国後島付近 北海道 1 根室市落石東*=1.1 根室市牧の内*=0.9 別海町本別海*=0.9 根室市瑠璃環*=0.9	44° 14.9' N	146° 01.1' E	163km	M: 4.3
128	29 23 48	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 八代市平山新町=1.2 八代市坂本町*=1.2 五木村甲*=1.0 芦北町田浦町*=0.8 水俣市牧ノ内*=0.7 芦北町芦北=0.7 球磨村渡*=0.7 上天草市姫戸町*=0.7	32° 25.6' N	130° 31.9' E	12km	M: 3.2

令和7年3月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
129	30 08 47	千葉県北西部 茨城県 千葉県	35° 43.5' N	140° 12.6' E	67km	M: 3.8
		1 稲敷市江戸崎甲*0.6 坂東市岩井=0.5 1 市川市本行徳*0.8 東金市日吉台*0.6 山武市埴谷*0.5 千葉中央区中央港=0.5				
130	30 10 18	千葉県南東沖 千葉県	34° 40.0' N	140° 49.5' E	69km	M: 4.9
		2 鴨川市八色=1.9 勝浦市墨名=1.8 鴨川市横渚*1.7 館山市長須賀=1.6 1 館山市北条*1.4 勝浦市新官*1.4 南房総市富浦町青木*1.4 大多喜町大多喜*1.3 睦沢町下之郷*1.3 南房総市白浜町白浜*1.2 南房総市岩糸*1.2 南房総市谷向*1.2 長南町総合グラウンド=1.0 鴨川市内浦=1.0 いすみ市国府台*0.9 一宮町一宮=0.9 千葉美浜区ひび野=0.9 君津市久留里市場*0.8 南房総市上堀=0.8 大網白里市大網*0.8 南房総市千倉町瀬戸*0.7 静岡県 2 東伊豆町奈良本*2.2 1 伊豆市中伊豆グラウンド=1.2 熱海市網代=1.1 河津町田中*0.9 東京都 1 三宅村神着=1.4 三宅村坪田=1.3 御蔵島村西川=1.2 伊豆大島町波浮港*1.0 新島村大原=0.9 東京千代田区大手町=0.9 新島村本村*0.8 伊豆大島町差木地=0.7 東京杉並区高井戸*0.6 東京利島村東山=0.5 三宅村阿古*0.5 神津島村金長=0.5 神奈川県 1 三浦市城山町*1.4 厚木市中町*1.2 横須賀市光の丘=1.1 秦野市曾屋=1.1 横浜神奈川区神大寺*1.0 中井町比奈窪*1.0 湯河原町中央=1.0 横浜戸塚区戸塚町*1.0 清川村煤ヶ谷*0.9 川崎中原区小杉町*0.8 川崎宮前区宮前平*0.8 横浜中区山手町=0.8 箱根町湯本*0.6 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.5 山梨県 1 富士川町鯉沢*1.0 富士河口湖町長浜*0.7 山梨北杜市長坂町*0.5				
131	30 10 46	有明海 長崎県	32° 55.4' N	130° 22.3' E	11km	M: 3.4
		2 雲仙市国見町=1.7 1 雲仙市小浜町北本町*1.0 島原市下折橋町*0.9 島原市有明町*0.9 雲仙市小浜町雲仙=0.7 福岡県 1 大牟田市昭和町*1.0 みやま市高田町*0.9 大牟田市笹林=0.8 佐賀県 1 嬉野市下宿乙*1.0 熊本県 1 長洲町長洲*1.3 熊本西区春日=1.3 玉名市天水町*1.2 荒尾市宮内出目*1.1 玉名市岱明町*1.0 玉名市横島町*1.0 和水町江田*0.8 山鹿市鹿央町*0.7 玉東町木葉*0.7 嘉島町上島*0.6 玉名市築地=0.6 玉名市中尾*0.6 熊本中央区大江*0.5 山鹿市鹿北町*0.5 熊本北区植木町*0.5				
132	30 14 29	千葉県東方沖 千葉県	35° 25.5' N	140° 39.3' E	58km	M: 3.8
		1 長南町総合グラウンド=0.9 大網白里市大網*0.6				
133	30 19 35	茨城県沖 茨城県	36° 12.0' N	141° 03.7' E	37km	M: 3.6
		1 日立市助川小学校*0.9 ひたちなか市南神敷台*0.5				
134	30 21 30	宮城県沖 宮城県	38° 32.1' N	142° 17.7' E	44km	M: 4.3
		2 気仙沼市笹が陣*1.5 1 気仙沼市赤岩=1.3 登米市東和町*1.2 大崎市古川三日町=1.2 大崎市古川大崎=1.1 大崎市田尻*1.1 石巻市桃生町*1.1 栗原市栗駒=1.0 大崎市古川旭*1.0 石巻市雄勝町*1.0 南三陸町歌津*0.9 栗原市瀬峰*0.9 涌谷町新町裏=0.8 気仙沼市唐桑町*0.8 登米市中田町=0.8 登米市迫町*0.7 岩沼市桜*0.7 登米市豊里町*0.6 名取市増田*0.6 石巻市泉町=0.6 石巻市大街道南*0.6 栗原市金成*0.6 大崎市鳴子*0.5 栗原市花山*0.5 栗原市築館*0.5 松島町高城=0.5 岩手県 1 奥州市前沢*1.2 釜石市中妻町*1.2 大船渡市猪川町=1.1 一関市室根町*1.1 一関市藤沢町*0.9 北上市相去町*0.9 遠野市青笹町*0.9 一関市千厩町*0.9 大船渡市大船渡町=0.9 住田町世田米*0.8 陸前高田市高田町*0.7 奥州市胆沢*0.7 奥州市衣川*0.7 平泉町平泉*0.7 一関市東山町*0.6 宮古市田老*0.6 釜石市只越町=0.6 花巻市大迫町=0.6				
135	30 22 28	長野県北部 長野県	36° 46.9' N	138° 06.4' E	7km	M: 2.4
		1 長野市戸隠*1.1				
136	30 22 55	浦河沖 北海道	41° 59.6' N	142° 43.5' E	55km	M: 4.6
		2 様似町栄町*1.8 えりも町えりも岬*1.8 新ひだか町三石旭町*1.6 浦河町潮見=1.6 浦河町野深=1.5 浦河町築地*1.5 1 新ひだか町静内山手町=0.9 広尾町並木通=0.9 函館市泊町*0.9 広尾町白樺通=0.7 新ひだか町静内御幸町*0.7 十勝大樹町東本通*0.7 安平町追分柏が丘*0.7 えりも町目黒*0.5 白老町竹浦=0.5 函館市川汲町*0.5 えりも町本町=0.5 青森県 1 東通村砂子又沢内*1.1 階上町道仏*0.8 八戸市南郷*0.8 むつ市大畑町中島*0.7 野辺地町野辺地*0.5 七戸町森ノ上*0.5 東通村砂子又蒲谷地=0.5				
137	31 16 51	沖縄本島近海 鹿児島県	27° 26.6' N	128° 40.4' E	42km	M: 3.7
		2 知名町瀬利覚=1.6 1 伊仙町伊仙*1.0 和泊町和泊*0.8 和泊町国頭=0.6				

● 付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数  
 <令和6年（2024年）4月～令和7年（2025年）3月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
令和6年（2024年）											
4月	160	56	20	4	2		1			243	2日 岩手県沿岸北部（震度5弱） 8日 大隅半島東方沖（震度5弱） 17日 豊後水道（震度6弱） （4月中：震度6弱：1回、震度4：1回、震度3：2回、震度2：15回、震度1：47回） 「令和6年能登半島地震」の地震活動 （4月中：震度3：4回、震度2：9回、震度1：32回）
5月	86	33	12	2						133	「令和6年能登半島地震」の地震活動 （5月中：震度3：2回、震度2：6回、震度1：20回） 豊後水道の地震活動 （5月中：震度3：2回、震度2：1回、震度1：10回）
6月	96	43	14	3			1			157	3日 石川県能登地方（震度5強） 「令和6年能登半島地震」の地震活動 （6月中：震度5強：1回、震度4：1回、震度3：1回、震度2：5回、震度1：27回） トカラ列島近海（小宝島付近）の地震活動 （6月中：震度3：3回、震度2：4回、震度1：9回）
7月	89	25	15	4						133	「令和6年能登半島地震」の地震活動 （7月中：震度3：1回、震度2：3回、震度1：16回）
8月	106	28	10	2	2		1			149	8日 日向灘（震度6弱） （8月中：震度6弱：1回、震度3：3回、震度2：5回、震度1：16回） 9日 神奈川県西部（震度5弱） 19日 茨城県北部（震度5弱） 「令和6年能登半島地震」の地震活動 （8月中：震度3：1回、震度2：4回、震度1：13回）
9月	98	30	6	3						137	「令和6年能登半島地震」の地震活動 （9月中：震度2：4回、震度1：14回）
10月	98	34	11							143	「令和6年能登半島地震」の地震活動 （10月中：震度2：6回、震度1：8回） 和歌山県北部の地震活動 （10月中：震度3：1回、震度2：4回、震度1：7回）
11月	172	72	18	3	1					266	26日 石川県西方沖（震度5弱） 「令和6年能登半島地震」の地震活動 （11月中：震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：5回、震度2：41回、震度1：88回）
12月	102	37	9	2						150	「令和6年能登半島地震」の地震活動 （12月中：震度3：1回、震度2：12回、震度1：24回）
令和7年（2025年）											
1月	136	60	15	2	2					215	13日 日向灘（震度5弱） （1月中：震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：1回、震度2：7回、震度1：6回） 23日 福島県会津（震度5弱） （1月中：震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：6回、震度2：24回、震度1：53回） 「令和6年能登半島地震」の地震活動 （1月中：震度3：2回、震度2：2回、震度1：8回）
2月	91	34	10	1						136	「令和6年能登半島地震」の地震活動 （2月中：震度3：2回、震度2：5回、震度1：18回）
3月	86	39	9	3						137	「令和6年能登半島地震」の地震活動 （3月中：震度4：1回、震度3：1回、震度2：3回、震度1：7回） 奄美大島北東沖の地震活動 （3月中：震度4：1回、震度3：1回、震度2：4回、震度1：6回）
2025年計	313	133	34	6	2	0	0	0	0	488	
過去1年計	1320	491	149	29	7	1	2	0	0	1999	（令和6年4月～令和7年3月）

注) 「記事」の欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

● 付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数  
 〈令和6年（2024年）4月～令和7年（2025年）3月〉

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
令和6年（2024年）								
4月	908	217	41	13	1	1180	272	2日 岩手県沿岸北部（M6.0） 3日08時58分 台湾付近（M7.7） 3日09時11分 台湾付近（M6.6） 3日09時35分 台湾付近（M6.3） 3日10時39分 台湾付近（M6.0） 3日11時14分 台湾付近（M6.0） 4日 福島県沖（M6.3） 17日 豊後水道（M6.6） 22日 台湾付近（M6.2） 23日03時26分 台湾付近（M6.7） 23日03時32分 台湾付近（M6.5） 23日05時49分 台湾付近（M6.0） 23日09時04分 台湾付近（M6.3） 27日 小笠原諸島西方沖（M6.7）
5月	430	82	5	1		518	88	10日 台湾付近（M6.5）
6月	318	84	9	1		412	94	3日 石川県能登地方（M6.0）
7月	356	89	15	1		461	105	8日 小笠原諸島西方沖（M6.4）
8月	397	82	6	2	1	488	91	8日 日向灘（M7.1） 10日 オホーツク海南部（M6.7） 16日 台湾付近（M6.1）
9月※	329	79	12			420	91	
10月	331	77	5			413	82	
11月	549	166	31	3		749	200	7日 硫黄島近海（M6.3） 11日 マリアナ諸島（M6.0） 26日 石川県西方沖（M6.6）
12月	458	92	4	3		557	99	8日 千島列島（M6.1） 27日06時02分 鳥島近海（M6.2） 27日21時47分 千島列島（M6.8）
令和7年（2025年）								
1月	458	113	21	2		594	136	13日 日向灘（M6.6） 21日 台湾付近（M6.1）
2月	328	71	11			410	82	
3月	361	71	9			441	80	
2025年計	1147	255	41	2	0	1445	298	
過去1年計	5223	1223	169	26	2	6643	1420	（令和6年4月～令和7年3月）

※ 2024年9月中の回数には、9月24日の鳥島近海の地震（M5.8）を含む。この地震は震源決定精度がやや劣るものである。

注）日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」の欄には主にM6.0以上の地震を記載した。

## ● 付録4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震

令和7年3月に長周期地震動階級\*1以上を観測した地震は1回であった。

平成25年3月～令和7年3月に長周期地震動階級1以上を観測した地震の月別回数

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成25年 (2013年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成26年 (2014年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成27年 (2015年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成28年 (2016年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2	4	1	25
平成29年 (2017年)	1	2	0	0	0	1	2	0	1	1	0	1	9
平成30年 (2018年)	1	0	1	1	1	2	2	0	2	2	0	0	12
平成31年 /令和元年 (2019年)	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	6
令和2年 (2020年)	1	1	1	1	0	2	0	0	2	0	1	2	11
令和3年 (2021年)	0	1	1	0	2	0	0	0	1	1	0	0	6
令和4年 (2022年)	2	0	3	0	1	1	0	0	0	1	0	0	8
令和5年 (2023年)	0	1	1	0	5	1	0	1	2	0	0	0	11
令和6年 (2024年)	15	0	1	4	0	1	0	1	0	0	1	0	23
令和7年 (2025年)	1	0	1										2

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げもの大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろつされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、「地震・火山月報（防災編）」令和6年12月号の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

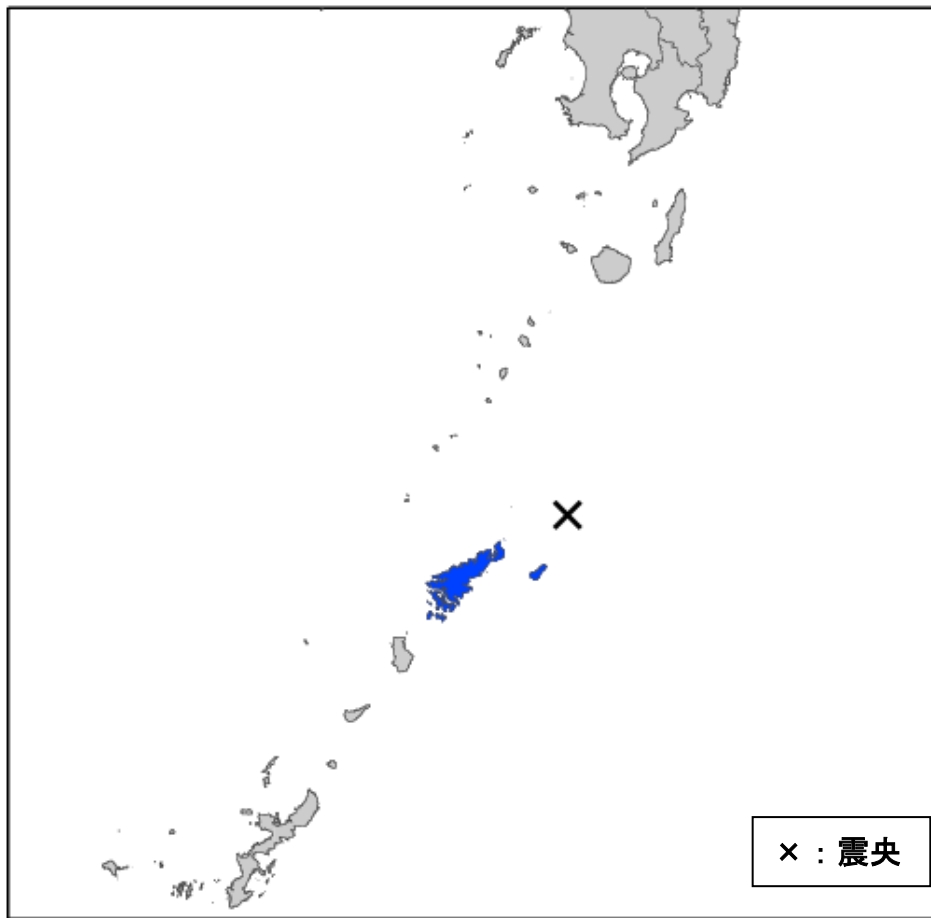
[https://www.data.jma.go.jp/egev/data/gaikyo/monthly/202412/202412furoku\\_10.pdf](https://www.data.jma.go.jp/egev/data/gaikyo/monthly/202412/202412furoku_10.pdf)

1. 令和7年3月9日03時54分 奄美大島北東沖の地震

長周期地震動階級1以上を観測した地域・観測点

2025年3月9日03時54分 奄美大島北東沖 北緯28度42.0分 東経130度15.0分 深さ62km M5.8				
都道府県	長周期地震動階級	地域名称	観測点名称	震度
鹿児島県	1	鹿児島県奄美北部	喜界町滝川	4

長周期地震動階級1以上を観測した地域の分布図



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

## ● 付録5. 緊急地震速報の提供状況

令和7年3月に緊急地震速報（警報）を発表した回数は1回であった。また、緊急地震速報（予報）を発表した回数は60回であった。

### 令和7年3月に発表した緊急地震速報（警報）

地震発生日時	震央地名	マグニチュード (M)	最大 震度	最大 長周期 地震動 階級	予測 最大 震度	予測 最大 長周期 地震動 階級	警報発表 までの 経過時間 (秒)
令和7年3月18日05時00分	熊本県熊本地方	4.8	4	---	5弱	---	4.8

※表中の「予測最大震度」、「予測最大長周期地震動階級」は緊急地震速報（警報）で発表した予測震度の最大値および予測長周期地震動階級の最大値、「警報発表までの経過時間（秒）」は地震検知から緊急地震速報（警報）第1報発表までの経過時間（秒）を示す。

平成19年10月～令和7年3月に発表した緊急地震速報の月別回数

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年 (2007年)										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年 (2008年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年 (2009年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年 (2010年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年 (2011年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年 (2012年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年 (2013年)	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年 (2014年)	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年 (2015年)	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成28年 (2016年)	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	0(95)	0(71)	1(80)	3(92)	2(124)	1(86)	31(1178)
平成29年 (2017年)	0(77)	0(72)	0(61)	0(60)	0(52)	1(55)	1(79)	1(73)	2(52)	1(53)	0(57)	1(77)	7(768)
平成30年 (2018年)	2(64)	0(61)	1(76)	2(80)	1(52)	2(70)	1(55)	0(58)	2(158)	4(97)	1(68)	0(69)	16(908)
平成31年 /令和元年 (2019年)	1(66)	1(62)	0(63)	0(88)	1(64)	2(59)	0(59)	1(56)	0(50)	0(72)	0(56)	2(68)	8(763)
令和2年 (2020年)	1(60)	1(54)	1(60)	2(76)	4(74)	1(96)	2(59)	0(46)	1(67)	0(42)	1(43)	3(77)	17(754)
令和3年 (2021年)	0(62)	1(90)	1(75)	0(74)	1(79)	0(52)	0(80)	0(80)	1(60)	3(56)	2(60)	2(92)	11(860)
令和4年 (2022年)	2(81)	0(63)	6(150)	0(74)	2(83)	2(78)	0(49)	1(64)	0(68)	1(65)	1(66)	0(72)	15(913)
令和5年 (2023年)	1(59)	1(45)	0(56)	0(70)	12(155)	1(74)	0(49)	0(51)	1(82)	1(60)	0(61)	0(62)	17(824)
令和6年 (2024年)	20(376)	2(104)	2(82)	4(90)	0(54)	2(81)	0(68)	2(65)	0(62)	0(61)	1(109)	0(63)	33(1215)
令和7年 (2025年)	1(82)	0(54)	1(60)										2(196)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、（）内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。

1. 令和7年3月18日 05時00分 熊本県熊本地方の地震

発生した地震の概要（暫定値）

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
令和7年03月18日 05時00分35.0秒	熊本県熊本地方	32° 29.9′	130° 33.3′	10km	4.8	4

緊急地震速報の詳細

（緊急地震速報（警報）は背景が灰色[第1報]の時に発表）

提供時刻等		経過 時間	震源要素					予測震度 および 長周期地震動階級
地震波 検知時刻			震央地名	北緯	東経	深さ	M	
<b>第1報</b>	<b>05時00分42.8秒</b>	<b>4.8</b>	<b>熊本県熊本地方</b>	<b>32.5</b>	<b>130.6</b>	<b>10km</b>	<b>1.0</b>	<b>※1</b>
第2報	05時00分43.4秒	5.4	熊本県熊本地方	32.5	130.6	10km	4.4	※2
第3報	05時00分43.8秒	5.8	熊本県熊本地方	32.5	130.6	10km	4.3	※2
第4報	05時00分44.3秒	6.3	熊本県熊本地方	32.5	130.6	10km	4.3	※2
第5報	05時00分44.8秒	6.8	熊本県熊本地方	32.5	130.6	10km	4.6	※3
第6報	05時00分44.8秒	6.8	熊本県天草・芦北地方	32.5	130.5	10km	4.7	※3
第7報	05時00分46.3秒	8.3	熊本県天草・芦北地方	32.5	130.5	10km	4.7	※3
第8報	05時00分48.1秒	10.1	熊本県熊本地方	32.5	130.6	10km	4.7	※3
第9報	05時00分48.7秒	10.7	熊本県熊本地方	32.5	130.6	10km	4.7	※3
第10報	05時00分57.4秒	19.4	熊本県天草・芦北地方	32.5	130.5	10km	4.7	※3
第11報	05時01分00.3秒	22.3	熊本県天草・芦北地方	32.5	130.5	10km	4.7	※3
第12報	05時01分08.2秒	30.2	熊本県天草・芦北地方	32.5	130.5	10km	4.4	※3
第13報	05時01分28.0秒	50.0	熊本県天草・芦北地方	32.5	130.5	10km	4.5	※3
第14報	05時01分28.0秒	50.0	熊本県天草・芦北地方	32.5	130.5	10km	4.5	※3

※1 震度5弱程度以上 熊本県熊本、熊本県天草・芦北

震度4程度以上 熊本県球磨

※2 震度5弱程度 熊本県熊本、熊本県天草・芦北


震度4程度 熊本県球磨

※3 震度5弱程度 熊本県熊本、熊本県天草・芦北

震度4程度 熊本県球磨、鹿児島県薩摩

警報第1報発表から主要動到達までの時間  
及び警報発表対象地域の分布図

 緊急地震速報（警報）を発表した地域

 : 震央

